江の川水系下流支川域
河川整備計画

（付属資料）

平成２６年６月

島　根　県

整備計画書　付属資料　目次

1. 新しい河川整備の計画制度について 1

2. 流域の自然環境 8

3. 人口及び産業構造 23

4. 景観及び観光 34

5. 歴史文化及び伝統文化 36

6. 土地利用と法規制区域 41

7. 治水の概要 46

8. 水利用の現状 50

9. 水環境の概要 55

10. 河川空間の利用 58

1. 新しい河川整備の計画制度について

1.1 河川法改正の流れ

わが国の河川制度は明治 29 年に旧河川法が制定されて以来、幾度かの改正を経て現在に至っている。特に昭和 39 年に制定された新河川法では水系一貫管理制度の導入など、治水、利水の体系的な制度の整備が図られ、今日の河川行政の規範としての役割を担ってきた。しかしながらその後の社会情勢の変化等により河川の担うべき役割、河川へ求める社会のニーズは大きく変化した。現在では、河川は治水、利水を担うだけでなく、うるおいのある水辺空間や生物の生息・生育環境等として捉えられ、また、地域の個性を活かした川づくりが求められるようになってきた。こうした変化を踏まえて平成 8 年 12 月、河川審議会において「社会経済の変化を踏まえた今後の河川制度のあり方」が提言され、これに基づき建設省では新河川法の改正の検討を行い平成 9 年第 140 回国会に「河川法を一部改正する法律案」を提出し、同国会において同法案は可決成立し現在の改正河川法が誕生した。

河川法改正の流れの概要を図 1-1 に示す。

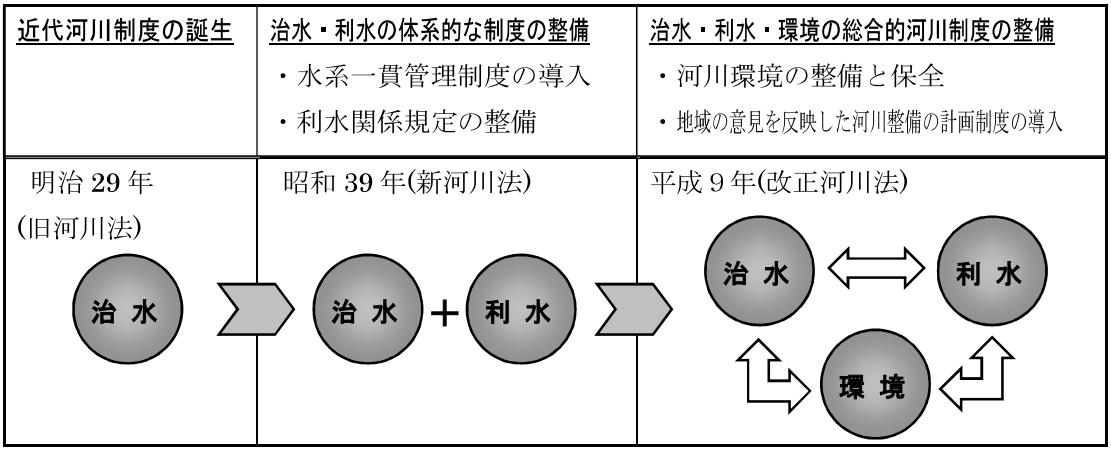


図 1-1 河川法改正の流れ

1.2 改正の趣旨

改正河川法(平成 9 年)において、河川法第 1 条で新河川法(昭和 39 年)にはなかった「河川環境の整備と保全」が掲げられ、河川管理の責務の一つとして新たに位置付けられた。これにより河川法の目的に「河川環境」が明記され、現在の河川事業に求められる環境関連のことが実態に即したものとなることを目指している。また、近年重視されている河川内の生態系の保全、河川の水と緑の環境、河川空間のアメニティといった要素を捉えた川づくりにも対応できるよう目指している。ただし「河川環境の整備と保全」は河川の総合的管理の一内容として追加されたものであり、河川環境だけを特別に重視すべきという趣旨ではない。河川の管理は治水、利水、環境の総合的な河川管理が確保されるように適正に行わなければならない。実際には環境の目的と治水利水目的が相反する場合もあるが、その場合にはそれぞれの目的を対立的に捉えるのではなく、総合的な河川管理が行えるよう個別の河川の河川環境の状況や治水安全度等を踏まえ、地域の意向を反映しつつケースバイケースで判断していかなければならない。

1.3　河川整備の理念

川づくりは流域の視点に立って人と水との関わりの再構築を図りながら災害に強く、渇水にも安全で平常時を見据えた川づくりを行い、そこに住む人々の地域づくりを支援するものとなる必要がある。また、整備にあたっては自然環境の保全に努め、水と緑の空間を提供する河川環境の創造を図っていく必要もある。そこで「安全で自然豊かなふるさとを目指して」をスローガンに掲げて治水、利水、環境を総合的に捉えた河川整備の推進を目指し、「住みよいまち」、「住みたいまち」の実現に寄与する川づくりに取り組んでいく。また、地域住民との密接な連携を図りながら河川整備に対するニーズを的確に応え、河川の特性と地域の風土・文化等の実情に応じた河川整備を推進することとする。

1.4　河川整備計画の位置付け

河川整備基本方針(河川法第 16 条)は洪水、高潮等による災害を防止する治水計画、渇水の解消に努め安定的な水道用水、かんがい用水等を供給する利水計画及び自然豊かな河川の空間利用と保全を目指した環境計画について、河川整備の基本となるべき方針に関する事項を長期的な計画として定めたものである。

また、河川整備計画(河川法第 16 条の 2)の位置付けとしては、河川整備基本方針に沿った上で今後 20～30 年後を目途とした整備内容を定めたものであり、他の関連計画等との整合を図るとともに、具体の「川づくり」の姿を地域に提示しつつ地域の意見を反映しながら策定・推進するものである。

本計画は現時点の課題や河道状況等に基づき策定されたものであり、河道状況や社会環境の変化等に応じ適宜見直しを行うものとする。

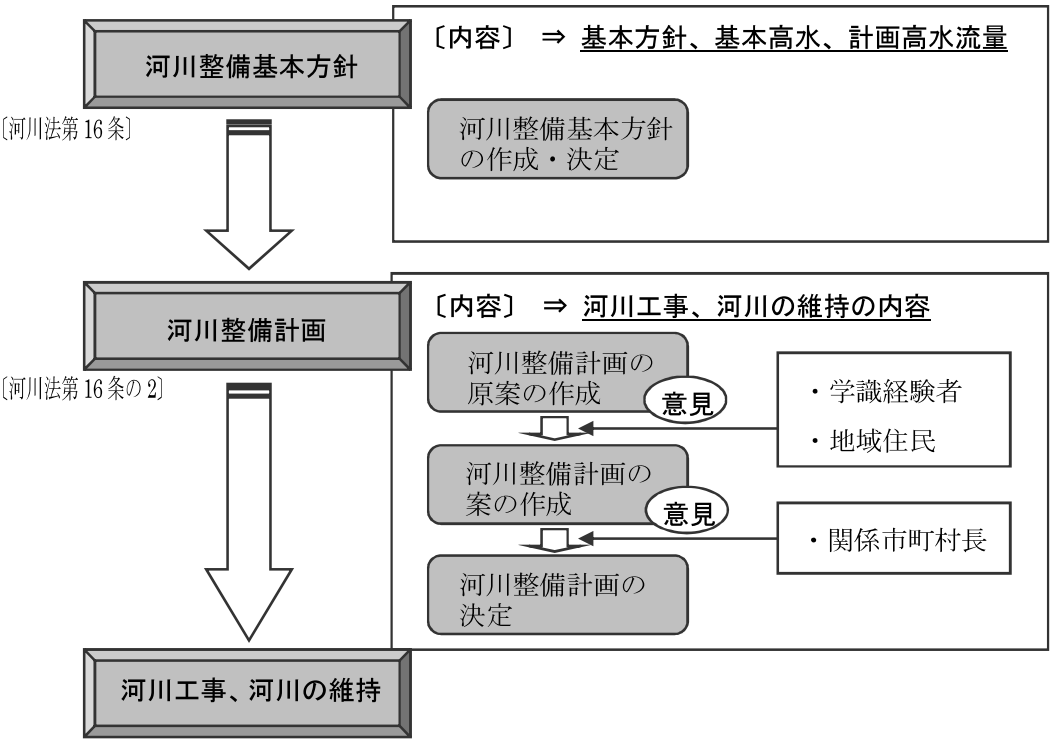


図 1-2　河川整備基本方針～整備計画～工事実施までの流れ

1.5　江の川水系下流支川域河川管理区間

江の川水系下流支川域の県の河川管理区間を表 1-1～表 1-4 に示す。

表 1-1　対象区間一覧【1/4】

河川名	河川延長 (km)	流域面積 (km^2)	対象区間（上段：左岸、下段：右岸）	
本町川（ほんまちがわ）	0.70	0.60	江津市江津町 244 番の 2 地先	江の川への合流点
			江津市江津町 266 番地先	
太田川（おおたがわ）	1.00	2.40	江津市松川町太田 587 番の 2 地先	江の川への合流点
			江津市松川町太田 110 番の 3 地先	
都治川（つちがわ）	15.20	49.40	大田市温泉津町井田 325 番の 2 地先のさかい橋	江の川への合流点
			大田市温泉津町井田 325 番の 2 地先のさかい橋	
北川（きたがわ）	1.71	5.30	江津市波積町北 201 番地先	都治川への合流点
			江津市波積町北 182 番地先	
中正路川（なかしょうじがわ）	0.90	1.70	大田市温泉津町井田大字井田 671 番の 2 地先	都治川への合流点
			大田市温泉津町井田大字井田 798 番の 1 地先	
奥谷川（おくだにがわ）	1.96	14.50	田原川の合流点	江の川への合流点
			田原川の合流点	
上津井川（かんづいがわ）	3.75	9.30	江津市松川町上津井 444 番地先	江の川への合流点
			江津市松川町上津井 445 番地先	
長良川（ながらがわ）	1.20	3.60	江津市松川町上津井 715 番地先	江の川への合流点
			江津市松川町上津井 730 番地先	
養路谷川（ようろだにがわ）	0.60	1.80	江津市桜江町谷住郷 3113 番地先の養路谷石積堰堤	江の川への合流点
			江津市桜江町谷住郷 3113 番地先の養路谷石積堰堤	
小谷川（こたにがわ）	5.30	10.90	福田川の合流点	江の川への合流点
			福田川の合流点	
小谷川放水路（こたにがわほうすいろ）	1.00	0.00	小谷川からの分派点	江の川への合流点
			小谷川からの分派点	
長戸路川（ながとろがわ）	5.60	11.40	江津市桜江町谷住郷 286 番地先	小谷川への合流点
			江津市桜江町谷住郷 293 番地先	
榎谷川（えのきだにがわ）	1.30	1.30	清水川の合流点	江の川への合流点
			清水川の合流点	
久井谷川（ひさいだにがわ）	0.90	2.10	坂辻川の合流点	江の川への合流点
			坂辻川の合流点	
田津谷川（だづたにがわ）	0.98	9.40	日和川の合流点	江の川への合流点
			日和川の合流点	
渡川（わたりがわ）	1.60	1.30	江津市桜江町川越 996 番の 2 地先	江の川への合流点
			江津市桜江町川越 996 番の 2 地先	
坂本川（さかもとがわ）	2.00	5.80	江津市桜江町坂本 3835 番地先の坂本頭首工	江の川への合流点
			江津市桜江町坂本 3835 番地先の坂本頭首工	

表 1-2　対象区間一覧【2/4】

河川名	河川延長 (km)	流域面積 (km^2)	対象区間（上段：左岸、下段：右岸）	
鹿賀谷川（しかがたにがわ）	1.50	6.40	江津市桜江町鹿賀 757 番地先の観音滝下流端 江津市桜江町鹿賀 757 番地先の観音滝下流端	江の川への合流点
濁川（にごりがわ）	14.20	45.30	邑南町矢上 2133 番地先 邑南町矢上 2497 番の 1 地先	江の川への合流点
井原川（いばらがわ）	9.88	15.70	邑南町鱒淵 3374 番の 5 地先 邑南町鱒淵 3374 番の 5 地先	濁川への合流点
馬野原川（まのはらがわ）	2.70	7.50	邑南町鱒淵 1717 番の 2 地先 邑南町鱒淵 1723 番の 3 地先	井原川への合流点
緩木川（ゆるぎがわ）	2.50	3.50	邑南町鱒淵 2075 番の 8 地先 邑南町鱒淵 1672 番の 1 地先	馬野原川への合流点
新山川（しんやまがわ）	4.10	5.80	邑南町鱒淵 3535 番の 47 地先の中野屋橋 邑南町鱒淵 3535 番の 47 地先の中野屋橋	井原川への合流点
茅場川（かやばがわ）	1.80	3.50	邑南町中野 3070 番の 1 地先 邑南町中野 3505 番の 4 地先	濁川への合流点
森実川（もりざねがわ）	2.20	3.70	邑南町中野 244 番地先 邑南町中野 640 番地先	濁川への合流点
大畑谷川（おおはただにがわ）	2.30	3.50	邑南町矢上 5323 番地先 邑南町矢上 8110 番地先	濁川への合流点
力沢谷川（りきさわだにがわ）	2.50	2.40	邑南町矢上 7604 番地先 邑南町矢上 7765 番地先	大畑谷川への合流点
柚ノ木谷川（ゆずのきだにがわ）	1.10	2.20	邑南町矢上 1164 番の 1 地先 邑南町矢上 1173 番地先	濁川への合流点
木谷川（きたにがわ）	6.50	17.00	川本町田窪 289 番の 1 地先の三原滝橋 川本町田窪 289 番の 1 地先の三原滝橋	江の川への合流点
林谷川（はしだにがわ）	0.18	1.20	川本町川本 553 番の 7 地先 川本町川本 557 番の 5 地先	江の川への合流点
日向川（ひなたがわ）	1.20	2.50	川本町川本 918 番地先 川本町川本 918 番地先	江の川への合流点
玉繰川（たまくりがわ）	2.20	3.30	川本町川下 3017 番地先 川本町川下 3017 番地先	江の川への合流点
矢谷川（やだにがわ）	6.30	17.70	坂根川の合流点 坂根川の合流点	江の川への合流点
三谷川（みたにがわ）	9.00	36.20	八代川の合流点 八代川の合流点	江の川への合流点
奥三俣川（おくみまたがわ）	1.00	8.20	川本町三俣 485 番地先 川本町三俣 485 番地先	三谷川への合流点
祖式川（そしきがわ）	14.25	23.00	大田市祖式町 192 番の 1 地先 大田市祖式町 191 番の 2 地先	江の川への合流点
馬野原川（まのはらがわ）	3.00	3.50	川本町馬野原 193 番の 1 地先 川本町馬野原 193 番の 1 地先	祖式川への合流点
君谷川（きみたにがわ）	9.20	23.00	美郷町内田 434 番地先 美郷町内田 434 番地先	江の川への合流点
河木谷川（こうきだにがわ）	1.40	4.10	美郷町乙原 1713 番 6 地先 美郷町乙原 493 番 1 地先	江の川への合流点
河木谷川放水路（こうきだにがわほうすいろ）	0.76	3.75	河木谷川からの分流点 河木谷川からの分流点	江の川への合流点

表 1-3　対象区間一覧【3/4】

河川名	河川延長 (km)	流域面積 (km^2)	対象区間（上段：左岸、下段：右岸）	
火打谷川（ひうちだにがわ）	2.90	6.50	美郷町簗瀬 440 番地先	江の川への合流点
			美郷町簗瀬 440 番地先	
尻無川（しりなしがわ）	7.58	41.90	美郷町小松地 52 番の 2 地先	江の川への合流点
			美郷町小松地 52 番の 2 地先	
早水川（はやみがわ）	6.98	20.10	大田市三瓶町志学 3 番の 1 地先の泉屋橋	江の川への合流点
			大田市三瓶町志学 3 番の 1 地先の泉屋橋	
久保川（くぼがわ）	3.50	4.30	美郷町久保 881 番地先	早水川への合流点
			美郷町久保 881 番地先	
渋谷川（しぶたにがわ）	2.70	3.30	美郷町久保 857 番の 2 地先	江の川への合流点
			美郷町久保 857 番の 2 地先	
南谷川（みなみだにがわ）	0.10	0.90	美郷町浜原 137 番地先	江の川への合流点
			美郷町浜原 400 番 6 地先	
沢谷川（さわだにがわ）	8.59	32.10	美郷町酒谷 496 番地先	江の川への合流点
			美郷町酒谷 496 番地先	
千原川（ちはらがわ）	2.60	16.40	美郷町千原 1813 番の 2 地先	沢谷川への合流点
			美郷町千原 1083 番の 1 地先	
三反谷川（みたんだにがわ）	2.00	1.50	美郷町九日市 1002 番地先	沢谷川への合流点
			美郷町九日市 1002 番地先	
二多合川（ふたごうがわ）	2.65	6.40	美郷町潮村 427 番の 1 地先	江の川への合流点
			美郷町潮村 426 番地先	
日平川（ひびらがわ）	2.30	5.10	美郷町都賀行 191 番の 3 地先の芝山林道八号橋	江の川への合流点
			美郷町都賀行 191 番の 3 地先の芝山林道八号橋	
猪谷川（いのたにがわ）	7.50	14.00	美郷町都賀行 218 番地先の永久橋	江の川への合流点
			美郷町都賀行 218 番地先の永久橋	
山根川（やまねがわ）	0.60	2.80	美郷町都賀行 399 番地先	猪谷川への合流点
			美郷町都賀行 393 番地先	
高梨川（たかなしがわ）	2.00	2.30	美郷町都賀行 1020 番の 6 地先	江の川への合流点
			美郷町都賀行 610 番地先	
響谷川（ひびきだにがわ）	3.00	8.70	美郷町長藤 936 番の内第 1 地先	江の川への合流点
			美郷町長藤 935 番の 1 地先	
塩谷川（しおだにがわ）	7.70	27.60	飯南町塩谷 227 番地先の長迫橋	江の川への合流点
			飯南町塩谷字井手下 227 番地先の長迫橋	
新造路川（しんぞうじがわ）	2.20	5.90	美郷町上野 974 番の 1 地先	江の川への合流点
			美郷町上野 970 番地先	
角谷川（つのたにがわ）	10.86	19.30	邑南町八色石 892 番の 1 地先	江の川への合流点
			邑南町八色石 900 番地先	
宮内川（みやうちがわ）	1.20	9.00	美郷町宮内 578 番地先	角谷川への合流点
			美郷町宮内 579 番の 2 地先	
長源寺川（ちょうげんじがわ）	1.70	4.30	邑南町布施 309 番地先	角谷川への合流点
			邑南町布施 354 番地先	
天羽川（てんばがわ）	0.50	1.70	邑南町八色石 177 番地先	角谷川への合流点
			邑南町八色石 111 番地先	
後谷川（うしろだにがわ）	0.80	1.40	邑南町宇都井 962 番地先	江の川への合流点
			邑南町宇都井 963 番地先	
宇津井谷川（うづいだにがわ）	1.30	7.40	邑南町伏谷 1422 番の 2 地先の折渡橋	江の川への合流点
			邑南町伏谷 1422 番の 2 地先の折渡橋	

表 1-4　対象区間一覧【4/4】

河川名	河川延長 (km)	流域面積 (km^2)	対象区間（上段：左岸、下段：右岸）	
金井谷川（かないだにがわ）	3.80	7.40	邑南町宇都井 1098 番の 2 地先	宇津井谷川への合流点
			邑南町宇都井 474 番地先	
後山川（うしろやまがわ）	1.80	2.50	邑南町宇都井 36 番地先	江の川への合流点
			邑南町宇都井 741 番地先	
細貝川（ほそがいがわ）	1.00	2.50	邑南町阿須那 814 番地先	後山川への合流点
			邑南町上口羽 1168 番地先	
長瀬川（ながせがわ）	7.40	15.80	邑南町久喜 111 番地先	江の川への合流点
			邑南町久喜 108 番地先	
黒瀬川（くろせがわ）	1.00	3.50	邑南町大林 205 番地先	長瀬川への合流点
			邑南町大林 205 番の 1 地先	
合計	241.73			

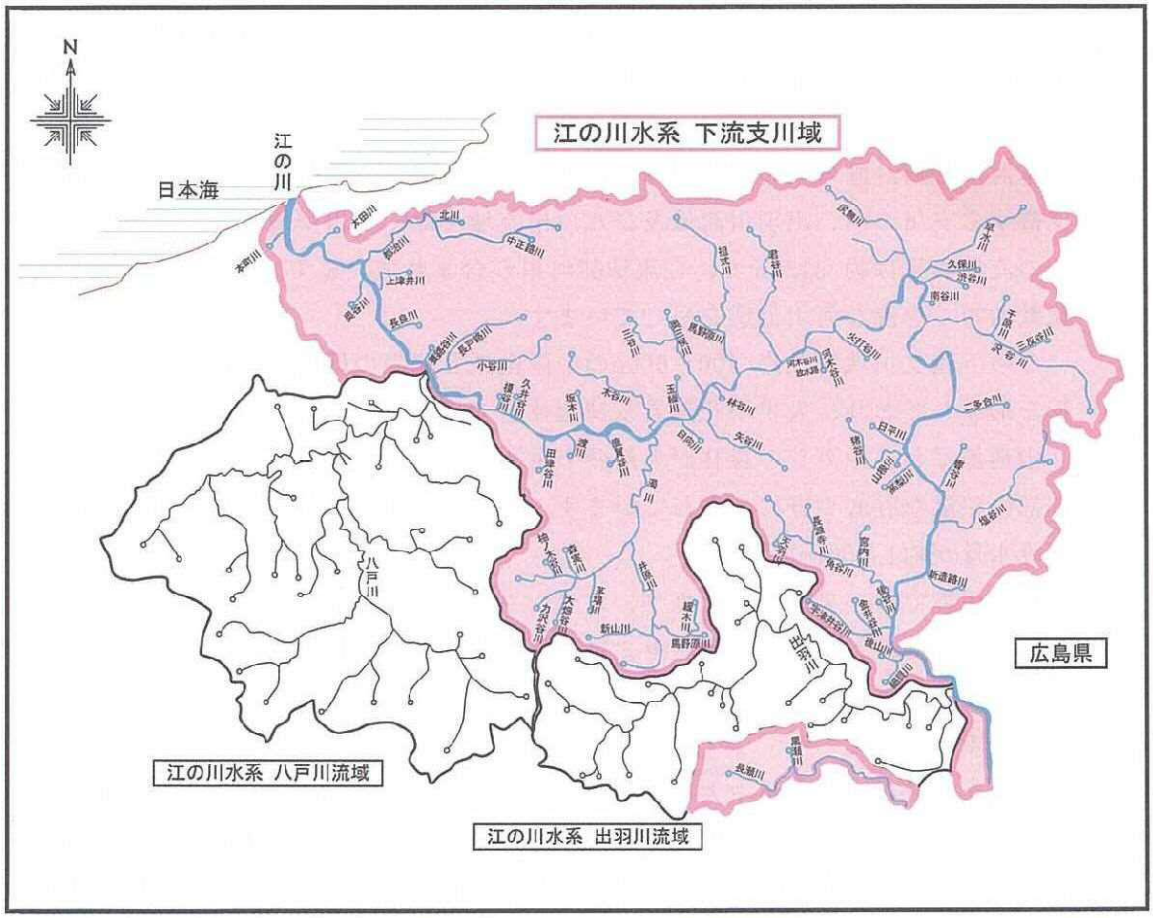


図 1-3　対象区間位置図

2. 流域の自然環境

2.1 地形

江の川水系下流支川域は中国山地の北側にあたり、東側は三瓶山（1,126m）、南側は阿佐山（1,218m）に画された範囲にあり、標高 50～400m 程度の準平原が広く分布している。こうした平原状の地形は谷底平野を末端に伴いながら周辺の山地に深く湾入し、この比較的単調な地形を穿って先行性河川である江の川が日本海に流入している。

江の川沿岸は河川の浸食作用により河岸部が急傾斜で落ち込み、斜面には比較的自然の状態を保った形で植生が現存しており、江の川特有の河川景観を形成している。

下流支川域を流れる支川は江の川に急流で落ち込み、また地質は流紋岩類や花崗岩であり岩質が堅いことから浸食が受けにくく、断魚渓、幡龍峡、大槙谷峡谷、観音滝、岩瀧寺の瀧等、各所で渓谷美を作り出している。

2.2 地質

地質は、北西部の本川下流部に古生代の三群変成岩が分布し、流域南部には中生代白亜紀の溶結性凝灰岩質岩石（高田流紋岩相当層）が広大な面積を占め、その岩質から比較的急峻な地形が広く展開している。このような火山性岩石に、邑南町付近の本川沿いに花崗岩類が、後期白亜紀から古第三紀にかけて北東ー南西方向に分布している。北部の海岸に広がる温泉津丘陵には洪積世の都野津礫層が小規模に分布している。

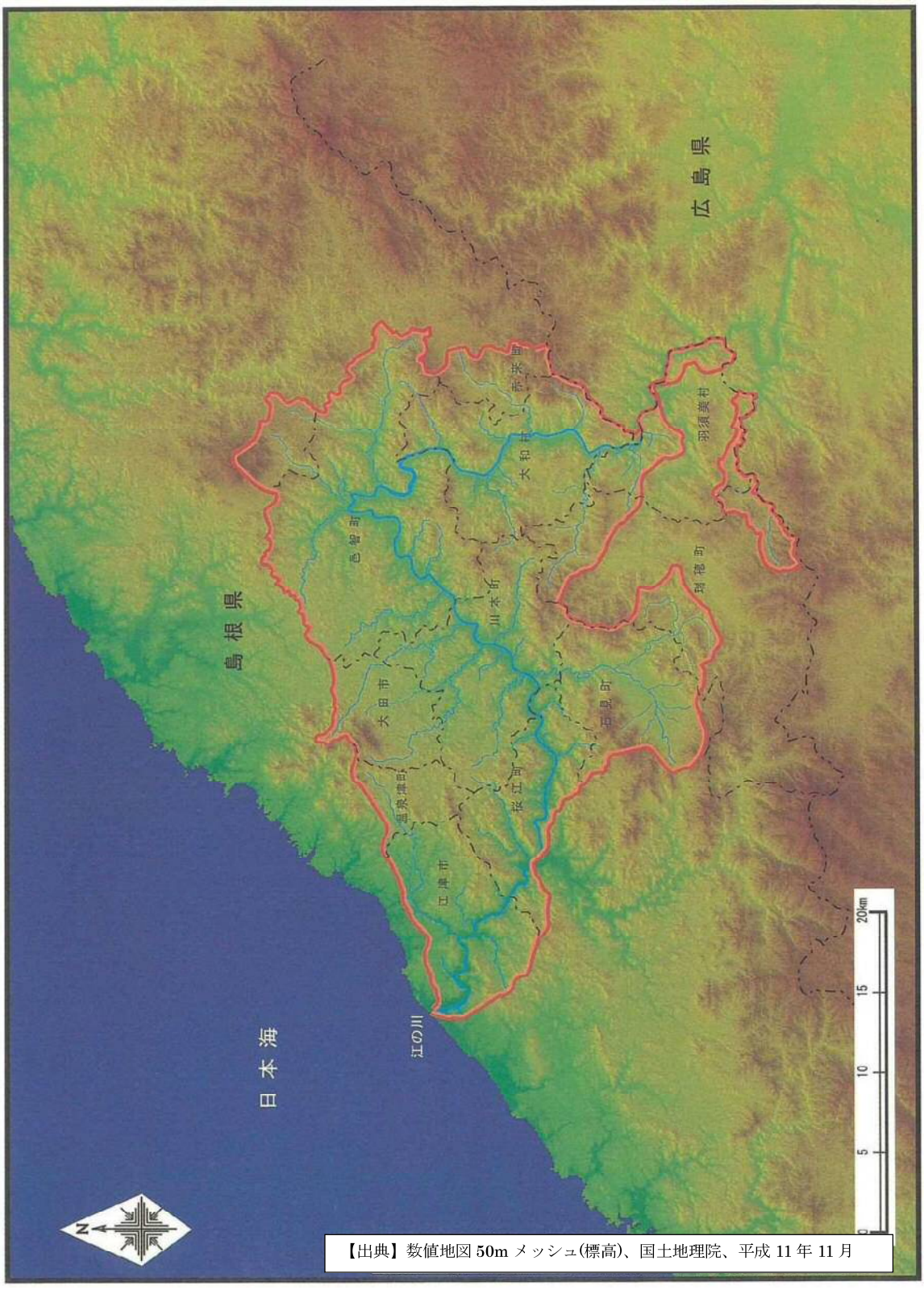
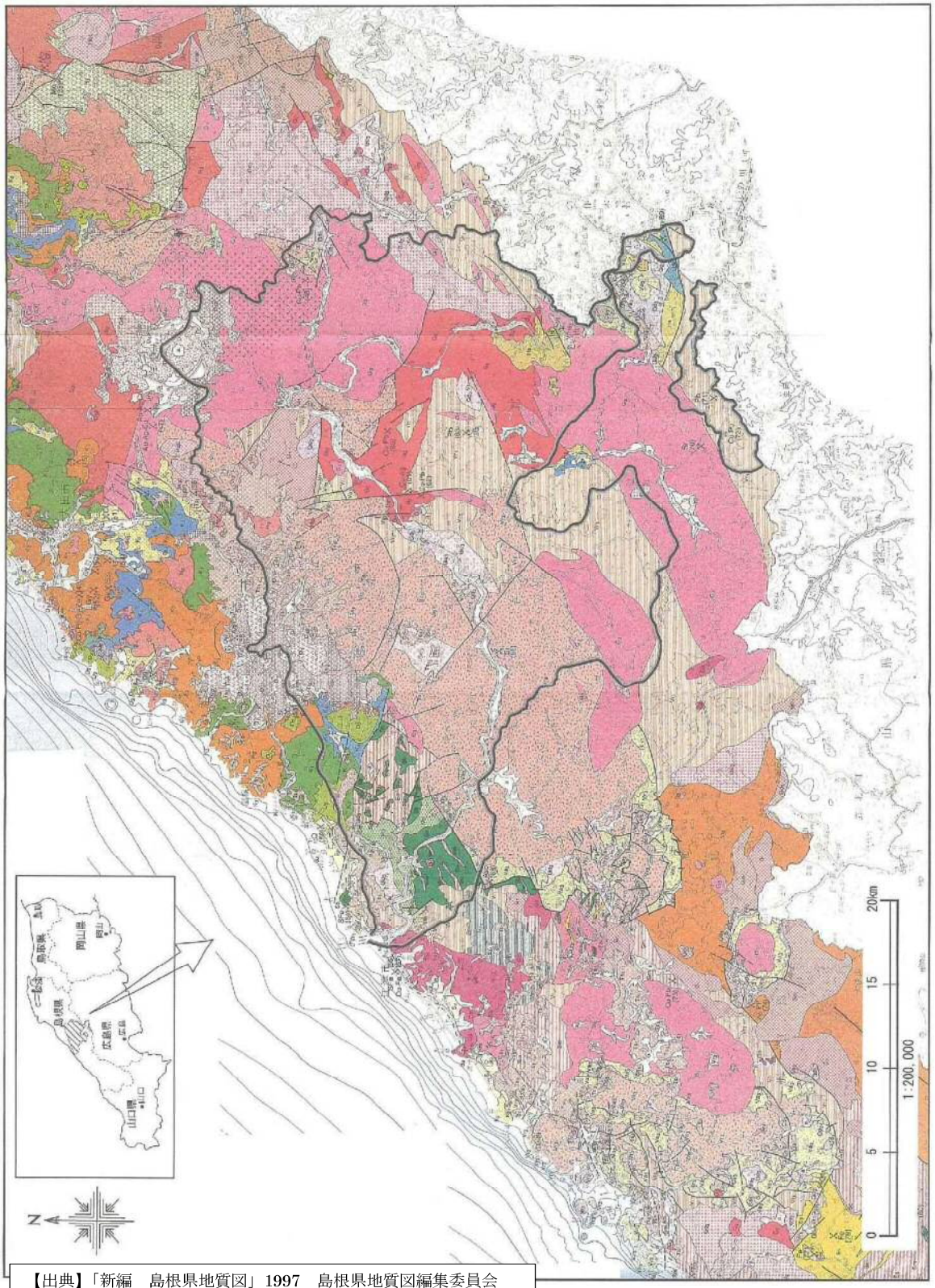
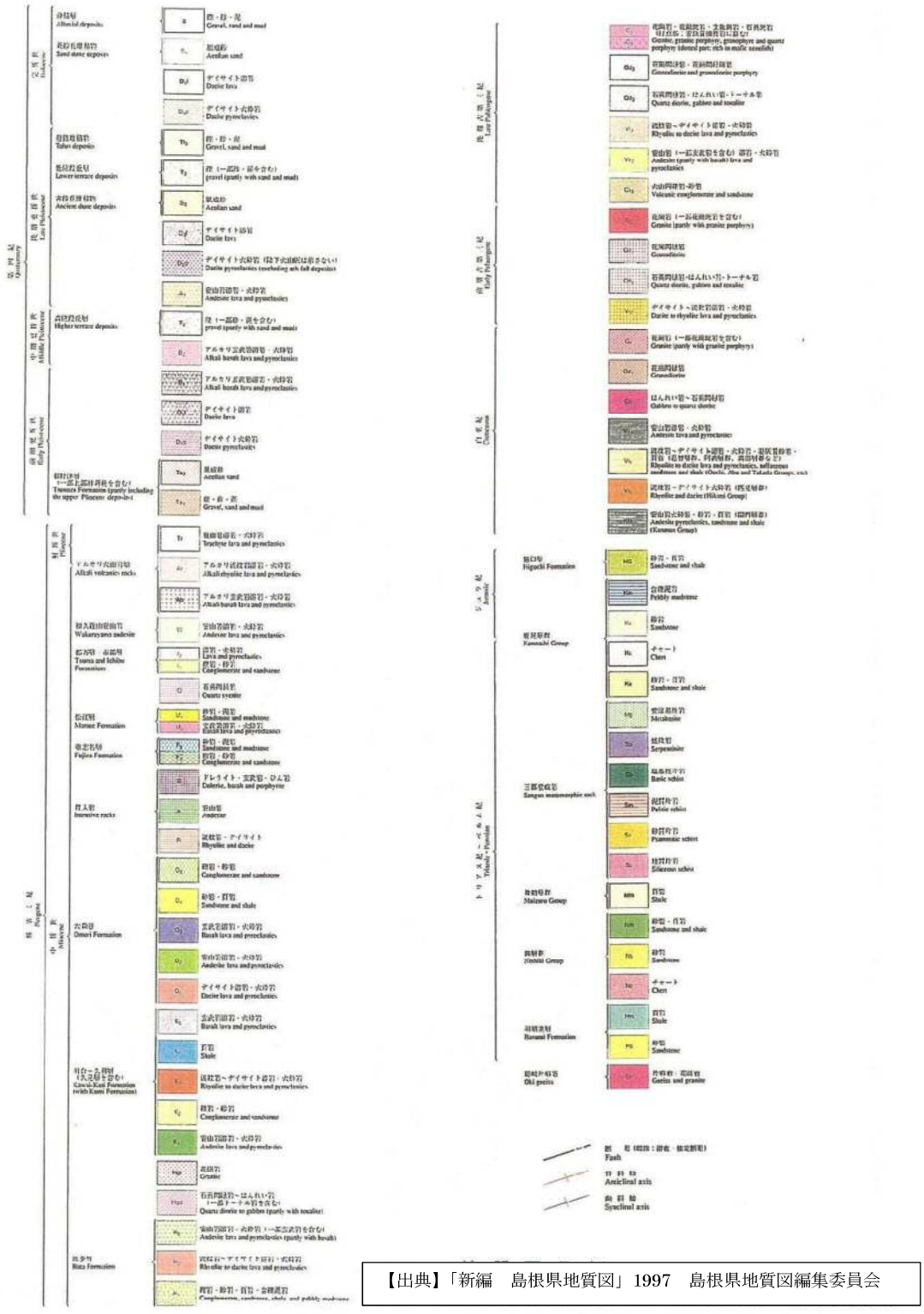


図 2-1　江の川水系下流支川域地形図



【出典】「新編　島根県地質図」1997　島根県地質図編集委員会

図 2-2　江の川水系下流支川域地質図



【出典】「新編　島根県地質図」1997　島根県地質図編集委員会

図 2-3　江の川水系下流支川域地質図凡例

2.3　気象

近年 10 ヶ年（平成 15～24 年）の年降水量をみると、北部平野部で 10 ヶ年平均 1,755mm（大田）、1,659mm（福光）に対して、中国山地背梁部では 1,958mm（川本及び桜江）、1,904mm（瑞穂）となっており、山地部の降水量が多くなっている。どの地区も 7 月の降水量が年間で一番多いが、冬期の降水量については、中国山地背梁部の方が北部平野部より多いという特徴である。

気温は、大田で 10 ヶ年平均 15.3℃、川本 13.8℃、瑞穂 12.1℃と内陸部になるほど低くなり、瑞穂では、1、2 月の平均気温が 0℃近くになっている。

表 2-1　対象市町村の気象（平成 15～24 年の 10 年間の平均値）

年	月	大田		川本		瑞穂		福光	桜江
		気温(°c)	降水量(mm)	気温(°c)	降水量(mm)	気温(°c)	降水量(mm)	降水量(mm)	降水量(mm)
平均	1	4.5	111.5	2.2	139.5	0.2	144.2	90.8	151.7
	2	5.7	98.5	3.8	114.8	1.5	129.7	87.1	107.7
	3	7.8	134.6	6.2	147.0	4.3	150.9	116.9	140.4
	4	13.1	129.9	12.0	137.0	10.5	137.1	118.4	132.3
	5	17.8	163.7	16.8	169.4	15.6	161.9	147.1	163.8
	6	22.0	156.5	21.2	168.8	20.0	153.3	155.7	162.8
	7	25.6	317.1	24.8	340.8	23.4	304.3	312.1	309.8
	8	27.2	131.5	26.0	155.4	24.5	157.3	132.5	153.5
	9	23.3	143.2	22.0	192.1	20.6	176.4	140.5	193.4
	10	17.4	95.2	15.6	97.5	13.8	102.1	102.3	125.0
	11	12.4	121.4	10.4	110.4	8.3	101.8	118.6	126.4
	12	7.0	152.6	4.7	185.0	2.5	185.2	137.4	191.5
	all	15.3	1,755	13.8	1,958	12.1	1,904	1,659	1,958

【出典】気象庁 HP　各年のデータを集計して作成、福光、桜江は降水量のみ
最下段の all は、気温：平均値、降水量：合計値　を示す。

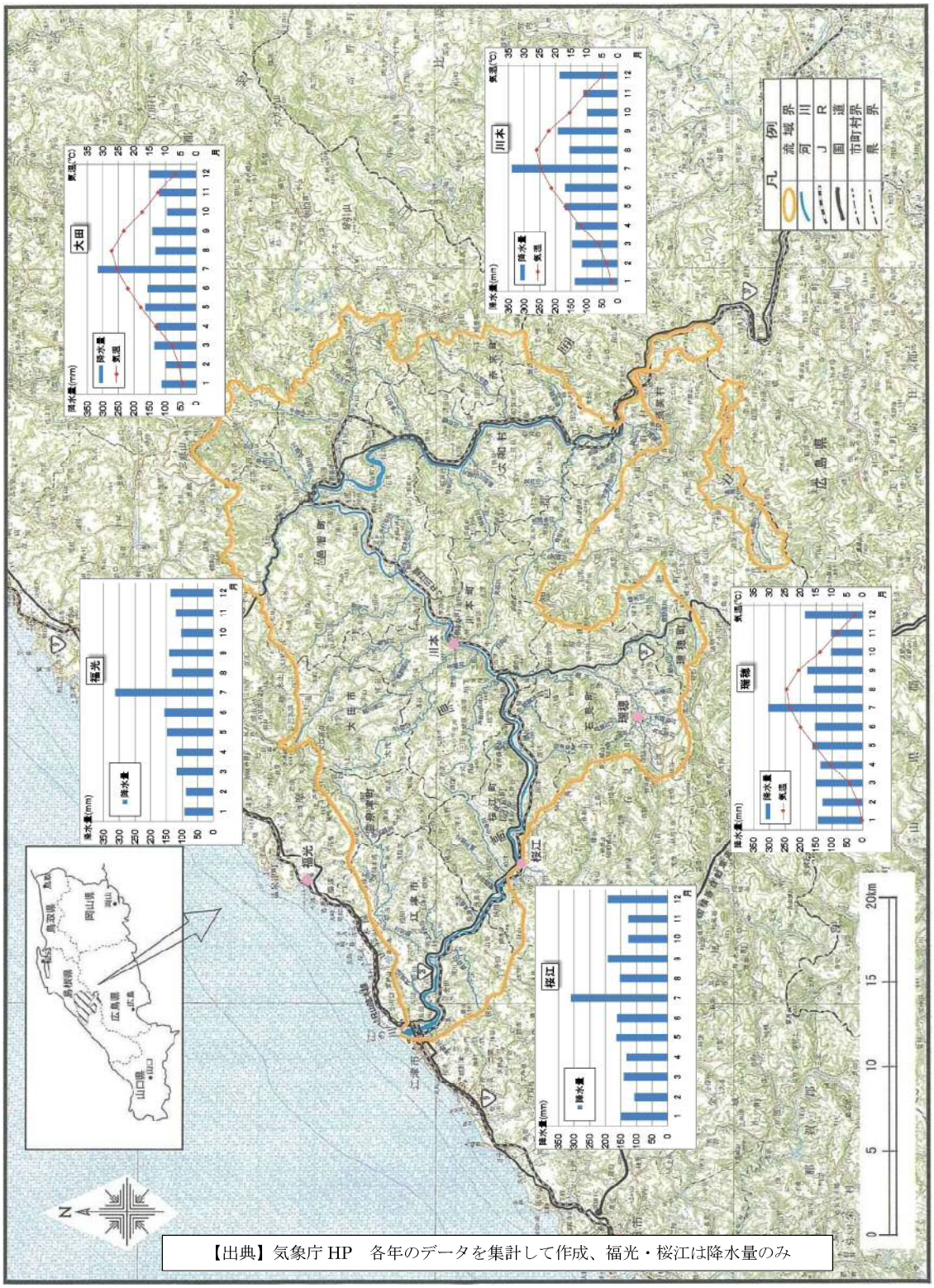


図 2-4　江の川水系下流支川域の降水量、平均気温図（平成 15～24 年平均）

表 2-2　対象市町村の気象（平成 15～24 年の 10 年間）【1/2】

年	月	大田		川本		瑞穂		福光	桜江
		気温(℃)	降水量(mm)	気温(℃)	降水量(mm)	気温(℃)	降水量(mm)	降水量(mm)	降水量(mm)
H15	1	3.9	163.0	1.5	236.0	-0.5	245.0	127.0	267.0
	2	5.5	103.0	3.5	114.0	1.8	99.0	106.0	113.0
	3	7.1	176.0	5.3	178.0	4.0	168.0	151.0	186.0
	4	13.7	248.0	12.8	214.0	11.6	192.0	212.0	232.0
	5	18.2	200.0	17.3	196.0	16.2	213.0	170.0	206.0
	6	21.9	109.0	20.9	149.0	19.6	166.0	109.0	124.0
	7	23.2	486.0	22.5	524.0	21.4	433.0	468.0	440.0
	8	25.9	183.0	24.7	277.0	23.4	273.0	204.0	276.0
	9	23.4	156.0	21.9	117.0	20.6	149.0	117.0	167.0
	10	16.5	43.0	14.2	24.0	12.5	12.0	36.0	31.0
	11	14.0	170.0	12.2	164.0	10.5	139.0	171.0	176.0
	12	7.8	211.0	4.9	241.0	3.0	186.0	203.0	243.0
	all	15.1	2,248	13.5	2,434	12.0	2,275	2,074	2,461
H16	1	4.6	61.0	2.0	70.0	0.1	72.0	41.0	76.0
	2	7.0	66.0	4.6	88.0	2.6	117.0	48.0	75.0
	3	8.3	97.0	6.6	110.0	4.8	135.0	77.0	116.0
	4	14.1	124.0	12.7	121.0	11.6	113.0	117.0	111.0
	5	18.9	371.0	17.9	297.0	16.7	265.0	312.0	283.0
	6	22.3	91.0	21.3	143.0	20.3	135.0	90.0	143.0
	7	27.5	49.0	26.1	56.0	25.0	81.0	39.0	108.0
	8	27.0	194.0	25.5	213.0	24.2	259.0	210.0	233.0
	9	23.3	403.0	22.3	485.0	21.6	378.0	378.0	506.0
	10	16.7	227.0	14.8	266.0	13.8	317.0	268.0	331.0
	11	13.5	45.0	11.4	45.0	9.6	39.0	44.0	41.0
	12	8.2	221.0	5.7	228.0	3.7	202.0	194.0	253.0
	all	16.0	1,949	14.2	2,122	12.8	2,113	1,818	2,276
H17	1	4.7	97.0	2.4	150.0	0.4	165.0	73.0	173.0
	2	4.4	92.0	2.2	123.0	0.5	144.0	74.0	102.0
	3	7.6	117.0	5.5	152.0	3.7	156.0	101.0	145.0
	4	14.7	54.0	13.3	46.0	12.0	40.0	49.0	52.0
	5	17.2	73.0	15.9	58.0	14.7	62.0	75.0	52.0
	6	23.4	22.0	22.3	38.0	21.3	34.0	19.0	27.0
	7	25.6	366.0	24.5	376.0	23.4	375.0	329.0	348.0
	8	27.1	91.0	25.5	115.0	23.9	128.0	81.0	94.0
	9	24.2	68.0	22.6	163.0	21.2	169.0	96.0	158.0
	10	17.7	104.0	15.8	61.0	14.1	114.0	109.0	130.0
	11	11.7	152.0	9.4	102.0	7.2	90.0	151.0	143.0
	12	4.6	142.0	1.9	224.0	-0.2	246.0	99.0	181.0
	all	15.2	1,378	13.4	1,608	11.9	1,723	1,256	1,605
H18	1	4.6	91.0	2.7	93.0	0.3	81.0	93.0	99.0
	2	5.6	83.0	3.6	108.0	1.3	144.0	69.0	85.0
	3	7.4	169.0	5.5	202.0	3.7	208.0	138.0	168.0
	4	12.5	161.0	11.1	173.0	9.7	206.0	135.0	154.0
	5	17.9	198.0	17.1	195.0	16.0	213.0	177.0	155.0
	6	21.7	172.0	20.8	250.0	20.0	206.0	197.0	211.0
	7	25.3	596.0	24.3	653.0	23.3	580.0	608.0	527.0
	8	28.3	24.0	26.5	83.0	25.5	133.0	30.0	60.0
	9	21.7	116.0	19.9	167.0	18.7	146.0	123.0	146.0
	10	18.3	30.0	16.7	53.0	15.1	58.0	60.0	71.0
	11	12.6	142.0	10.7	132.0	8.7)	74)	146.0	163.0
	12	7.2	94.0	5.1	125.0	3.2	139.0	86.0	134.0
	all	15.3	1,876	13.7	2,234	12.4	2,114	1,862	1,973
H19	1	5.6	120.0	3.3	95.0	1.5	83.0	86.0	117.0
	2	7.5	93.0	5.7	100.0	3.8	99.0	71.0	82.0
	3	8.8	93.0	6.9	82.0	5.3	83.0	62.0	78.0
	4	12.9	50.0	11.2	58.0	9.7	72.0	40.0	45.0
	5	18.3	127.0	16.7	188.0	15.3	154.0	131.0	163.0
	6	22.0	205.0	21.1	189.0	19.9	109.0	204.0	172.0
	7	23.8	401.0	23.2	286.0	22.3	249.0	348.0	308.0
	8	28.2	266.0	26.7	193.0	25.1	195.0	315.0	249.0
	9	25.0	102.0	23.8	119.0	22.4	106.0	72.0	114.0
	10	18.2	72.0	16.4	79.0	14.7	79.0	93.0	102.0
	11	12.0	45.0	9.5	64.0	7.6	56.0	51.0	57.0
	12	8.4	97.0	6.1	160.0	4.0	171.0	86.0	188.0
	all	15.9	1,671	14.2	1,613	12.6	1,456	1,559	1,675

表 2-3　対象市町村の気象（平成 15～24 年の 10 年間）【2/2】

年	月	大田		川本		瑞穂		福光	桜江
		気温(℃)	降水量(mm)	気温(℃)	降水量(mm)	気温(℃)	降水量(mm)	降水量(mm)	降水量(mm)
H20	1	4.9	80.0	2.8	125.0	0.8	135.0	79.0	136.0
	2	3.8	127.0	1.7	184.0	-0.4	201.0	105.0	179.0
	3	8.5	149.0	7.1	172.5	5.2	160.5	151.0	179.0
	4	13.3	131.5	11.9	122.5	10.4	130.0	123.5	141.5
	5	17.6	141.0	16.5	156.5	15.3	181.0	145.0	153.0
	6	21.1	156.0	20.2	130.5	19.0	161.0	156.5	146.0
	7	27.3	48.5	25.9	122.0	24.8	159.0	55.0	82.0
	8	26.5	225.0	25.0	254.5	23.7	208.0	187.0	286.5
	9	23.2	111.5	21.7	157.0	20.4	196.5	109.5	178.0
	10	18.0	65.5	16.1	68.5	14.2	47.0	47.5	55.0
	11	11.7	157.0	9.4	138.5	7.5	125.0	118.0	153.0
	12	7.6	171.0	5.5	143.5	3.3	150.5	142.0	166.5
	all	15.3	1,563	13.7	1,775	12.0	1,855	1,419	1,856
H21	1	4.3	203.5	1.8	214.0	-0.1	240.5	131.5	249.5
	2	7.5	121.5	5.2	100.0	3.7)	112.0)	113.0	109.5
	3	8.7	114.0	7.6	95.0	5.6	98.5	73.0)	101.5)
	4	12.9	116.0	12.0	164.5	10.8	153.0	97.0	164.5
	5	17.4	51.0	16.6	35.5	15.5	33.0	30.5	37.0
	6	21.5	363.5	21.1	299.0	19.8	206.5	338.0	290.0
	7	24.6	437.5	24.2	512.5	22.7	422.0	500.0	450.0
	8	25.3	62.5	24.9	60.0	23.7	34.5	56.0	48.0
	9	21.6	37.0	20.9	122.5	19.4	73.5	112.0	120.0
	10	16.8	83.5	15.3	78.5	13.4	76.0	83.0	99.5
	11	11.6	210.5	10.1	163.5	8.1	187.0	209.5	216.0
	12	7.0	105.0	5.1	147.0	2.3	106.0	99.5	137.5
	all	14.9	1,906	13.7	1,992	12.8	1,631	1,770	1,922
H22	1	5.1	89.5	3.2	97.5	1.1	105.5	65.5	95.5
	2	6.5	138.5	5.6	95.0	3.7	94.0	108.5	91.0
	3	7.8	197.5	6.6	210.5	5.1	240.0	188.0	196.0)
	4	11.4	187.5	11.1	200.0	9.6	206.5	202.0	178.5
	5	16.8	106.0	16.1	141.5	14.8	125.0	76.5	139.0
	6	21.8	165.0	21.3	192.0	20.2	180.0	174.5	175.5
	7	26.0	288.5	25.5	331.0	23.5	289.5	287.5	283.5
	8	28.9	42.0	27.9	67.5	26.0	51.5	57.5	58.5
	9	24.4	87.0	23.2	143.5	21.4	97.5	63.5	171.5
	10	17.6	115.5	16.0	150.0	14.0	108.5	133.0	191.5
	11	11.3	48.0	9.1	46.5	6.5	47.5	56.5	56.0
	12	7.0	206.0	5.1	250.0	2.6	264.0	205.0	246.0
	all	15.4	1,671	14.2	1,925	12.4	1,810	1,618	1,687
H23	1	2.6	110.0	0.7	126.0	-1.7	165.5	109.0	153.0
	2	5.7	104.0	4.1	107.5	1.0	109.5	105.5	135.5
	3	6.2	71.5	4.7	102.0	2.1	110.0	55.5	94.0
	4	11.7	139.0	10.7	157.0	8.7	147.5	123.5	152.0
	5	17.9	319.0	17.5	343.5	16.0	290.0	313.5	362.5
	6	22.7	137.0	22.3	153.0	20.6	176.0	136.5	183.0
	7	26.0	233.0	25.7	201.0	23.8	170.5	195.5	240.5
	8	26.9	126.0	26.0	157.0	24.3	218.0	113.5	148.5
	9	22.9	268.5	21.8	296.5	20.1	293.5	227.5	284.5
	10	17.1	118.0	15.6	105.0	13.5	122.5	110.0	137.5
	11	14.1	104.0	12.4	94.5	10.2	74.5	110.0	96.0
	12	6.6	128.0	4.6	179.5	2.4	189.0	133.5	180.5
	all	15.0	1,858	13.8	2,023	11.8	2,067	1,734	2,168
H24	1	4.2	99.5	2.0	188.0	-0.3	149.0	103.0	150.5
	2	3.3	56.5	1.6	128.5	-0.8	159.5	70.5	104.5
	3	7.6	162.0	6.3	166.0	3.9	149.5	128.5	157.0
	4	13.9	87.5	12.9	113.5	11.2	111.0	84.5	92.5
	5	17.3	50.5	16.6	82.5	15.0	83.0	40.5	87.0
	6	21.2	144.0	20.7	144.5	19.2	159.0	132.0	156.0
	7	26.4	265.5	25.8	346.5	23.9	284.0	291.0	311.0
	8	28.2	101.0	27.2	134.0	25.1	73.0	71.0	81.0
	9	23.4	83.0	22.3	150.5	20.6	154.5	106.0	88.5
	10	16.7	93.0	15.0	90.0	13.0	87.0	83.5	101.5
	11	11.0	140.5	9.3	154.0	7.1	158.0	129.0	163.0
	12	5.1	151.0	3.3	151.5	0.9	198.5	126.0	185.0
	all	14.9	1,434	13.6	1,850	11.6	1,766	1,366	1,678

2.4　流域植生

江の川の植生は、気候帯から分類すると標高 800m 程度までがヤブツバキクラス域の暖温帯、標高 800m 以上がブナクラス域の冷温帯に属し、自然植生としては、シイノキ群系とブナ群系のものを挙げることができるが、これらの自然植生の多くは代償植生（二次林）または植林に置き換えられている。

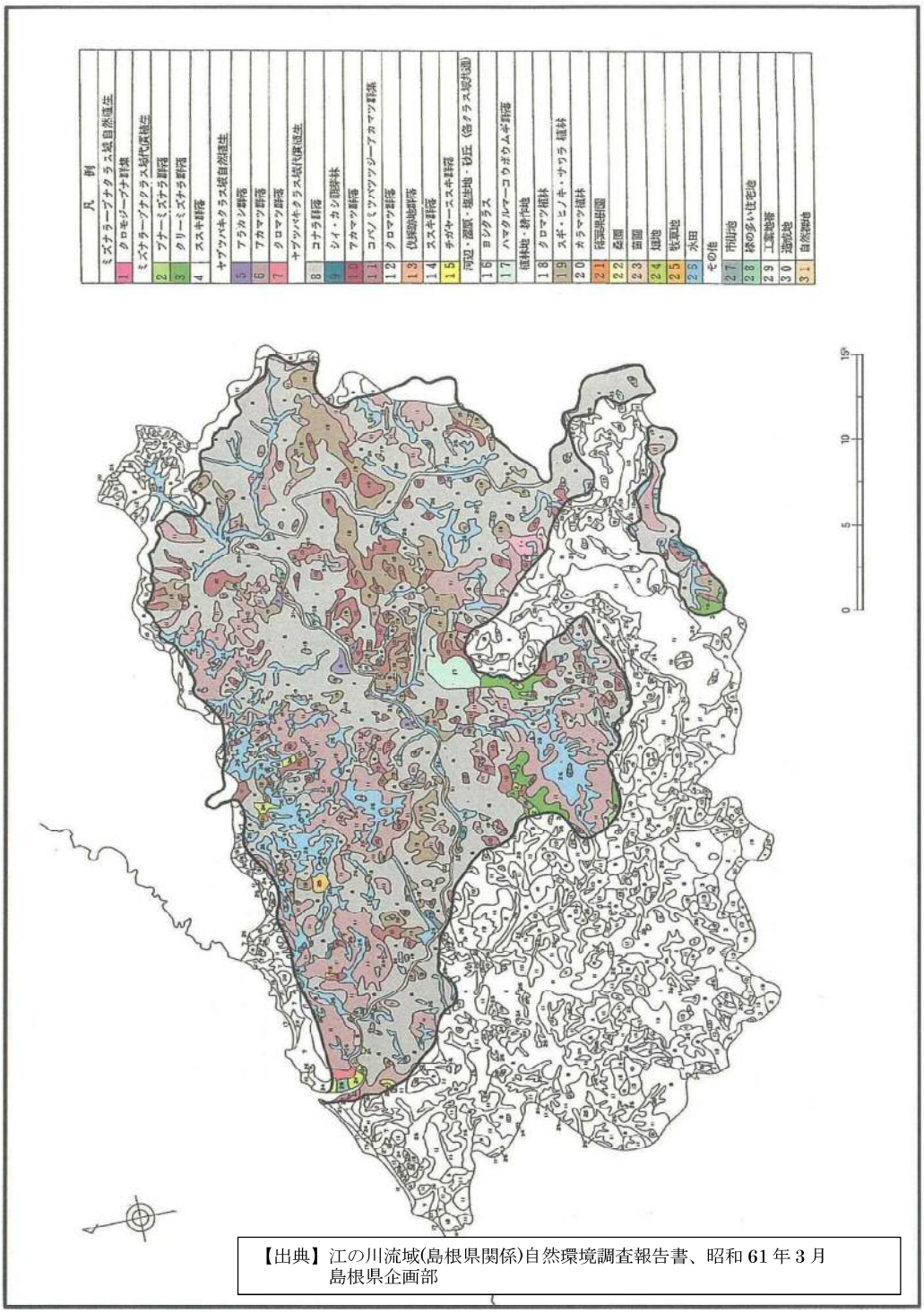


図 2-5　江の川流域現存植生図

2.5　生物

2.5.1　動物

(1)　ほ乳類

キツネ、タヌキ、ニホンイタチなどの主に里地地域に生息しているもののほか、森林性のテン、ホンシュウジカなどが生息している。

(2)　鳥類

チュウサギ、コサギ、アオサギなどのサギ類、セグロセキレイ、カワラヒワ、ヒヨドソなどをはじめ、崖、洞窟などに集団営巣するイワツバメなどが確認されている。また、河口部ではウミネコ、セグロカモメ、イソヒヨドソなど海に関係の深い種が見られる。

(3)　両生類

国の特別天然記念物に指定されているオオサンショウウオが有名であり、清冽な流れに住むカジカガエルの生息も確認されている。

(4)　魚類

オヤニラミやアユカケといった貴重な種のほか、アユ、オイカワ、カワムツなどが見られ、河口部ではスズキ、シマイサキ、ボラ等が見られる。

(5)　陸上昆虫類

多くの種類が確認されているが、コナラ林などの二次林を生息域とするギフチョウ、オオムラサキ、主に市街地付近を生息域とするナガサキアゲハなどのチョウ類や暖流域を生息地とするグンバイトンボ、ハグロトンボなどのトンボ類が生息している。

(6)　底生動物

ゲンジボタル、ヘイケボタルをはじめ、トンボ類の幼虫や主に池沼に生息するミズムシなどが確認されている。

2.5.2　植生

ツルヨシ群落ーチガヤーススキ群落、クサヨシ群落などのイネ科草原、ネコヤナギ群落、カワヤナギ群落、タチヤナギ群落などのヤナギ河畔林をはじめ、シイ、カシ萌芽林なども見られる。下流部の河岸には水害防備林（竹林）が多く残っている。

「環境省レッドリスト(H24,H25,第 4 次)」と「改訂しまねレッドデータブック(H16)」、「改訂しまねレッドデータブック 2013　植物編　～島根県の絶滅のおそれのある野生植物～」に記載される江の川水系下流支川域の各動植物の一覧（平成 13 年の整備計画策定時までの概略調査で確認されている種）を表 2-4 に示す。

表 2-4　レッドデータブックに記載される各動植物【1/5】

市町	旧市町	種類	貴重種名	環境省RL	島根県RDB	種名の変更理由と旧種名
大田市	大田市	ほ乳類	カワネズミ		NT	環境省RLの種名に変更　ニホンカワネズミ
			キクガシラコウモリ		NT	環境省RLの種名に変更　ニホンキクガシラコウモリ
			コテングコウモリ		NT	環境省RLの種名に変更　ニホンコテングコウモリ
			ヤマネ		VU	環境省RLの種名に変更　ニホンヤマネ
			ツキノワグマ		CR+EN	環境省RLの種名に変更　ニホンツキノワグマ
			ニホンイタチ		NT	
		鳥類	ヒシクイ	VU	VU	
			オシドリ	DD	NT	
			ハチクマ	NT	CR+EN	
			ツミ		NT	
			サシバ	VU	CR+EN	
			クマタカ	EN	CR+EN	
			ハヤブサ	VU	CR+EN	
			クイナ		VU	
			ヒクイナ	NT	VU	
			オオジシギ	NT	DD	
			コノハズク		VU	
			オオコノハズク		VU	
			ヨタカ	NT	VU	
			ヤマセミ		NT	
			アカショウビン		VU	
			ブッポウソウ	EN	CR+EN	
			ヤイロチョウ	EN	VU	
			アカモズ	EN	DD	
			ノビタキ		DD	
			コヨシキリ		DD	
			サンコウチョウ		NT	
			ホオアカ		NT	
			コイカル		DD	
		両生類・爬虫類	オオサンショウウオ	VU	VU	
			モリアオガエル		NT	
			カジカガエル		NT	
		魚類	なし			
		昆虫類	ヒメサナエ		NT	
			ルリボシヤンマ		NT	
			オオルリボシヤンマ		NT	
			サラサヤンマ		NT	
			ハネビロエゾトンボ	VU	VU	
			ハッチョウトンボ		NT	
			エゾハルゼミ		NT	
			アカエゾゼミ		NT	
			タガメ	VU	VU	
			アカスジオオカスミカメムシ		NT	種名変更　アカスジオオメクラガメ
			ゲンゴロウ	VU	VU	
			ダイコクコガネ	VU	CR＋EN	
			オオチャイロハナムグリ	NT	NT	
			アオマダラタマムシ		DD	
			ヨコヤマヒゲナガカミキリ		NT	
			イッシキキモンカミキリ		NT	
			シロスジコシブトハナバチ		NT	
			キベリゴマフエダシャク			カテゴリー変更　※しまねレッドデータブック(1997)で要注意種
			ギンイチモンジセセリ	NT	VU	
			ギフチョウ	VU	VU	
			オナガシジミ		NT	
			ウラゴマダラシジミ		NT	
			クロシジミ	EN	CR＋EN	
			カラスシジミ		VU	
			ウスイロヒョウモンモドキ	CR	CR＋EN	
			ミスジチョウ		NT	
			オオムラサキ	NT	NT	
			ヒメヒカゲ本州西部亜種	EN	VU	環境省RLの種名に変更　ヒメヒカゲ
			クロシモフリアツバ		NT	

表 2-5　レッドデータブックに記載される各動植物【2/5】

市町	旧市町	種類	貴重種名	環境省RL	島根県RDB	種名の変更理由と旧種名
大田市	大田市	植物	ユキワリイチゲ		NT	
			オキナグサ	VU	VU	
			ベニバナヤマシャクヤク	VU	CR＋EN	
			ヒロハノカワラサイコ	VU	CR＋EN	
			ダイセンキスミレ		VU	
			ヤナギイボタ		NT	
			カンボク		VU	
			モリアザミ		VU	
			サンベサワアザミ		VU	
			ヒゴタイの一種			
			イズモコバイモ	VU	CR＋EN	
			ヒメミクリ	VU	VU	
			フガクスズムシソウ	VU	CR＋EN	
		陸・淡水産貝類	クリイロキセルガイモドキ	NT	NT	環境省RLの種名に変更　　エチゴキセルガイモドキ
	温泉津町	ほ乳類	なし			
		鳥類	サシバ	VU	CR+EN	
			クロサギ		NT	
		両生類・爬虫類	オオサンショウウオ	VU	VU	
		魚類	なし			
		昆虫類	オオムラサキ	NT	NT	
			ギフチョウ	VU	VU	
		植物	なし			
		陸・淡水産貝類	なし			
江津市	江津市	ほ乳類	テングコウモリ		NT	
			ユビナガコウモリ		NT	
			コキクガシラコウモリ		NT	
			キクガシラコウモリ		NT	
		鳥類	ハヤブサ	VU	CR+EN	
			ミサゴ	NT	VU	
			イワミセキレイ		DD	
			ツミ		NT	
		両生類・爬虫類	オオサンショウウオ	VU	VU	
		魚類	ズナガニゴイ		NT	
		昆虫類	ギフチョウ	VU	VU	
			オオムラサキ	NT	NT	
			キベリゴマフエダシャク			カテゴリー変更　　※しまねレッドデータブック(1997)で要注意種
			ギンイチモンジセセリ	NT	VU	
		植物	ミクリ	NT	NT	
			ユキワリイチゲ		NT	
			イシカグマ		NT	
			タカサゴキジノオ		CR＋EN	
		陸・淡水産貝類	なし			
	桜江町	ほ乳類	なし			
		鳥類	ブッポウソウ	EN	CR+EN	
			ヤマセミ		NT	
			カワセミ			カテゴリー変更　　※しまねレッドデータブック(1997)で要注意種
		両生類・爬虫類	オオサンショウウオ	VU	VU	
		魚類	アユカケ（カマキリ）		NT	
			スナヤツメ南方種	VU	VU	環境省RLの種名に変更　　スナヤツメ
			オオヨシノボリ		NT	
			アカザ	VU	NT	
			カジカ	※	VU	
			ズナガニゴイ		NT	
		昆虫類	キイロヤマトンボ	NT	VU	
			ゲンゴロウ	VU	VU	
			シャープゲンゴロウモドキ	CR	CR＋EN	
			マクガタテントウ		NT	
		植物	ナツエビネ	VU	VU	
			イシカグマ		NT	
			ホウビシダ		NT	
			アオネカズラ		NT	
			オオモミジガサ		VU	
		陸・淡水産貝類	なし			

表 2-6　レッドデータブックに記載される各動植物【3/5】

市町	旧市町	種類	貴重種名	環境省RL	島根県RDB	種名の変更理由と旧種名
川本町	川本町	ほ乳類	なし			
		鳥類	ヤマセミ		NT	
			ハチクマ	NT	CR+EN	
			サシバ	VU	CR+EN	
			クマタカ	EN	CR+EN	
			ハイタカ	NT	NT	
			ヨタカ	NT	VU	
		両生類・爬虫類	なし			
		魚類	ズナガニゴイ		NT	
			アユカケ（カマキリ）	VU	NT	
			スナヤツメ南方種	VU	VU	環境省RLの種名に変更　スナヤツメ
		昆虫類	ムカシヤンマ		NT	
			マクガタテントウ		NT	
		植物	アオネカズラ		NT	
			オキナグサ	VU	VU	
			ツメレンゲ	NT	NT	
			シシラン		NT	
			サンイントラノオ	VU	CR＋EN	
		陸・淡水産貝類	なし			
美郷町	邑智町	ほ乳類	なし			
		鳥類	ヤマセミ		NT	
			サシバ	VU	CR+EN	
			ブッポウソウ	EN	CR+EN	
			アカショウビン		VU	
			オシドリ	DD	NT	
			ハヤブサ	VU	CR+EN	
			ミサゴ	NT	VU	
		両生類・爬虫類	なし			
		魚類	オヤニラミ	EN	CR＋EN	
			スナヤツメ南方種	VU	VU	環境省RLの種名に変更　スナヤツメ
			オオヨシノボリ		NT	
			ズナガニゴイ		NT	
		昆虫類	ハッチョウトンボ		NT	
			ネズミホソバ		VU	
			ウラゴマダラシジミ		NT	
			イッシキキモンカミキリ		NT	
			ムカシヤンマ		NT	
			オオムラサキ	NT	NT	
			ゴマシジミ中国・九州亜種	EN	VU	環境省RLの種名に変更　ゴマシジミ
			ヒロオビミドリシジミ		VU	
			キベリゴマフエダシャク			カテゴリー変更　※しまねレッドデータブック(1997)で要注意種
			マクガタテントウ		NT	
			ウラナミジャノメ本土亜種	VU	CR＋EN	環境省RLの種名に変更　ウラナミジャノメ
		植物	ヒナラン	EN	VU	
			ユキワリイチゲ		NT	
			ホンシャクナゲ		VU	
		陸・淡水産貝類	トンガリササノハガイ	NT	NT	
			モリヤギセル	NT	NT	
	大和村	ほ乳類	なし			
		鳥類	なし			
		両生類・爬虫類	オオサンショウウオ	VU	VU	
		魚類	オオヨシノボリ		NT	
			アブラボテ	NT	NT	
			アカザ	VU	NT	
			スナヤツメ南方種	VU	VU	環境省RLの種名に変更　スナヤツメ
			カジカ	※	VU	
		昆虫類	ウラナミジャノメ本土亜種	VU	CR＋EN	環境省RLの種名に変更　ウラナミジャノメ
			サラサヤンマ		NT	
		植物	コウヤミズキ		NT	
		陸・淡水産貝類	なし			

表 2-7　レッドデータブックに記載される各動植物【4/5】

市町	旧市町	種類	貴重種名	環境省RL	島根県RDB	種名の変更理由と旧種名
邑南町	羽須美村	ほ乳類	なし			
		鳥類	なし			
		両生類・爬虫類	オオサンショウウオ	VU	VU	
		魚類	カジカ	※	VU	
			スナヤツメ南方種	VU	VU	環境省RLの種名に変更　　スナヤツメ
			アブラボテ	NT	NT	
			アカザ	VU	NT	
			ズナガニゴイ		NT	
			オヤニラミ	EN	CR＋EN	
		昆虫類	キイロヤマトンボ	NT	VU	
			ヒロオビミドリシジミ		VU	
			ムカシヤンマ		NT	
			マクガタテントウ		NT	
		植物	コウヤミズキ		NT	
		陸・淡水産貝類	なし			
	瑞穂町	ほ乳類	テングコウモリ		NT	
			ユビナガコウモリ		NT	
			コキクガシラコウモリ		NT	
			キクガシラコウモリ		NT	
		鳥類	ハイタカ	NT	NT	
			サシバ	VU	CR+EN	
			ヨタカ	NT	VU	
			ヤマセミ		NT	
			ヒクイナ	NT	VU	
			アカショウビン		VU	
			サンコウチョウ		NT	
			カワセミ			カテゴリー変更　　※しまねレッドデータブック(1997)で要注意種
		両生類・爬虫類	カジカガエル		NT	
		魚類	ズナガニゴイ		NT	
			イシドジョウ	EN	VU	
			アブラボテ	NT	NT	
		昆虫類	イッシキキモンカミキリ		NT	
			ヒメシジミ本州・九州亜種	NT	CR＋EN	環境省RLの種名に変更　　ヒメシジミ
			ルリボシヤンマ		NT	
			ゴマシジミ中国・九州亜種	EN	VU	環境省RLの種名に変更　　ゴマシジミ
			ヒョウモンモドキ	CR	CR＋EN	
			ヒロオビミドリシジミ		VU	
			ムカシトンボ		NT	
			ムカシヤンマ		NT	
			ハッチョウトンボ		NT	
			サラサヤンマ		NT	
			アオハダトンボ	NT	NT	
		植物	ナツアサドリ		CR＋EN	
			アラゲナツハゼ		VU	
			コウヤミズキ		NT	
		陸・淡水産貝類	なし			
	石見町	ほ乳類	なし			
		鳥類	ブッポウソウ	EN	CR+EN	
			サシバ	VU	CR+EN	
			ヤマセミ		NT	
			サンコウチョウ		NT	
			ヨタカ	NT	VU	
			クマタカ	EN	CR+EN	
		両生類・爬虫類	オオサンショウウオ	VU	VU	
		魚類	ゴギ	VU	CR＋EN	
			ズナガニゴイ		NT	
		昆虫類	ムカシヤンマ		NT	
			タガメ	VU	VU	
			サラサヤンマ		NT	
			ヒサマツミドリシジミ		NT	
			ハッチョウトンボ		NT	
		植物	サンベサワアザミ		VU	
		陸・淡水産貝類	ハンジロギセル	CR+EN	NT	

表 2-8　レッドデータブックに記載される各動植物【5/5】

市町	旧市町	種類	貴重種名	環境省RL	島根県RDB	種名の変更理由と旧種名
飯南町	赤来町	ほ乳類	ツキノワグマ		CR+EN	
			ニホンイタチ		NT	
		鳥類	クマタカ	EN	CR+EN	
			ミサゴ	NT	VU	
			サシバ	VU	CR+EN	
			ハイタカ	NT	NT	
			ヤマセミ		NT	
			ブッポウソウ	EN	CR+EN	
		両生類・爬虫類	なし			
		魚類	ゴギ	VU	CR＋EN	
		昆虫類	スネケブカヒロコバネカミキリ		NT	
			ギフチョウ	VU	VU	
			ヒロオビミドリシジミ		VU	
			ゴマシジミ中国・九州亜種	EN	VU	環境省RLの種名に変更　ゴマシジミ
			オオムラサキ	NT	NT	
			ムカシトンボ		NT	
			ルリボシヤンマ		NT	
			オオルリボシヤンマ		NT	
			ハッチョウトンボ		NT	
			マイコアカネ		CR＋EN	
			ゲンゴロウ	VU	VU	
			オオキノコムシ		NT	
			クロシモフリアツバ		NT	
			ウラゴマダラシジミ		NT	
			ウラナミアカシジミ		NT	
			クロミドリシジミ		NT	
			カラスシジミ		VU	
			ヒメシジミ本州・九州亜種	NT	CR＋EN	環境省RLの種名に変更　ヒメシジミ
		植物	リュウキンカ		VU	
			ミツガシワ		VU	
			ヒゴタイ	VU	CR＋EN	
			サギソウ	NT	CR＋EN	
			キンセイラン	VU	CR＋EN	
			アオネカズラ		NT	
			ヒメミクリ	VU	VU	
			サギスゲ		CR＋EN	
		陸・淡水産貝類	なし			

●選定基準

環境省RL：

環境省　第4次レッドリスト（平成24年8月及び平成25年2月公表）

島根県　RDB：

改訂しまねレッドデータブック～島根県の絶滅のおそれのある野生動植物～

改訂しまねレッドデータブック2013植物編～島根県の絶滅のおそれのある野生植物～

●カテゴリーの定義

EX　：絶滅（すでに絶滅したと考えられる種）

EW　：野生絶滅（飼育・栽培下あるいは自然分布域の明らかに外側で野生化した状態でのみ存続している種）

CR+EN　：絶滅危惧Ⅰ類（絶滅の危機に瀕している種）

CR　：絶滅危惧ⅠA類（ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの）

EN　：絶滅危惧ⅠB類（ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの）

VU　：絶滅危惧Ⅱ類（絶滅の危険が増大している種）

NT　：準絶滅危惧（現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種）

DD　：情報不足（評価するだけの情報が不足している種）

LP　：絶滅のおそれのある地域個体群（地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの）

※カジカ（魚類）：　環境省RLでは「カジカ小卵型（EN）」、「カジカ中卵型（EN）」、「カジカ大卵型（NT）」の3種に別種としてカテゴリーが分けられている。
島根県には大卵型と中卵型が生息していると考えられるが、詳細な調査は行われていないため、記載種がいずれの種であるかは不明。

3. 人口及び産業構造

3.1 人口・世帯数の推移

過去 6 回の国勢調査による、江の川水系下流支川流域関連の市町村における人口及び世帯数の推移を表 3-1 に示す。いずれも年々減少傾向にあるが、世帯数の減少率は比較的小さい。

表 3-1 江の川水系下流支川流域関連の市町村における人口・世帯数

市町村		人口(人)					
合併後	合併前	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
大田市	大田市	38,242	36,922	35,333	33,609		
	温泉津町	5,283	4,863	4,446	4,053		
	仁摩町	5,752	5,506	5,174	4,911		
	合計	49,277	47,291	44,953	42,573	40,703	37,996
江津市	江津市	28,597	27,748	26,958	25,773		
	桜江町	4,340	4,026	3,782	3,604		
	合計	32,937	31,774	30,740	29,377	27,774	25,697
川本町	川本町	6,123	5,512	5,099	4,784	4,324	3,900
邑南町	羽須美村	2,823	2,565	2,304	2,078		
	瑞穂町	5,691	5,518	5,391	5,304		
	石見町	7,281	7,034	6,761	6,484		
	合計	15,795	15,117	14,456	13,866	12,944	11,959
美郷町	邑智町	5,861	5,360	5,036	4,606		
	大和村	2,511	2,246	2,175	2,018		
	合計	8,372	7,606	7,211	6,624	5,911	5,351
飯南町	赤来町	4,193	3,951	3,721	3,442		
	頓原町	3,457	3,380	3,172	3,099		
	合計	7,650	7,331	6,893	6,541	5,979	5,534
島根県	県計	794,629	781,021	771,441	761,503	742,223	717,397

市町村		世帯数(世帯)					
合併後	合併前	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
大田市	大田市	11,494	11,462	11,452	11,492		
	温泉津町	1,949	1,844	1,754	1,618		
	仁摩町	1,925	1,918	1,863	1,876		
	合計	15,368	15,224	15,069	14,986	14,804	14,312
江津市	江津市	9,356	9,337	9,483	9,681		
	桜江町	1,468	1,396	1,316	1,325		
	合計	10,824	10,733	10,799	11,006	10,769	10,320
川本町	川本町	2,123	1,997	1,953	1,924	1,769	1,666
邑南町	羽須美村	1,063	970	916	840		
	瑞穂町	1,864	1,963	1,867	1,859		
	石見町	2,083	2,047	2,066	2,057		
	合計	5,010	4,980	4,849	4,756	4,636	4,510
美郷町	邑智町	1,942	1,856	1,864	1,812		
	大和村	822	782	791	724		
	合計	2,764	2,638	2,655	2,536	2,310	2,157
飯南町	赤来町	1,211	1,175	1,176	1,147		
	頓原町	997	1,003	917	992		
	合計	2,208	2,178	2,093	2,139	2,066	1,944
島根県	県計	233,161	236,110	246,476	257,530	260,864	262,219

出典：しまね統計情報データベース

人口の増加率で示すと表 3-2 のようになり、人口の減少率は島根県全体と比較して大きい。

表 3-2　江の川水系下流支川流域関連の市町村における人口増加率

市町村		人口増加率(%)					
合併後	合併前	昭和60～平成2年	平成2～7年	平成7～12年	平成12～17年	平成17～22年	昭和60～平成22年
大田市	大田市	-3.6%	-4.5%	-5.1%			
	温泉津町	-8.6%	-9.4%	-9.7%			
	仁摩町	-4.5%	-6.4%	-5.4%			
	合計	-4.2%	-5.2%	-5.6%	-4.6%	-7.1%	-29.7%
江津市	江津市	-3.1%	-2.9%	-4.6%			
	桜江町	-7.8%	-6.5%	-4.9%			
	合計	-3.7%	-3.4%	-4.6%	-5.8%	-8.1%	-28.2%
川本町	川本町	-11.1%	-8.1%	-6.6%	-10.6%	-10.9%	-57.0%
邑南町	羽須美村	-10.1%	-11.3%	-10.9%			
	瑞穂町	-3.1%	-2.4%	-1.6%			
	石見町	-3.5%	-4.0%	-4.3%			
	合計	-4.5%	-4.6%	-4.3%	-7.1%	-8.2%	-32.1%
美郷町	邑智町	-9.3%	-6.4%	-9.3%			
	大和村	-11.8%	-3.3%	-7.8%			
	合計	-10.1%	-5.5%	-8.9%	-12.1%	-10.5%	-56.5%
飯南町	赤来町	-6.1%	-6.2%	-8.1%			
	頓原町	-2.3%	-6.6%	-2.4%			
	合計	-4.4%	-6.4%	-5.4%	-9.4%	-8.0%	-38.2%
島根県	県計	-1.7%	-1.2%	-1.3%	-2.6%	-3.5%	-10.8%

出典：しまね統計情報データベース

年齢別人口については、65 歳以上人口の増加及び 15 歳未満人口の減少という傾向を示しており、平成 22 年では 65 歳以上の割合が 36.1%（江の川水系下流支川流域関連の市町村合計）、15 歳未満の割合が 11.2%と島根県全体と比べて少子高齢化が進んでいる。

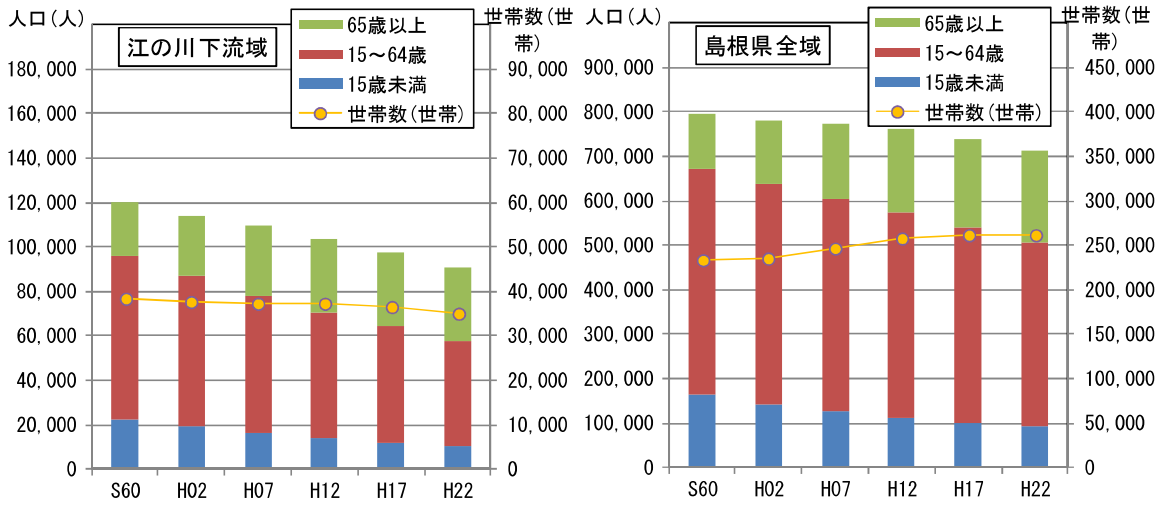
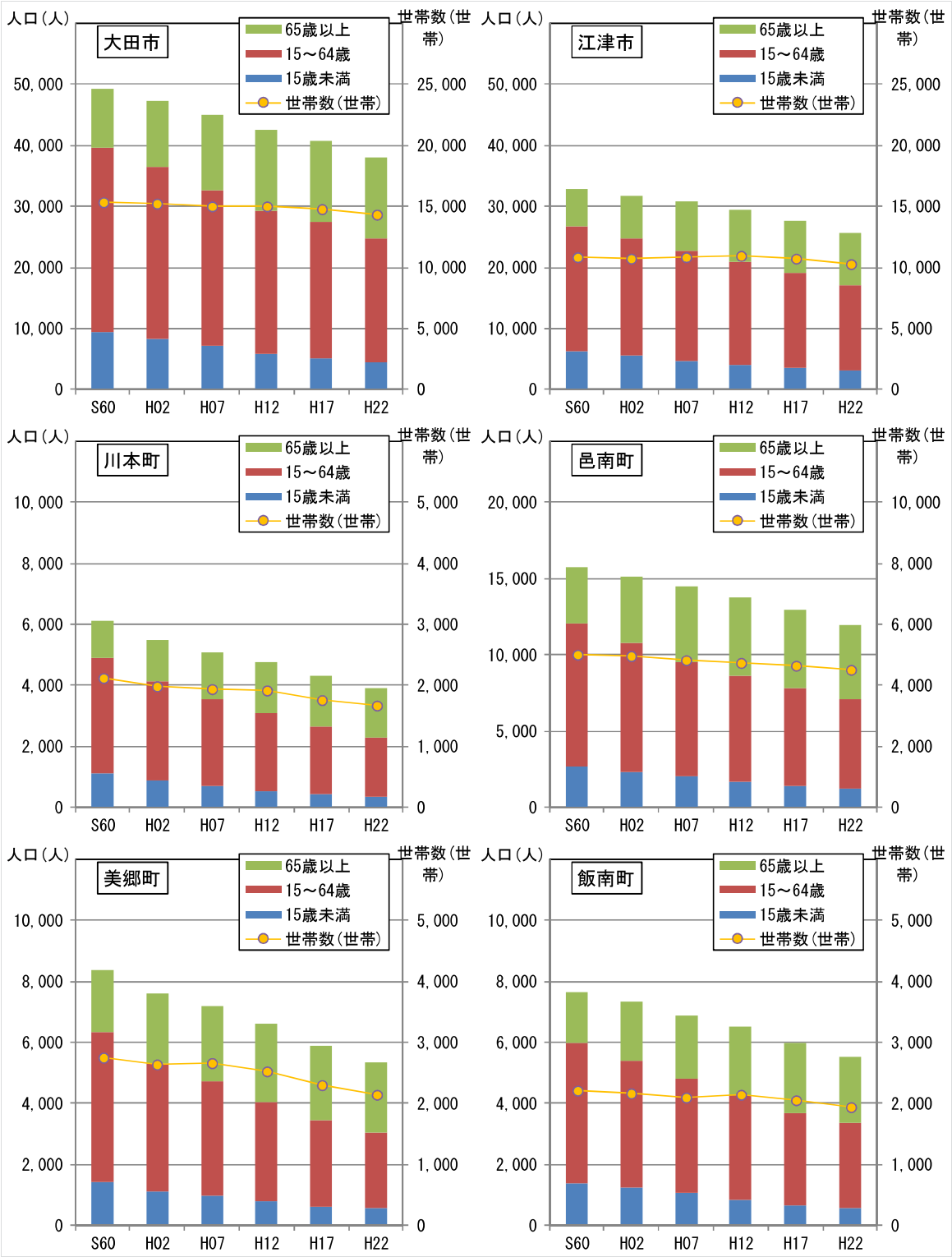


図 3-1　江の川水系下流支川流域関連の市町村と島根県の人口・世帯数の推移

出典：しまね統計情報データベース



※平成 17 年以降の合併後市町名で集計

図 3-2　江の川水系下流支川流域関連の市町村の人口・世帯数の推移

出典：しまね統計情報データベース

表 3-3　江の川水系下流支川流域関連の市町村における人口構成比【1/3】

合併後	合併前	人口・比率	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
大田市	大田市	15歳未満	7,636	6,809	5,835	4,785		
		構成率	20.0	18.5	16.5	14.2		
		15～64歳	23,748	22,232	20,572	18,970		
		構成率	62.1	60.3	58.2	56.4		
		65歳以上	6,858	7,803	8,926	9,854		
		構成率	17.9	21.2	25.3	29.3		
		総数	38,242	36,844	35,333	33,609		
	温泉津町	15歳未満	750	643	583	476		
		構成率	14.2	13.3	13.1	11.7		
		15～64歳	3,144	2,675	2,179	1,910		
		構成率	59.5	55.2	49.0	47.1		
		65歳以上	1,389	1,530	1,684	1,667		
		構成率	26.3	31.6	37.9	41.1		
		総数	5,283	4,848	4,446	4,053		
	仁摩町	15歳未満	996	851	720	587		
		構成率	17.3	15.5	13.9	12.0		
		15～64歳	3,418	3,152	2,844	2,607		
		構成率	59.4	57.5	55.0	53.1		
		65歳以上	1,338	1,480	1,610	1,717		
		構成率	23.3	27.0	31.1	35.0		
		総数	5,752	5,483	5,174	4,911		
	合計	15歳未満	9,382	8,303	7,138	5,848	5,009	4,372
		構成率	19.0	17.6	15.9	13.7	12.3	11.5
		15～64歳	30,310	28,059	25,595	23,487	22,337	20,456
		構成率	61.5	59.5	56.9	55.2	54.9	53.8
		65歳以上	9,585	10,813	12,220	13,238	13,357	13,162
		構成率	19.5	22.9	27.2	31.1	32.8	34.6
		総数	49,277	47,175	44,953	42,573	40,703	37,996
江津市	江津市	15歳未満	5,663	4,863	4,172	3,534		
		構成率	19.8	17.6	15.5	13.7		
		15～64歳	17,914	17,100	16,136	15,081		
		構成率	62.6	61.8	59.9	58.5		
		65歳以上	5,020	5,695	6,650	7,158		
		構成率	17.6	20.6	24.7	27.8		
		総数	28,597	27,658	26,958	25,773		
	桜江町	15歳未満	695	618	546	476		
		構成率	16.0	15.4	14.4	13.2		
		15～64歳	2,603	2,221	1,924	1,773		
		構成率	60.0	55.2	50.9	49.2		
		65歳以上	1,042	1,186	1,311	1,355		
		構成率	24.0	29.5	34.7	37.6		
		総数	4,340	4,025	3,782	3,604		
	合計	15歳未満	6,358	5,481	4,718	4,010	3,429	2,999
		構成率	19.3	17.3	15.3	13.7	12.3	11.7
		15～64歳	20,517	19,321	18,060	16,854	15,689	14,157
		構成率	62.3	61.0	58.8	57.4	56.5	55.1
		65歳以上	6,062	6,881	7,961	8,513	8,655	8,521
		構成率	18.4	21.7	25.9	29.0	31.2	33.2
		総数	32,937	31,683	30,740	29,377	27,774	25,697
川本町	川本町	15歳未満	1,098	886	709	550	448	364
		構成率	17.9	16.1	13.9	11.5	10.4	9.3
		15～64歳	3,825	3,242	2,861	2,566	2,213	1,917
		構成率	62.5	58.9	56.1	53.6	51.2	49.2
		65歳以上	1,200	1,378	1,529	1,668	1,663	1,618
		構成率	19.6	25.0	30.0	34.9	38.5	41.5
		総数	6,123	5,506	5,099	4,784	4,324	3,900

表 3-4　江の川水系下流支川流域関連の市町村における人口構成比【2/3】

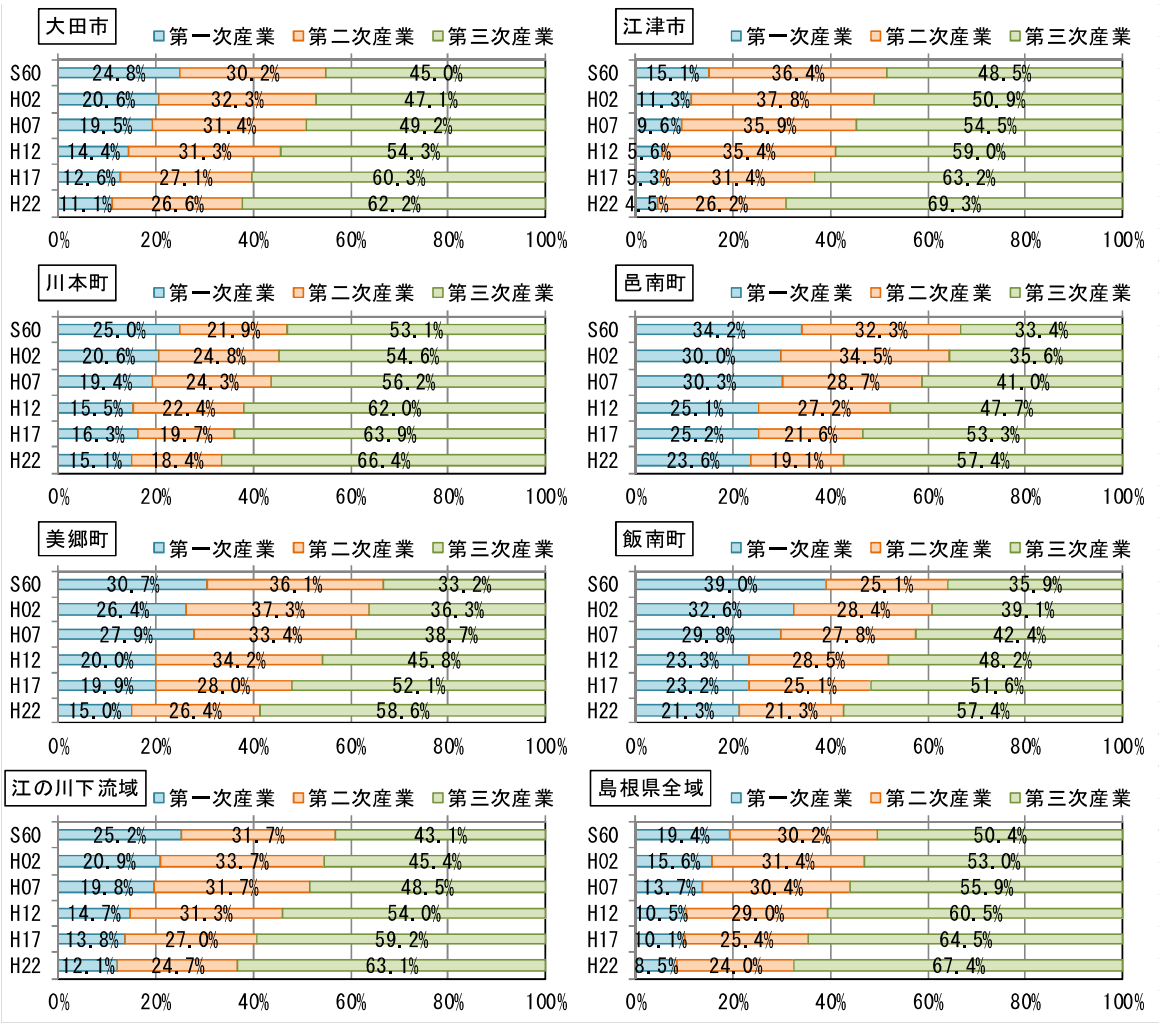
合併後	合併前	人口・比率	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
邑南町	羽須美村	15歳未満	388	351	280	219		
		構成率	13.7	13.7	12.2	10.5		
		15～64歳	1,685	1,357	1,073	856		
		構成率	59.7	53.0	46.6	41.2		
		65歳以上	750	854	951	1,003		
		構成率	26.6	33.3	41.3	48.3		
		総数	2,823	2,562	2,304	2,078		
	瑞穂町	15歳未満	927	814	752	618		
		構成率	16.3	14.8	13.9	11.7		
		15～64歳	3,355	3,096	2,706	2,573		
		構成率	59.0	56.1	50.2	48.5		
		65歳以上	1,409	1,608	1,933	2,035		
		構成率	24.8	29.1	35.9	38.4		
		総数	5,691	5,518	5,391	5,304		
	石見町	15歳未満	1,337	1,194	998	851		
		構成率	18.4	17.0	14.8	13.1		
		15～64歳	4,362	3,995	3,732	3,491		
		構成率	59.9	56.9	55.2	53.8		
		65歳以上	1,582	1,827	2,031	2,142		
		構成率	21.7	26.0	30.0	33.0		
		総数	7,281	7,016	6,761	6,484		
	合計	15歳未満	2,652	2,359	2,030	1,688	1,425	1,273
		構成率	16.8	15.6	14.0	12.2	11.0	10.6
		15～64歳	9,402	8,448	7,511	6,920	6,402	5,835
		構成率	59.5	56.0	52.0	49.9	49.5	48.8
		65歳以上	3,741	4,289	4,915	5,180	5,117	4,850
		構成率	23.7	28.4	34.0	37.4	39.5	40.6
		総数	15,795	15,096	14,456	13,866	12,944	11,959
美郷町	邑智町	15歳未満	1,004	756	649	526		
		構成率	17.1	14.1	12.9	11.4		
		15～64歳	3,490	3,005	2,705	2,323		
		構成率	59.5	56.2	53.7	50.4		
		65歳以上	1,367	1,589	1,682	1,757		
		構成率	23.3	29.7	33.4	38.1		
		総数	5,861	5,350	5,036	4,606		
	大和村	15歳未満	413	348	310	264		
		構成率	16.4	15.5	14.3	13.1		
		15～64歳	1,448	1,213	1,054	925		
		構成率	57.7	54.0	48.5	45.8		
		65歳以上	650	684	811	829		
		構成率	25.9	30.5	37.3	41.1		
		総数	2,511	2,245	2,175	2,018		
	合計	15歳未満	1,417	1,104	959	790	611	577
		構成率	16.9	14.5	13.3	11.9	10.3	10.8
		15～64歳	4,938	4,218	3,759	3,248	2,851	2,496
		構成率	59.0	55.5	52.1	49.0	48.2	46.6
		65歳以上	2,017	2,273	2,493	2,586	2,449	2,278
		構成率	24.1	29.9	34.6	39.0	41.4	42.6
		総数	8,372	7,595	7,211	6,624	5,911	5,351

表 3-5　江の川水系下流支川流域関連の市町村における人口構成比【3/3】

合併後	合併前	人口・比率	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
飯南町	赤来町	15歳未満	796	720	585	466		
		構成率	19.0	18.2	15.7	13.5		
		15～64歳	2,536	2,252	2,055	1,819		
		構成率	60.5	57.0	55.2	52.8		
		65歳以上	861	978	1,081	1,157		
		構成率	20.5	24.8	29.1	33.6		
		総数	4,193	3,950	3,721	3,442		
	頓原町	15歳未満	579	510	485	393		
		構成率	16.7	15.1	15.3	12.7		
		15～64歳	2,074	1,922	1,666	1,611		
		構成率	60.0	56.9	52.5	52.0		
		65歳以上	804	948	1,021	1,095		
		構成率	23.3	28.0	32.2	35.3		
		総数	3,457	3,380	3,172	3,099		
	合計	15歳未満	1,375	1,230	1,070	859	678	577
		構成率	18.0	16.8	15.5	13.1	11.3	10.4
		15～64歳	4,610	4,174	3,721	3,430	3,020	2,777
		構成率	60.3	56.9	54.0	52.4	50.5	50.2
		65歳以上	1,665	1,926	2,102	2,252	2,281	2,180
		構成率	21.8	26.3	30.5	34.4	38.2	39.4
		総数	7,650	7,330	6,893	6,541	5,979	5,534
江の川下流域	江の川下流域	15歳未満	22,282	19,363	16,624	13,745	11,600	10,162
		構成率	18.5	16.9	15.2	13.3	11.9	11.2
		15～64歳	73,602	67,462	61,507	56,505	52,512	47,638
		構成率	61.3	59.0	56.2	54.5	53.8	52.7
		65歳以上	24,270	27,560	31,220	33,437	33,522	32,609
		構成率	20.2	24.1	28.6	32.2	34.3	36.1
		総数	120,154	114,385	109,351	103,687	97,634	90,409
島根県	島根県	15歳未満	162,817	142,061	126,403	111,982	100,542	92,218
		構成率	20.5	18.2	16.4	14.7	13.6	12.9
		15～64歳	510,054	494,253	477,919	460,103	439,471	414,153
		構成率	64.2	18.4	62.0	60.4	59.3	58.0
		65歳以上	121,744	143,884	167,040	189,031	201,103	207,398
		構成率	15.3	63.3	21.7	24.8	27.1	16.6
		総数	794,629	780,198	771,441	761,503	742,223	717,397

3.2　産業構造の変遷

昭和 60 年から平成 22 年の国勢調査より、江の川水系下流支川域の関係市町村の産業別就業者人口構成率の推移を見ると、第三次産業人口構成率が継続的に増加している。一方、第二次産業人口構成率は昭和 60 年から平成 2 年にかけて増加傾向が見られるが、近年にかけて減少傾向である。また、第一次産業人口構成率は平成 12 年にかけて大きく減少していたが、平成 12 年以降、減少幅は小さくなっている。



※平成 17 年以降の合併後市町名で集計

図 3-3　各関係市町村の産業別就業者構成率の推移

出典：しまね統計情報データベース

表 3-6　江の川水系下流支川域関連の市町村における産業別就業者・構成比率【第一次産業】

市町村		第一次産業就業者(人)					
合併後	合併前	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
大田市	大田市	4,860	3,857	3,457	2,438	1,945	1,563
	仁摩町	633	417	363	265	230	192
	温泉津町	839	629	661	307	293	230
	合計	6,332	4,903	4,481	3,010	2,468	1,985
江津市	江津市	1,623	1,091	883	484	433	345
	桜江町	829	589	497	256	229	172
	合計	2,452	1,680	1,380	740	662	517
川本町	川本町	846	605	536	382	344	280
邑南町	石見町	1,218	1,064	1,047	760	669	644
	瑞穂町	1,281	1,012	943	747	699	582
	羽須美村	629	501	500	321	316	174
	合計	3,128	2,577	2,490	1,828	1,684	1,400
美郷町	邑智町	1,060	812	796	494	375	233
	大和村	383	271	318	160	182	120
	合計	1,443	1,083	1,114	654	557	353
飯南町	赤来町	935	695	621	446	427	343
	頓原町	822	647	490	359	293	245
	合計	1,757	1,342	1,111	805	720	588
江の川下流域		15,958	12,190	11,112	7,419	6,435	5,123
島根県		80,479	62,891	55,667	40,896	37,109	28,816

市町村		第一次産業就業比率(%)					
合併後	合併前	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
大田市	大田市	24.3%	20.4%	18.8%	14.4%	12.3%	10.8%
	仁摩町	23.4%	16.8%	14.9%	11.9%	11.0%	10.0%
	温泉津町	30.1%	25.9%	29.3%	17.9%	17.8%	15.6%
	合計	24.8%	20.6%	19.5%	14.4%	12.6%	11.1%
江津市	江津市	11.9%	8.6%	7.1%	4.2%	4.0%	3.4%
	桜江町	32.5%	27.0%	24.9%	14.9%	14.8%	12.8%
	合計	15.1%	11.3%	9.6%	5.6%	5.3%	4.5%
川本町	川本町	25.0%	20.6%	19.4%	15.5%	16.3%	15.1%
邑南町	石見町	30.5%	27.8%	27.8%	22.1%	21.0%	21.7%
	瑞穂町	38.7%	31.6%	31.2%	27.4%	27.6%	25.9%
	羽須美村	34.2%	31.7%	35.1%	28.9%	32.3%	24.0%
	合計	34.2%	30.0%	30.3%	25.1%	25.2%	23.6%
美郷町	邑智町	31.8%	28.0%	28.2%	20.9%	19.1%	14.1%
	大和村	28.0%	22.6%	27.1%	17.6%	21.7%	16.9%
	合計	30.7%	26.4%	27.9%	20.0%	19.9%	15.0%
飯南町	赤来町	38.3%	31.6%	30.2%	24.6%	24.6%	21.8%
	頓原町	39.8%	33.6%	29.2%	21.9%	21.5%	20.6%
	合計	39.0%	32.6%	29.8%	23.3%	23.2%	21.3%
江の川下流域		25.2%	20.9%	19.8%	14.7%	13.8%	12.1%
島根県		19.4%	15.6%	13.7%	10.5%	10.1%	8.5%

※就業者数を集計し、比率は第一次～第三次の合計値からの値を算出した。

表 3-7　江の川水系下流支川流関連の市町村における産業別就業者・構成比率【第二次産業】

市町村		第二次産業就業者(人)					
合併後	合併前	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
大田市	大田市	5,882	5,936	5,712	5,188	4,184	3,764
	仁摩町	955	968	892	831	675	595
	温泉津町	868	786	620	525	450	406
	合計	7,705	7,690	7,224	6,544	5,309	4,765
江津市	江津市	4,972	4,789	4,506	4,080	3,424	2,648
	桜江町	918	815	682	596	468	334
	合計	5,890	5,604	5,188	4,676	3,892	2,982
川本町	川本町	740	727	670	551	416	341
邑南町	石見町	1,307	1,301	1,106	937	718	564
	瑞穂町	963	1,101	813	705	492	418
	羽須美村	683	563	438	335	233	150
	合計	2,953	2,965	2,357	1,977	1,443	1,132
美郷町	邑智町	1,157	1,040	910	806	560	443
	大和村	540	489	425	313	224	180
	合計	1,697	1,529	1,335	1,119	784	623
飯南町	赤来町	622	654	626	499	427	337
	頓原町	509	515	412	487	352	251
	合計	1,131	1,169	1,038	986	779	588
江の川下流域		20,116	19,684	17,812	15,853	12,623	10,431
島根県		125,028	126,264	123,299	112,631	93,085	81,235

市町村		第二次産業就業比率(%)					
合併後	合併前	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
大田市	大田市	29.4%	31.4%	31.1%	30.6%	26.4%	26.0%
	仁摩町	35.3%	39.1%	36.7%	37.2%	32.2%	31.1%
	温泉津町	31.2%	32.4%	27.5%	30.6%	27.3%	27.5%
	合計	30.2%	32.3%	31.4%	31.3%	27.1%	26.6%
江津市	江津市	36.5%	37.8%	36.2%	35.5%	31.6%	26.4%
	桜江町	36.0%	37.4%	34.2%	34.6%	30.3%	24.9%
	合計	36.4%	37.8%	35.9%	35.4%	31.4%	26.2%
川本町	川本町	21.9%	24.8%	24.3%	22.4%	19.7%	18.4%
邑南町	石見町	32.8%	34.0%	29.3%	27.2%	22.6%	19.0%
	瑞穂町	29.1%	34.4%	26.9%	25.9%	19.4%	18.6%
	羽須美村	37.2%	35.7%	30.8%	30.1%	23.8%	20.7%
	合計	32.3%	34.5%	28.7%	27.2%	21.6%	19.1%
美郷町	邑智町	34.7%	35.8%	32.2%	34.1%	28.6%	26.8%
	大和村	39.5%	40.9%	36.2%	34.4%	26.8%	25.4%
	合計	36.1%	37.3%	33.4%	34.2%	28.0%	26.4%
飯南町	赤来町	25.5%	29.8%	30.4%	27.5%	24.6%	21.5%
	頓原町	24.6%	26.7%	24.6%	29.7%	25.8%	21.1%
	合計	25.1%	28.4%	27.8%	28.5%	25.1%	21.3%
江の川下流域		31.7%	33.7%	31.7%	31.3%	27.0%	24.7%
島根県		30.2%	31.4%	30.4%	29.0%	25.4%	24.0%

※就業者数を集計し、比率は第一次～第三次の合計値からの値を算出した。

表 3-8　江の川水系下流支川流関連の市町村における産業別就業者・構成比率【第三次産業】

市町村		第三次産業就業者(人)					
合併後	合併前	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
大田市	大田市	9,290	9,098	9,176	9,312	9,707	9,163
	仁摩町	1,115	1,093	1,175	1,139	1,191	1,129
	温泉津町	1,078	1,014	975	881	906	838
	合計	11,483	11,205	11,326	11,332	11,804	11,130
江津市	江津市	7,045	6,781	7,063	6,937	6,986	7,045
	桜江町	806	774	813	869	850	837
	合計	7,851	7,555	7,876	7,806	7,836	7,882
川本町	川本町	1,795	1,600	1,550	1,524	1,348	1,228
邑南町	石見町	1,465	1,457	1,619	1,742	1,796	1,756
	瑞穂町	1,062	1,087	1,268	1,274	1,340	1,248
	羽須美村	525	515	486	456	428	401
	合計	3,052	3,059	3,373	3,472	3,564	3,405
美郷町	邑智町	1,118	1,051	1,119	1,063	1,025	976
	大和村	444	437	430	437	431	408
	合計	1,562	1,488	1,549	1,500	1,456	1,384
飯南町	赤来町	884	847	810	871	881	890
	頓原町	736	764	774	796	719	694
	合計	1,620	1,611	1,584	1,667	1,600	1,584
江の川下流域		27,363	26,518	27,258	27,301	27,608	26,613
島根県		208,585	213,033	227,066	234,762	236,524	227,870

市町村		第三次産業就業比率(%)					
合併後	合併前	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
大田市	大田市	46.4%	48.2%	50.0%	55.0%	61.3%	63.2%
	仁摩町	41.3%	44.1%	48.4%	51.0%	56.8%	58.9%
	温泉津町	38.7%	41.7%	43.2%	51.4%	54.9%	56.9%
	合計	45.0%	47.1%	49.2%	54.3%	60.3%	62.2%
江津市	江津市	51.6%	53.6%	56.7%	60.3%	64.4%	70.2%
	桜江町	31.6%	35.5%	40.8%	50.5%	54.9%	62.3%
	合計	48.5%	50.9%	54.5%	59.0%	63.2%	69.3%
川本町	川本町	53.1%	54.6%	56.2%	62.0%	63.9%	66.4%
邑南町	石見町	36.7%	38.1%	42.9%	50.7%	56.4%	59.2%
	瑞穂町	32.1%	34.0%	41.9%	46.7%	52.9%	55.5%
	羽須美村	28.6%	32.6%	34.1%	41.0%	43.8%	55.3%
	合計	33.4%	35.6%	41.0%	47.7%	53.3%	57.4%
美郷町	邑智町	33.5%	36.2%	39.6%	45.0%	52.3%	59.1%
	大和村	32.5%	36.5%	36.7%	48.0%	51.5%	57.6%
	合計	33.2%	36.3%	38.7%	45.8%	52.1%	58.6%
飯南町	赤来町	36.2%	38.6%	39.4%	48.0%	50.8%	56.7%
	頓原町	35.6%	39.7%	46.2%	48.5%	52.7%	58.3%
	合計	35.9%	39.1%	42.4%	48.2%	51.6%	57.4%
江の川下流域		43.1%	45.4%	48.5%	54.0%	59.2%	63.1%
島根県		50.4%	53.0%	55.9%	60.5%	64.5%	67.4%

※就業者数を集計し、比率は第一次～第三次の合計値からの値を算出した。

3.3　交通

江の川水系下流支川域内の主要交通施設としては、ＪＲ三江線が江の川沿いに通っており、流域内の重要な交通施設となっている。

幹線道路としては、河口部の日本海沿岸を国道 9 号が通り、同国道から内陸各地域に至る主要幹線道路として、国道 261 号、375 号が通っている。また、広島、島根県境とほぼ並行して中国自動車道が東西の交通動脈として整備され、広島県山県郡北広島町（中国自動車道千代田ジャンクション）から島根県浜田市に抜ける浜田自動車道も整備されている。さらに、平成 15 年 9 月には、浜田自動車道の浜田ジャンクションから、江津に至る江津道路（高規格幹線道路）が供用され、江の川水系下流支川域へのアクセスが向上した。

平成 10 年には広島、島根を南北に貫く中国横断道尾道松江線の全線整備計画が決定され、平成 25 年 3 月には、三次～松江間の供用が開始されている。

江の川水系下流支川域内の交通動向は、古くから整備の進んでいた鉄道交通の利用が減少し、道路交通への転換が進んでいる。このことから、道路交通への依存が今後も高まり、地域活性化のためには道路の整備がより一層重要になると考えられる。

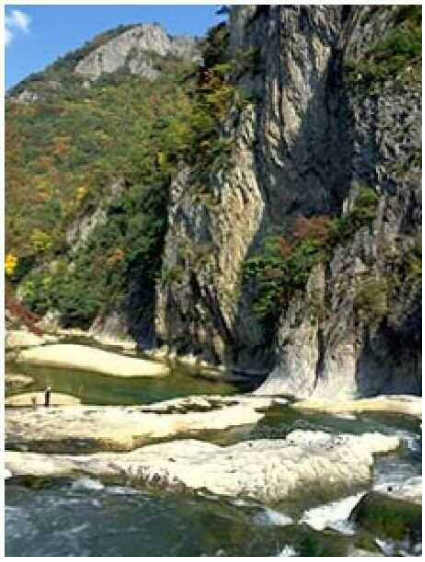
4. 景観及び観光

4.1 景観

江の川水系下流支川域内には、清流と深い緑が織りなす渓谷的自然が見られ、すぐれた観光資源にもなっている。

(1) 断魚渓（だんぎょけい）

濁川によって約 4km にわたって深く侵食されたスケールの大きい渓谷で、嫁ヶ淵、連理ヶ滝、神楽淵など見どころに富んでおり、昭和１０年国の名勝に指定されている。新緑の春から紅葉の秋まで楽しむことができ、キャンプ場も整備されている。



断魚渓（島根県自然環境課 HP）

(2) 三瓶山（さんべさん）

島根県の中央部、出雲国と石見国の境界にそびえる火山で、『出雲国風土記』では「佐比売山（さひめやま）」と記されている。主峰は男三瓶（1,126m）で、女三瓶（957m）、子三瓶（961m）、孫三瓶（907m）などの峰からなる。国引き神話では、新羅から引いてきた土地が、出雲大社や日御碕を含む山塊であり、引く時に使った綱が薗の長浜、つなぎとめた杭が三瓶山だと伝えている。



三瓶山

4.2　観光

表 4-1 主な観光地点の観光客の推移を示す。近年は横ばいあるいは漸減の状況である。流域内では、キャンプ場、スキー場、温泉等を抱える三瓶山の観光客が突出している。

表 4-1　主な観光地の観光客数の推移

市町村		観光地点	観光客数									
合併後	合併前		H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
大田市	大田市	三瓶山	740,000	810,000	600,000	600,000	590,000	590,000	597,600	579,500	570,100	613,200	587,800
		三瓶観光リフト	31,561	30,005	22,655	22,201	18,850	17,758	14,977	17,830	19,804	15,854	17,358
		北の原キャンプ場	11,089	9,666	9,001	8,342	10,128	12,214	12,213	11,525	10,852	25,425	31,754
		さんべ温泉スキー場	60,574	135,006	4,865	15,489	14,135	1,577	8,016	7,672			
		三瓶自然館	216,107	170,253	138,210	138,688	119,189	117,902	136,228	135,639	146,195	131,092	123,068
		三瓶小豆原埋没林公園		91,319	64,460	49,732	45,515	44,808	38,265	35,264	30,264	27,726	24,523
		三瓶温泉	179,660	182,239	165,131	203,737	150,833	160,455	117,693	112,771	104,341	106,212	99,032
川本町	川本町	ふれあい公園笹遊里	10,835	8,286	7,296	7,588	2,391	2,094	1,515	1,342	2,863	3,171	4,399
美郷町	邑智町	ゴールデンユートピアおおち	106,631	99,573	61,893	55,277	61,437	54,532	53,764	53,277	50,716	39,102	38,833
		カヌー博物館	5,717	11,378	9,016	4,319	1,880	1,548	7,225	5,527	5,799	4,827	6,497
邑南町	羽須美村	はずみリゾートセンター(リゾート羽須美)	5,985	6,148	4,014	2,518	1,023	2,532					
	瑞穂町	邑南町(瑞穂町)青少年旅行村	11,944	11,835	10,701	3,165	10,758	11,716	9,411	6,178	8,154	6,766	8,186
		瑞穂ハイランド	257,000	219,000	189,162	205,919	148,284	102,816	144,173	130,000	168,000	160,000	170,772
	石見町	断魚渓	30,880	32,388	28,096	27,893	29,822	28,325	27,314	23,740	20,059	25,797	26,046
		断魚渓温泉	5,142	6,512	2,424								
		深篠川キャンプ場	738	576	472	451	546	515	604	531	324	267	151
		いこいの村しまね	78,591	79,479	83,549	89,208	87,254	89,361	85,687	77,039	62,305	65,853	55,654
		香木の森公園	38,774	141,010	154,866	128,610	125,162	127,716	120,370	116,763	95,871	96,765	96,483
江津市	桜江町	千丈渓	3,137	3,082	3,012	3,411	2,537	2,707	2,575	2,517	2,616	2,668	3,021
		風の国	110,697	106,820	105,457	119,450	94,745	95,964	90,069	71,701	69,090	59,290	67,376
		水の国	9,937	7,247	6,250	5,283	3,626	3,648	3,226	2,785	2,587	2,171	2,043

出典：島根県観光動態調査結果

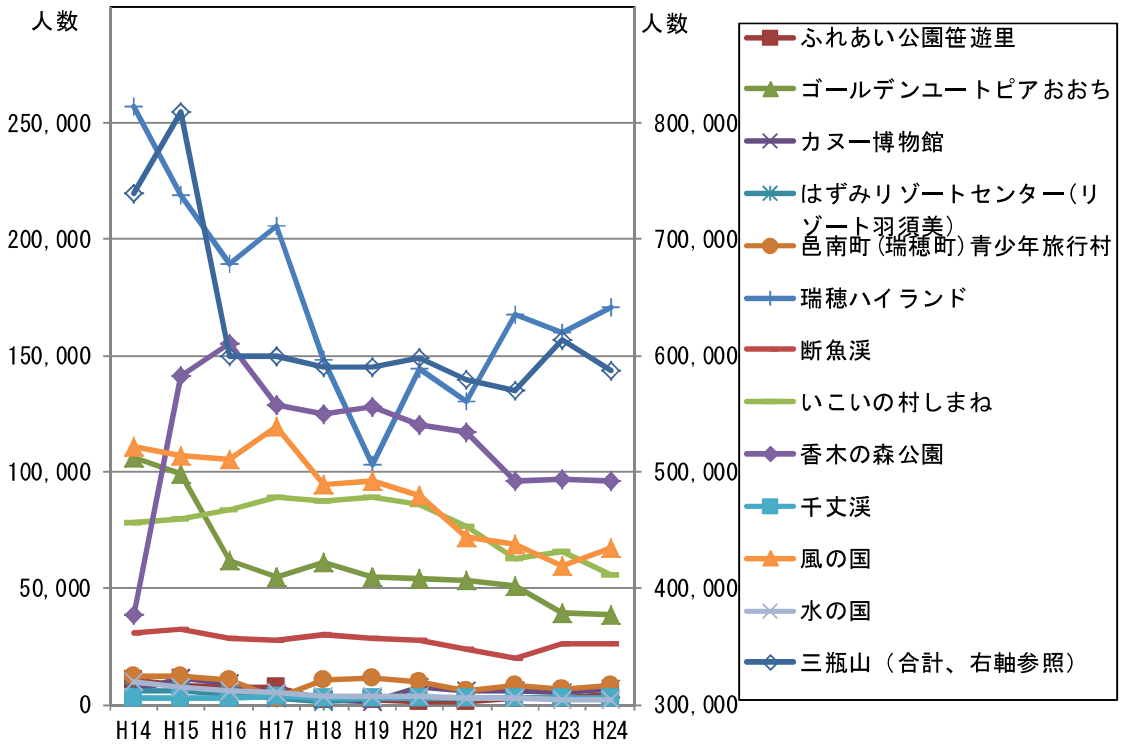


図 4-1　主な観光地の観光客数の推移

5. 歴史文化及び伝統文化

5.1 歴史

対象流域の歴史は古く、縄文・弥生時代の遺跡も発見されている。美郷町にある沖丈遺跡では、弥生時代の配石墓など、縄文時代から平安時代の遺構・遺物が検出され、邑南町にある中野仮屋銅鐸出土地では銅鐸２個が発見されている。

古代、律令制下では各地に国・郡・郷が置かれ、石見国には、安濃、邑智、邇摩、那賀といった郡が置かれた。現在の大田市は安濃郡、江津市は那賀郡あたりにあたる。

中世になると、各地の地頭職が勢力を伸ばして、城を築き始めた。都於郷（江津市）の津野氏が松山城、久利氏が久利城（大田市）、小笠原氏が赤城、温湯城（川本町）、佐和氏が青杉ヶ城（美郷町）・藤掛城（邑南町）、出羽郷の出羽氏（邑南町）といったように多くの山城が築かれた。大森（石見）銀山の本格的な開発は 16 世紀半ばであり、わが国最初の銀の精錬（灰吹法）に成功し、繁栄を極めた。銀山が開発されると、銀山に隣接するこの周辺の地域は銀山争奪戦に巻き込まれた。1531 年、川本・温湯城の小笠原氏により銀山が奪われ、1558 年尼子氏が銀山と奪うと、1560 年毛利軍の銀山総攻撃が開始され、1563 年銀山は毛利氏の支配下に入った。また、銀山の開発により、温泉津等、近在の諸港が繁栄していった。

江戸幕府の成立により、石見銀山を持つ石見の地は徳川の支配地（幕府領銀山御料）となった。また、銀山周辺の郷村は、銀山上必要な資材の供給を義務付けられた御囲村に指定された。大森の銀は毛利時代は温泉津から海上輸送されていたが、慶長年間辺りから陸路を通っての輸送に切り替えられた。江の川は地形的特性から古来、山陰・山陽連絡の動脈となり、文化・経済交流の役割を果たしてきた。江の川の下り船には鉄・木材・薪炭・楮、上り船には米・塩・海産物などが積まれ、江津はそれらの集散地となったことから、川岸には廻船問屋・倉庫が立ち並び繁栄した。中流までは軽子船と称する独特の川舟が活躍し、上流三次（広島県）方面から浜原（美郷町）までは小型の船で輸送され、浜原で大型の船に積み替えられたことから、浜原は江川舟運の中継基地となり繁栄した。

また、中国山地一帯は良質の砂鉄の山地であり、古来邑智郡を中心とした、たたら（鈩）地帯となっていた。江津や川本でも砂鉄の採集が行われ、小規模なたたらも成立していた。江の川に臨む恵口（南川上村）は浜田藩直営のたたら所（嘉久志より移転された）として重要視されてきたが、天保初期より急速に衰微した。

近代になると、流域周辺は明治 2 年に大森県が置かれ、3 年に浜田県となった。明治 22 年町村制施行により村の統合が行われ、旧村は大字となって、各地に町村が成立した。

昭和 28 年 10 月公布の町村合併促進法により 29 年に大田市、江津市、温泉津町、30 年に川本町、邑智町、石見町、31 年に桜江町、32 年に大和村、羽須美村、瑞穂町、赤来町が成立した。

その後、平成の大合併では、仁摩町と温泉津町が大田市と、桜江町が江津市と合併した。さらに、石見町と瑞穂町と羽須美村が合併して邑南町に、邑智町と大和村が合併して美郷町に、赤来町と頓原町が合併して飯南町になった。

5.2　文化財等

対象流域の歴史は古いことから、江の川水系下流支川域内には数多くの文化財が見られる。また豊かな自然環境を反映し、天然記念物も点在している。

表 5-1　流域関係市町村の指定文化財一覧表【1/4】

有形文化財【建造物】

指定	指定年月日	名　称	員　数	所在地	所有者・保持者	備　考
県	H2.5.23	木谷石塔 附・埋納甕及び甕内遺物一括 ・石塔収納孔中遺物一括 ・石造供物台1基	1基	川本町	木谷組中	延文3年(1358)在銘 石造九重塔
大田市	H4.5.11	願林寺鐘楼門	1棟	大田市	願林寺	
江津市	S56.1.17	泰雲院殿義岳良忠居士塔	1基	江津市	個人	文化4年(1807)建 いも代官顕彰碑
江津市	S56.1.17	土床坂の領界標柱	1基	江津市		天領と浜田藩の境界
川本町	S54.5.30	谷戸経塚	1基	川本町	個人	文政2年(1819)造営
川本町	H2.1.8	鶴池山正蓮寺の楼門	1棟	川本町	正蓮寺	寛政4年(1751)建
川本町	H6.4.1	鶴池山正蓮寺の経堂	1棟	川本町	個人	廻り経堂(三間四方) 仏像3体
邑南町	H1.3.28	西蓮寺 楼門	1棟	邑南町	西蓮寺	嘉永元年(1848)建
邑南町	H1.3.28	西蓮寺 輪蔵	1棟	邑南町	西蓮寺	経蔵は寛政3(1750)年建 輪蔵は明和3(1766)年建

有形文化財【絵画】

指定	指定年月日	名　称	員　数	所在地	所有者・保持者	備　考
大田市	S52.5.18	紙本著色十二天像	1双	大田市	円福寺	室町時代末期
大田市	S52.5.18	絹本著色雨宝童子像	1幅	大田市	個人	室町時代末期
大田市	S57.2.17	絹本著色三宝荒神像	1幅	大田市	個人	室町時代
江津市	S55.8.21	森脇忠筆　舞妓	1面	江津市	個人	昭和13年作 初期印象派
美郷町	S52.11.30	絹本著色霊峰富士乃図 絹本著色晩秋乃群鹿図	1幅 1幅	美郷町	個人	中原芳煙筆

有形文化財【彫刻】

指定	指定年月日	名　称	員　数	所在地	所有者・保持者	備　考
県	S52.5.4	木造阿弥陀如来立像	1躯	江津市	清泰寺	文永7年(1270) 院豪他作
江津市	S62.2.23	虚空蔵菩薩像	2躯	江津市	甘南備寺	治安3年(1023) 定朝作
江津市	S62.2.23	仁王像	2躯	江津市	甘南備寺	伝　運慶作
江津市	S62.2.23	神変大菩薩像	1躯	江津市	甘南備寺	伝　理源大師作
美郷町	H14.12.26	尾原家の欄間と明かり障子	8面	美郷町	美郷町	室町時代
美郷町	H16.9.1	木彫狛犬	1対	美郷町	田立建埋根命神社	永和3年在銘
邑南町	S62.11.18	木造大日如来坐像	1躯	邑南町	西隆寺	安土桃山期、像高91cm
邑南町	S62.11.18	木造釈迦如来立像	1躯	邑南町	天蔵寺	鎌倉時代、像高172cm

出典：島根県文化財課資料

表 5-2　流域関係市町村の指定文化財一覧表【2/4】

有形文化財【工芸品】

指定	指定年月日	名称	員数	所在地	所有者・保持者	備考
県	S42.5.30	銅鐘	1口	大田市	高野寺	朝鮮鐘の文様をとり入れた梵鐘
江津市	S62.2.23	鐃	1口	江津市	甘南備寺	伝奈良時代 作 インド系仏教楽器
美郷町	H14.12.26	鰐口	1口	美郷町	多聞寺 （毘沙門堂）	備中洲新見荘熊野権現鐘也應安六年歳次癸丑五月初八日願主靭久光の銘あり

有形文化財【書跡】

指定	指定年月日	名称	員数	所在地	所有者・保持者	備考
江津市	S62.2.23	紙本墨書古写経	1巻	江津市	甘南備寺	南北朝以前 丸山城主寄進

有形文化財【古文書】

指定	指定年月日	名称	員数	所在地	所有者・保持者	備考
県	H9.12.26	吉岡家文書	66通 2冊	美郷町	個人	石見銀山に関する主に慶長年間の文書
大田市	S48.6.22	石清水八幡宮棟札	51枚	大田市	石清水八幡宮	天文3年(1534)～昭和
江津市	S54.11.9	飯田家文書	7通	江津市	個人	元応2年（1320） 市内最古の文書
江津市	S62.2.23	古文書	4通	江津市	甘南備寺	中世　小笠原氏、源氏寄進状
飯南町	H3.7.10	越道難波家文書	15通	飯南町	個人	

有形文化財【典籍】

指定	指定年月日	名称	員数	所在地	所有者・保持者	備考
江津市	S54.11.9	俳書「雲雀塚集」	1冊	江津市	個人	文政13年（1830） 石見俳諧集
江津市	S54.11.9	石見人名録	2冊	江津市	個人	天保2年（1831）刊行
江津市	S54.11.9	俳書「石海集」	1冊	江津市	個人	嘉永7年（1854）刊行　石東俳句集
江津市	S54.11.9	俳書「除元集」	1冊	江津市	個人	安永5年（1776）刊行 4巻のうち第2巻
江津市	S54.11.9	俳書「百舌鳥」	1冊	江津市	個人	文政7年（1824）刊行 宮脇石山祝い句集
江津市	S54.11.9	紀行文「窟まうで」	1冊	江津市	個人	嘉永2年（1849） 浅利～出羽村紀行文

有形文化財【歴史資料】

指定	指定年月日	名称	員数	所在地	所有者・保持者	備考
江津市	S51.4.1	石見人名録　版木	101丁	江津市	個人	石見地方での出版の先駆け
江津市	S54.11.9	高札	5面	江津市		正徳年間の掲示板「定」「篠々」
江津市	H1.4.20	勝藤人句碑	1基	江津市	個人	「なにくうて見ても味よし山桜」
江津市	H1.4.20	勝藤人夫婦墓碑	2基	江津市	個人	18世紀　江津俳句界の中心人物

民俗文化財【有形民俗文化財】

指定	指定年月日	名称	員数	所在地	所有者・保持者	備考
県	S42.5.30	獅子頭 附・面4面	1頭	邑南町	諏訪神社	寛永16年(1639)在銘

民俗文化財【無形民俗文化財】

指定	指定年月日	名称	所在地	所有者・保持者	備考
重無民	S54.2.3	大元神楽	江津市	邑智郡大元神楽伝承保存会	秋・冬季
大田市	S46.3.20	小笠原流大代田植囃子	大田市	小笠原流大代田植囃子保存会	石清水八幡宮 7月17日例祭など
江津市	S51.4.1	江津船謡	江津市	江津船謡保存会	正徳3年（1713）奉納 江津祇園宮
美郷町	S51.6.26	大和神楽（神迎・鐘馗の舞）	美郷町	大和神楽団	
美郷町	H16.9.1	都賀西神楽「山伏」	美郷町	都賀西神楽保存会	
美郷町	H16.9.1	都神楽「天の岩戸」	美郷町	都神楽団	

出典：島根県文化財課資料

表 5-3　流域関係市町村の指定文化財一覧表【3/4】

記念物【史跡】

指定	指定年月日	名称	所在地	所有者 （　）管理団体	備　考
国	S44.4.14 追加指定 H14.3.19 追加指定 H17.3.2 追加指定 H17.7.14 追加指定 H20.3.28	石見銀山遺跡	大田市	大田市 （大田市）	間歩・墓地・城跡等
江津市	S62.2.23	甘南備寺山	江津市	川本営林署	万葉以来歌に詠まれてきた渡りの山
川本町	H6.4.1	丸山城跡	川本町	川本町	中世城郭　828,872㎡ 小笠原長旌築城
美郷町	H14.12.26	沖丈遺跡	美郷町	島根県	約2000㎡
邑南町	H3.9.4	仮屋銅鐸出土地	邑南町	個人	大正3(1914)年銅鐸2口出土
邑南町	H3.9.4	智河原鉾跡	邑南町	個人	近世、智河原鉾山内図
邑南町	H16.8.24	二ツ山城跡	邑南町	邑南町	県下最大級の山城。文献等により城主も明らかであり、中世の陰陽地方の歴史を考える上で貴重。

記念物【名勝】

指定	指定年月日	名　称	員数	所在地	所有者・保持者 （）は管理団体	備　　考
国	S10.12.24	断魚溪		邑南町	個人 （邑南町）	魚切地形の溪谷
江津市	S50.12.1	岩瀧寺の滝	1所	江津市	岩瀧寺	121mの豪快な瀑滝

記念物【天然記念物】

指定別	指定年月日	名　称	員　数	所在地	所有者・保持者 （）は管理団体	備　　考
国	S44.11.29	三瓶山自然林		大田市	国	面積123.23ヘクタール
県	S44.5.23 一部解除 H18.5.9 一部解除 H22.4.16	諏訪神社参道杉並木	16株	邑南町	諏訪神社	胸高周2.3～4.6m、樹高27～28m
県	H19.5.7	鬼村の鬼岩	1所	大田市	個人	地質そのものに起因する、特殊な風食作用作用によって形成された奇岩
県	H25.4.9	花の谷のサクラ	1株	美郷町	個人	胸高幹周り5.56m、樹高12.6m
県	H25.4.9	酒谷のオロチカツラ	1株	美郷町	個人	胸高幹周り9.85m、樹高19.2m
県	H25.4.9	学舎のイロハモミジ	1株	美郷町	美郷町	胸高幹周り3.1m、樹高10m
大田市	S48.6.22	石清水八幡宮の大杉群	3株	大田市	石清水八幡宮	天文3年(1534)創建記念樹
大田市	H4.5.11	大元神社のｶﾂﾗ		大田市	大元神社	
大田市	H4.5.11	高野寺のｱｶｶﾞｼ林		大田市	高野寺	
大田市	H4.5.11	井戸家のｷｬﾗﾎﾞｸ		大田市	個人	
江津市	S50.12.1	岩瀧寺の自然林	1所	江津市	岩瀧寺	滝の影響を受けた貴重な植生
江津市	S55.7.14	高倉山八幡宮の境内林	1所	江津市	高倉山八幡宮	希少種を含む荘厳な林
江津市	H3.4.10	福城寺のスギ・カヤ	1所	江津市	福城寺	低湿度でも育った貴重な巨杉
江津市	H7.2.10	大倉のムクノキ	1本	江津市	個人	節分の祝い木とされていた巨木
飯南町	H6.3.1	塩谷のカツラ	1株	飯南町	個人	
川本町	H2.1.8	木路原天満宮のムクノキ	1本	川本町	川本町	幹回り8.3m 樹高30m
川本町	H17.5.10	イズモコバイモ		川本町	島根県他	県固有植物の自生地921㎡ 島根県版レッドデータブックに掲載の絶滅危惧種
美郷町	S51.6.26	田立建埋根命神社樫ノ木	1株	美郷町	田立建埋根命神社	推定樹齢600年 胸高回5.0m、根回7.9m
美郷町	H14.12.26	簗瀬王子神社のムクノキ	1株	美郷町	簗瀬王子神社	推定樹齢400年 胸高回6.5m、根回25m
美郷町	H14.12.26	別府八幡宮の大スギ	1株	美郷町	別府八幡宮	推定樹齢400年 胸高回6.2m、根回30m
邑南町	S58.10.1	キャラボク	1株	邑南町	個人	幹周40cm樹高4.38m
邑南町	H1.3.28	西蓮寺の多羅葉	1株	邑南町	西蓮寺	胸高幹周307cm樹高20m　他
邑南町	H2.8.1	オヤニラミ		邑南町		日本産淡水魚唯一のスズキ科魚類
邑南町	H16.3.31	宇都井・服部の桜	1株	邑南町	個人	江戸彼岸の巨木。根回り411cm、胸高幹周312cm、樹高約15m 推定樹齢300年
邑南町	H16.3.31	上ヶ畑の化石	1所	邑南町	個人	古生代(約3億年前)の石灰岩層に含まれるｻﾝｺﾞ・ｳﾐﾕﾘ等

出典：島根県文化財課資料

表 5-4　流域関係市町村の指定文化財一覧表【4/4】

登録有形文化財【建造物)】

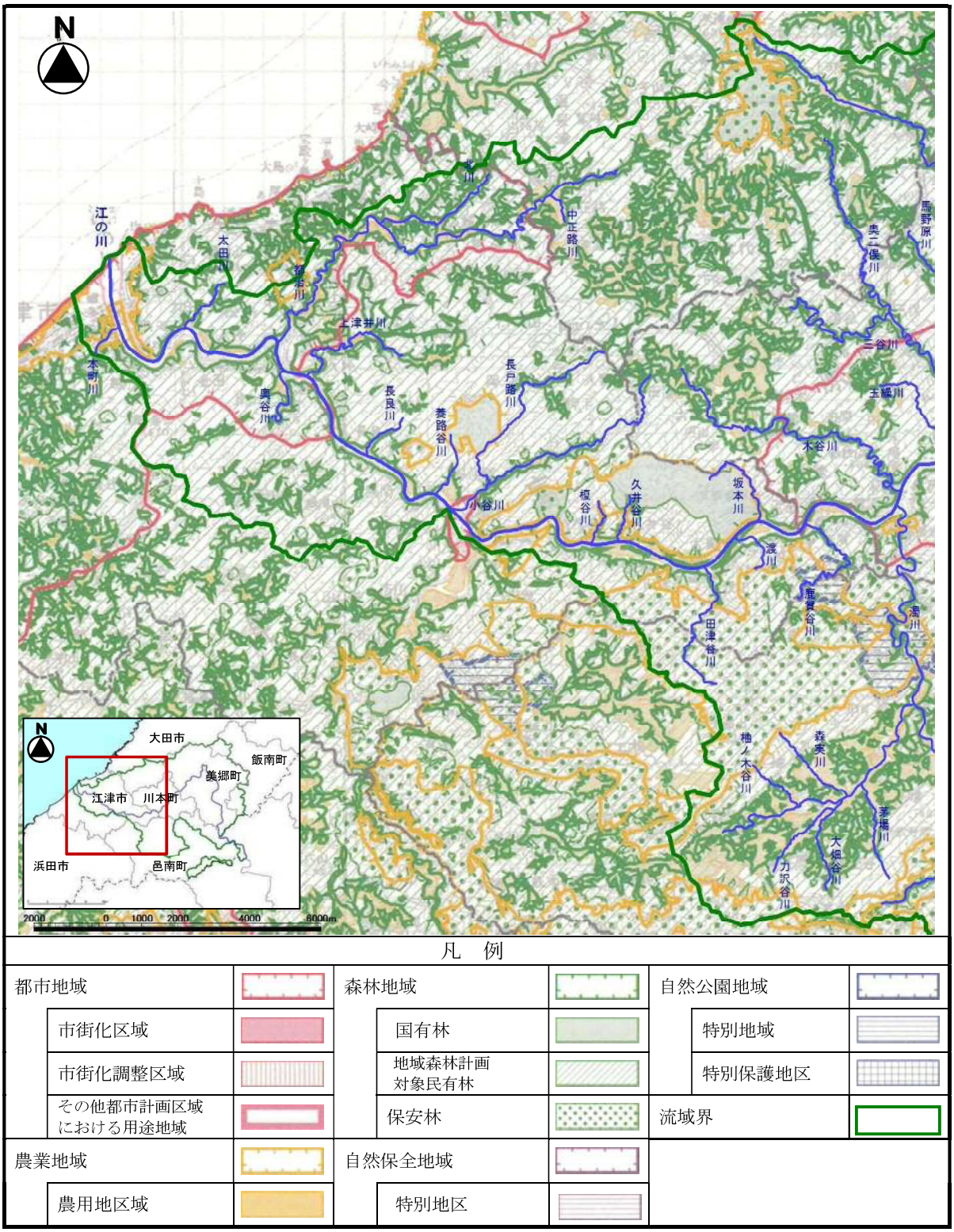
名　称　・　員　数	所在地	登録年月日	備　　考
稲積家住宅主屋　一棟	邑南町	H19.12.5	江戸末期／明治43年改修
稲積家住宅背戸の蔵　一棟	邑南町	H19.12.5	江戸末期
稲積家住宅下の蔵　一棟	邑南町	H19.12.5	江戸末期
稲積家住宅門　一棟	邑南町	H19.12.5	昭和 5年
旧江津郵便局　一棟	江津市	H21.1.8	明治中期／平成20年改修
藤田家住宅主屋　一棟	江津市	H21.1.8	嘉永6年(1853)
藤田家住宅内蔵　一棟	江津市	H21.1.8	明治前期
藤田家住宅新蔵及び料理場　一棟	江津市	H21.1.8	明治前期･大正前期
藤田家住宅東蔵　一棟	江津市	H21.1.8	明治前期
藤田家住宅北蔵　一棟	江津市	H21.1.8	明治前期
藤田家住宅南蔵　一棟	江津市	H21.1.8	明治前期
藤田家住宅表門　一棟	江津市	H21.1.8	江戸末期
藤田家住宅塀　一棟	江津市	H21.1.8	江戸末期
花田医院診療所及び主屋　一棟	江津市	H21.1.8	昭和12年
花田医院門及び塀　一基	江津市	H21.1.8	昭和前期
中村家住宅主屋　一棟	江津市	H21.1.8	明治15年／明治18年増築･昭和63年改修
中村家住宅背戸蔵　一棟	江津市	H21.1.8	江戸末期／明治前期改修
中村家住宅納戸蔵　一棟	江津市	H21.1.8	明治前期／昭和28年頃改修
中村家住宅米雑蔵　一棟	江津市	H21.1.8	江戸後期／昭和前期改修
中村家住宅旧郷蔵　一棟	江津市	H21.1.8	弘化4年(1847)／昭和中期改修
中村家住宅農具庫　一棟	江津市	H21.1.8	明治15年頃
中村家住宅石垣　一基	江津市	H21.1.8	江戸前期／江戸末期改修
旧江津町役場本庁舎　一棟	江津市	H22.1.15	大正15年／昭和41年、52年、平成19･20年改修
藤田佳宏家住宅主屋　一棟	江津市	H22.1.15	江戸末期
藤田佳宏家住宅土蔵　一棟	江津市	H22.1.15	明治中期
藤田佳宏家住宅納屋　一棟	江津市	H22.1.15	明治中期
藤田佳宏家住宅表門及び土塀　一棟	江津市	H22.1.15	明治後期
山藤家住宅主屋　一棟	江津市	H22.1.15	明治前期／昭和33年増築改修
山下家住宅主屋　一棟	江津市	H22.1.15	明治16年
山下家住宅離れ　一棟	江津市	H22.1.15	昭和4年
山下家住宅背戸蔵　一棟	江津市	H22.1.15	明治31年
山下家住宅門蔵　一棟	江津市	H22.1.15	天保12年
山下家住宅長屋　一棟	江津市	H22.1.15	江戸末期
山下家住宅井戸小屋　一棟	江津市	H22.1.15	昭和前期
山下家住宅門及び築地塀　一棟	江津市	H22.1.15	昭和前期
山下家住宅石垣　一基	江津市	H22.1.15	江戸後期

出典：島根県文化財課資料

6.　土地利用と法規制区域

6.1　土地利用計画

江の川水系下流支川域は、森林地域が大部分を占め、農業地域は河川沿いの平地を中心にわずかに広がる程度である。

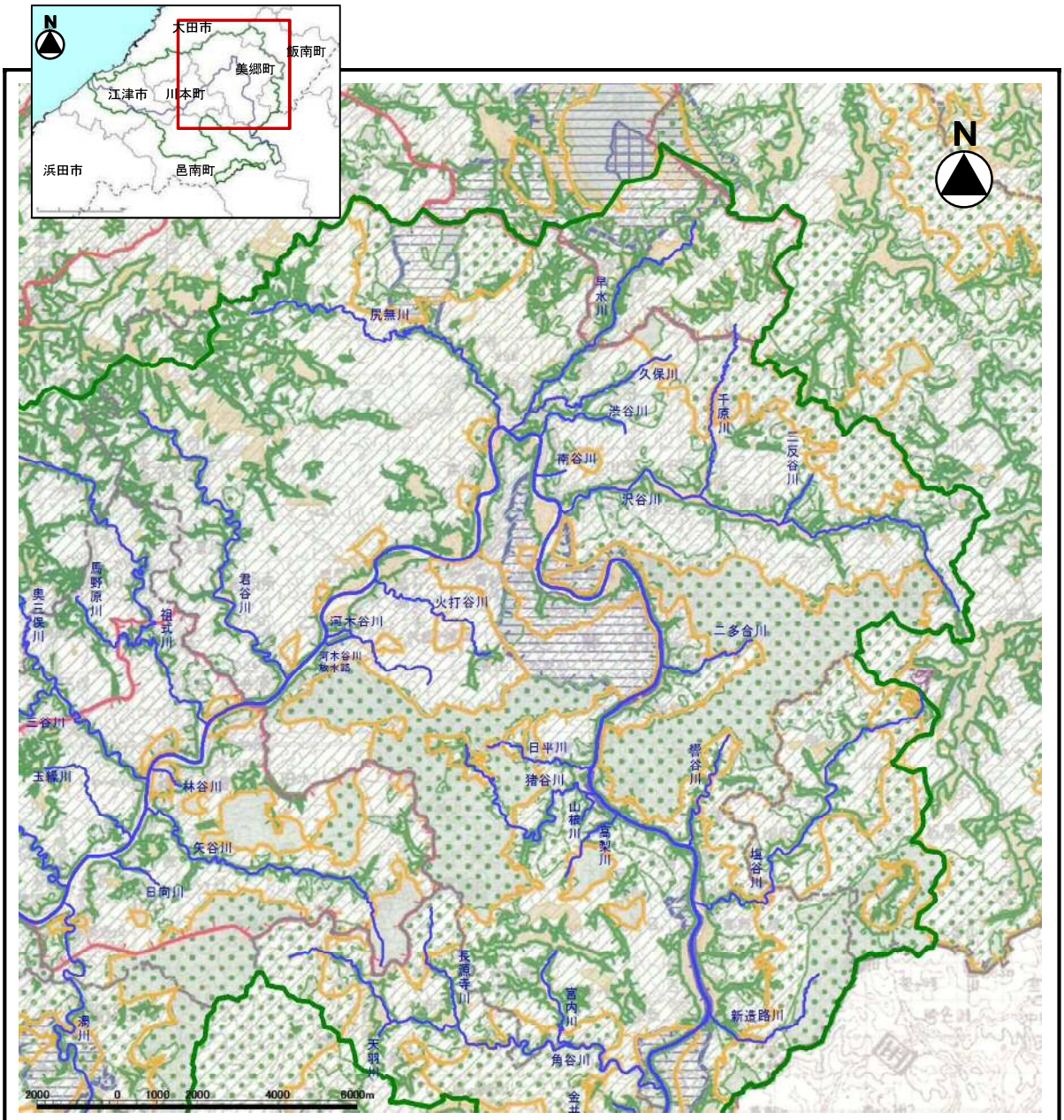


凡　例

都市地域		森林地域		自然公園地域	
市街化区域		国有林		特別地域	
市街化調整区域		地域森林計画対象民有林		特別保護地区	
その他都市計画区域における用途地域		保安林		流域界	
農業地域		自然保全地域			
農用地区域		特別地区			

図 6-1　土地利用計画図（S=1/16,000）【1/3】

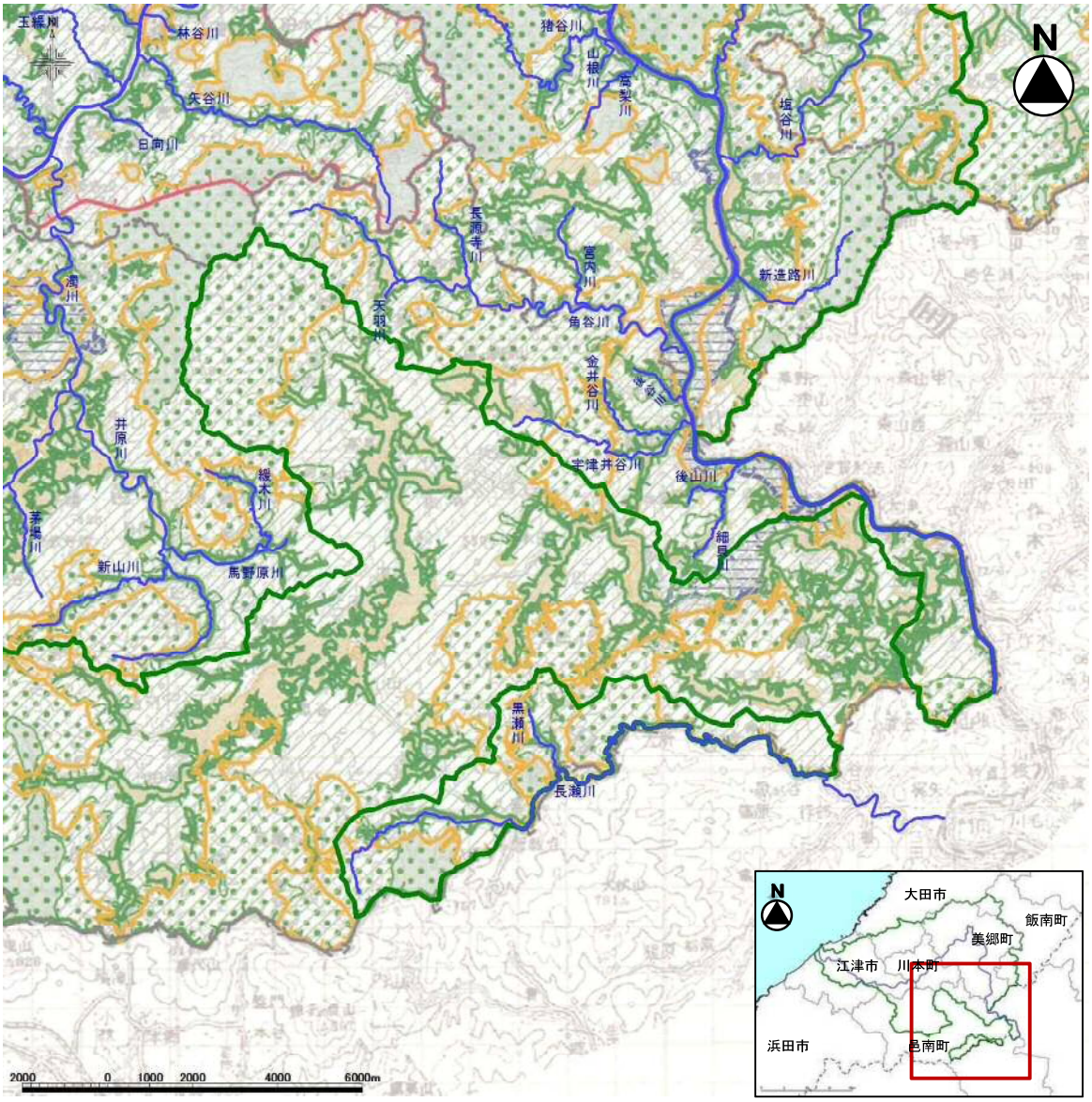
出典：島根県土地利用基本計画図　11-7 江津市（平成 22 年 3 月　島根県）



凡　例					
都市地域		森林地域		自然公園地域	
市街化区域		国有林		特別地域	
市街化調整区域		地域森林計画対象民有林		特別保護地区	
その他都市計画区域における用途地域		保安林		流域界	
農業地域		自然保全地域			
農用地区域		特別地区			

図 6-2　土地利用計画図（S=1/16,000）【2/3】

出典：島根県土地利用基本計画図　11-5 大田市、11-6 邑智郡（平成 22 年 3 月　島根県）



凡　例					
都市地域		森林地域		自然公園地域	
市街化区域		国有林		特別地域	
市街化調整区域		地域森林計画対象民有林		特別保護地区	
その他都市計画区域における用途地域		保安林		流域界	
農業地域		自然保全地域			
農用地区域		特別地区			

図 6-3　土地利用計画図（S=1/16,000）【3/3】

出典：島根県土地利用基本計画図　11-6 邑智郡（平成 22 年 3 月　島根県）

6.2　自然公園等

江の川水系下流支川域では、3 箇所の県立自然公園が指定されている。また、鳥獣保護区が 15 箇所存在する。

表 6-1　流域内の自然公園

種別	名　称	指定	関係市町村	面積(ha)	概要
県立公園	江川水系県立自然公園	昭和 39 年 4 月	美郷町 邑南町	2,296.5	この公園は、広島県に源を発し島根県の中央部を横断して日本海に注ぐ中国地方第一の大河江の川の浜原ダムから上流部及びその沿線に続く山域と江の川の支流である出羽川の左岸一帯の河辺・河川山岳地域からなっている。 江の川は、広島県の三次盆地で４つの河川の水を集めて中国山地を横切り、地形が急峻な島根県に入ってからは幼年期の断層谷を形成し、雄大な峡谷となっている。 沿岸には、青杉ヶ城山、よぼろ城山などの古い山城の跡があり、ここから眼下に長大な河川景観が望まれる。 また、支流の出羽川は美しい自然河川で、ホタルの里としても知られており、水辺にはキャンプ場もあって親しまれている。
県立公園	断魚渓・観音滝県立自然公園	昭和 59 年 5 月	江津市 邑南町	509.3	この公園は、江の川の支流濁川（にごりがわ）に展開する断魚渓(だんぎょけい)とそれをとりまく山域及び鹿賀谷川（しかがたにがわ）に懸かる観音滝と一帯の山域の２つの団地からなっている。 断魚渓は、濁川によって約 4㎞にわたって深く侵食されたスケールの大きい渓谷で、嫁ヶ淵、連理ヶ瀑、神楽淵など見どころに富んでおり、昭和１０年国の名勝に指定されている。新緑の春から紅葉の秋まで楽しむことができ、キャンプ場も整備されている。

出典：島根県の自然公園

表 6-2　流域内の鳥獣保護区

種　別	名　称	関係市町村	面積(ha)	期間
鳥獣保護区	三瓶山	大田市、 飯石郡飯南町	2,425	平成 21.11.1～ 平成 31.10.31
	丸山城 森林浴公園	邑智郡川本町	190	平成 20.11. 1 ～ 平成 30.10.31
	断魚渓	邑智郡邑南町	20	平成 18.11. 1 ～ 平成 28.10.31
	観音滝	江津市、 邑智郡邑南町	114	平成 24.11. 1 ～ 平成 34.10.31
	二ツ山	邑智郡邑南町	250	平成 25.11. 1 ～ 平成 35.10.31
	いこいの村 しまね	邑智郡邑南町	250	平成 25.11. 1 ～ 平成 35.10.31
	浜原ダム	邑智郡美郷町	310	平成 16.11. 1 ～ 平成 26.10.31
	湯抱	邑智郡美郷町	730	平成 25.11. 1 ～ 平成 35.10.31

出典：島根県鳥獣保護区等位置図

7. 治水の概要

7.1 主な水害

江の川水系下流支川域における各河川では、過去度重なる洪水に見舞われている。

昭和 46 年 7 月、昭和 47 年 7 月の大出水では江の川本川沿いをはじめ、支川域の多くの河川で、梅雨前線及び台風により、家屋、農地の浸水被害が発生した。中でも都治川では昭和 46 年 7 月に家屋全半壊 19 戸、浸水約 100 戸の、小谷川では昭和 47 年 7 月に家屋浸水約 200 戸の多大な被害が発生した。

昭和 58 年 7 月には、台風 6 号を含めた豪雨により、宇津井谷川で家屋全半壊 3 戸、家屋浸水 18 戸、角谷川で半壊 4 戸、家屋浸水 12 戸、濁川で全半壊 20 戸、家屋浸水約 150 戸、都治川で全半壊 2 戸、家屋浸水 18 戸など、江の川水系下流支川域の広範囲で被害が発生した。

また、昭和 60 年 7 月には、都治川で家屋浸水 35 戸などの被害が発生した。

平成に入ると、平成 7 年 7 月に梅雨前線による出水があり、小谷川、尻無川、上津井川、都治川などで被害が発生した。

近年では平成 18 年 7 月にも都治川で家屋浸水 6 戸、本町川で家屋浸水 20 戸、奥谷川で家屋浸水 11 戸等の被害が発生している。

このように、江の川水系下流支川域では、7 月の梅雨前線による豪雨で、多くの家屋浸水等の被害が発生していることが分かる。

表 7-1　既往洪水の概要

洪水年月日	気象原因	洪水期間最大日雨量（最大1時間雨量）					下流支川域洪水被害発生河川数	主な被害
		江津 (mm)	桜江 (mm)	川本 (mm)	瑞穂 (mm)	赤名 (mm)		
昭和46年6月 2日 ～7月27日	梅雨前線及び 台風13号	157.0 (55.0)	160.0 (58.0)	150.0 (39.0)	130.0 (73.0)	119.0 (30.5)	24河川	・尻無川：農地浸水 138ha、宅地他浸水 10ha、床下浸水 34棟、 床上浸水 4棟、半壊 1棟、全壊 1棟 ・濁川：農地浸水 268ha、床下浸水 130棟、床上浸水 5棟、 半壊 2棟、全壊 2棟 ・都治川：浸水家屋 102戸、全半壊 19戸 ・他　小谷川、河木谷川、角谷川等にて被害
昭和47年6月 6日 ～7月23日	継続した豪雨 並びに 台風6.7.9号	277.0 (28.0)	欠測	182.0 (23.0)	185.0 (34.0)	162.0 (29.0)	16河川	・濁川：農地浸水 1.2ha、宅地他浸水 14.3ha、床下浸水 38棟、 床上浸水 10棟 ・小谷川：全壊 5棟、半壊 25棟、床上浸水 173棟、床下浸水 5棟 ・他　都治川、塩谷川等にて被害
昭和49年8月17日 ～9月10日	台風14.16.18号	80.0 (11.0)	99.0 (11.5)	105.0 (10.0)	125.0 (11.0)	113.0 (13.0)	23河川	・君谷川：農地浸水 5.0ha、宅地他浸水 2.0ha ・沢谷川：農地浸水 18.0ha、宅地他浸水 2.0ha ・尻無川：農地浸水 7.0ha、宅地他浸水 2.0ha ・他　濁川、祖式川、後谷川等にて被害
昭和50年6月 3日 ～7月18日	豪雨	109.0 (39.5)	91.0 (30.5)	125.0 (40.0)	43.0 (37.5)	112.0 (37.0)	26河川	・沢谷川：農地浸水 36.1ha、宅地他浸水 233.9ha、床下浸水 13戸、 床上浸水 1戸 ・渋谷川：農地浸水 5.0ha、宅地他浸水 27.5ha ・尻無川：農地浸水 35.4ha、宅地他浸水 114.6ha、床下浸水 18戸、 全壊 1戸、半壊 2戸 ・他　塩谷川、高梨川、日平川等にて被害
昭和52年8月 4日 ～8月22日	豪雨	135.0 (－)	97.0 (45.0)	90.0 (45.0)	61.0 (37.0)	87.0	7河川	・尻無川：農地浸水 0.5ha ・都治川：公共土木施設被害等 ・他　濁川、祖式川、塩谷川等にて被害
昭和54年6月18日 ～8月 8日	豪雨	観測中止	93.0 (16.0)	欠測	64.0 (22.0)	69.0 (28.0)	13河川	・君谷川：農地浸水 2.1ha ・沢谷川：農地浸水 0.8ha
昭和55年8月31日	前線性豪雨 豪雨	〃	137.0 (12.0)	99.0 (16.0)	88.0 (16.0)	88.0 (24.0)	4河川	・君谷川：農地浸水 2.5ha、宅地他浸水 0.4ha ・河木谷川：農地浸水 5.5ha、宅地他浸水 0.7ha、床下浸水 8棟、 床上浸水 1棟 ・沢谷川：農地浸水 1.9ha、宅地他浸水 0.1ha
昭和58年5月24日 ～7月28日	豪雨、台風6号	〃	122.0 (68.0)	113.0 (56.0)	91.0 (45.0)	109.0 (42.0)	13河川	・宇津井谷川：農地浸水 5.2ha、宅地他浸水 0.3ha、床下浸水 17棟、 床上浸水 1棟、半壊 2棟、全壊 1棟 ・角谷川：農地浸水 10.6ha、宅地他浸水 0.4ha、床下浸水 11棟、 床上浸水 1棟、半壊 4棟 ・濁川：農地浸水 59ha、宅地他浸水 16.7ha、床下浸水 121棟、 床上浸水 31棟、半壊 11棟、全壊 9棟 ・小谷川：農地浸水 6.9ha、宅地他浸水 4.1ha、床下浸水 3棟、 床上浸水 1棟 ・都治川：農地浸水 54.8ha、宅地浸水 29.8ha、床上浸水 2棟、 床下浸水 16棟、全半壊 2棟
昭和60年5月27日 ～7月24日	豪雨	〃	132.0 (34.0)	136.0 (52.0)	139.0 (29.0)	125.0 (44.0)	25河川	・木谷川：農地浸水 0.9ha ・二谷川：農地浸水 0.3ha ・矢谷川：農地浸水 1.5ha ・都治川：農地浸水 32ha、宅地その他浸水 3ha、床下浸水 32戸、 床上浸水 3戸 ・他　上津井川、祖式川、尻無川等にて被害
昭和63年6月 7日 ～7月28日	豪雨	〃	276.0 (55.0)	138.0 (46.0)	136.0 (28.0)	76.0 (30.0)	8河川	・都治川：公共土木施設被害等、農地浸水 28.7ha ・他　小谷川、尻無川、沢谷川等にて被害
平成元年8月24日 ～8月29日	豪雨、台風7号	〃	53.0 (8.0)	69.0 (10.0)	64.0 (8.0)	66.0 (10.0)	8河川	・都治川：公共土木施設被害等 ・他　上津井川、小谷川、君谷川等にて被害
平成 5年5月21日 ～8月12日	豪雨、台風 5.6.7号	〃	79.0 (21.0)	110.0 (22.0)	60.0 (28.0)	81.0 (18.0)	10河川	・小谷川、都治川、上津井川、君谷川、河木谷川等にて被害
平成 7年7月 8日	梅雨前線	〃	104.0 (11.0)	99.0 (22.0)	103.0 (21.0)	101.0 (17.0)	6河川	・小谷川、尻無川、上津井川等にて被害
平成 9年 7月 2日 ～ 7月18日	梅雨前線豪雨	〃	72.0 (11.0)	75.0 (16.0)	68.0 (21.0)	90.0 (16.0)	1河川	・江の川：農地 164,000㎡
平成 9年 8月 3日 ～ 8月13日	豪雨及び 台風11号	〃	96.0 (33.0)	92.0 (24.0)	111.0 (45.0)	107.0 (30.0)	2河川	・無名河川：宅地その他 444㎡、床下浸水 2棟 ・江の川：農地 226,000㎡
平成10年10月13日 ～10月17日	豪雨及び 台風10号	〃	101.0 (33.0)	107.0 (38.0)	107.0 (23.0)	95.0 (19.0)	1河川	・江の川：宅地その他 365㎡、農地 852,000㎡、床下浸水 4棟
平成11年 6月22日 ～ 7月 4日	梅雨前線豪雨	〃	127.0 (23.0)	169.0 (29.0)	169.0 (27.0)	135.0 (20.0)	1河川	・江の川：宅地その他 8,495㎡、農地 84,375,900㎡、 床下浸水 66棟、床上浸水 24棟
平成16年7月29日 ～8月 3日	台風10号 及び豪雨	〃	54.0 (24.0)	51.0 (14.0)	61.0 (15.0)	57.0 (9.0)	1河川	・新川：宅地その他 120㎡、床下浸水 2棟、床上浸水 2棟 ・河川海岸以外：農地 400㎡
平成16年10月 8日 ～10月12日	台風22号 及び豪雨	〃	92.0 (14.0)	75.0 (12.0)	84.0 (12.0)	21.0 (5.0)		・河川海岸以外：農地 200㎡
平成16年10月18日 ～10月22日	台風23号	〃	119.0 (14.0)	91.0 (9.0)	112.0 (13.0)	71.0 (7.0)		・河川海岸以外：農地 100㎡
平成18年6月30日 ～7月25日	梅雨前線豪雨	〃	136.0 (46.0)	170.0 (42.0)	92.0 (62.0)	194.0 (48.0)	7河川	・井尻川：宅地その他 200㎡、床下浸水 2棟 ・都治川：宅地その他 6,600㎡、農地 295,800㎡、 床上浸水 1棟、床下浸水 2棟 ・本町川：宅地その他 4,200㎡、床下浸水 20棟、床上浸水 1棟 ・10号都市下水路：宅地その他 3,400㎡、床下浸水 6棟 ・奥谷川：宅地その他 5,000㎡、農地：137,000㎡、床下浸水 11棟 ・江の川：宅地 28,800㎡、農地 349,000㎡、床下浸水 6棟、床上浸水 1棟 ・天王寺川・仏谷川：宅地その他 13,650㎡、農地 9,350㎡、 床下浸水 2棟、床上浸水 2棟

※出典：「国土交通省水害統計」及び市町村ヒヤリング等

表 7-2　昭和 46 年 7 月・昭和 47 年 7 月洪水被害状況

年	発生年月日	異常気象名	河川名	一般資産		公共土木施設				
				営業停止損失	農作物	河川	砂防施設	道路・橋梁	農地・農業用施設	都市施設
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	都治川			435,424		18,356		
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	上津井川			50,184		13,158	21,430	
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	小谷川			109,386		14,929	35,842	186
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	榎谷川			18,682		484		
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	久井谷川			15,234		484	3,374	
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	田津谷川			1,613		5,384	124	
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	坂本川			6,144		1,315	4,699	
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	鹿賀谷川			52,159		2,935	4,988	
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	濁川	9,135	24,232					
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	濁川			30,480		31,120	10,311	
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	木谷川			58,542		11,471	34,548	
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	日向川			2,078		2,754	2,343	
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	矢谷川			4,164		2,700	7,560	
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	祖式川			21,760		10,100	31,945	
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	君谷川			28,398		1,571	16,176	
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	河木谷川				7,940	346		
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	尻無川	8,186	55,393	26,598		22,069	4,098	
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	野間川			2,088		2,448	3,475	
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	三谷川			18,962		45,127	15,864	
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	日平川			2,266		2,211	431	
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	高梨川			817				
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	塩谷川			1,190			1,407	
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	角谷川			10,472		6,174	2,406	
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	後谷川					320	85	
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	宇津井谷川					2,855		
S46	6/2 ～ 7/27	梅雨前線豪雨及び台風13号	長瀬川			2,753		1,364	844	
S47	6/6 ～ 7/23	断続した豪雨並びに台風6、7号及び台風9号	都治川	1,720,516		32,077				
S47	6/6 ～ 7/23	断続した豪雨並びに台風6、7号及び台風9号	長良川					942	4,039	
S47	6/6 ～ 7/23	断続した豪雨並びに台風6、7号及び台風9号	小谷川			447		348		
S47	6/6 ～ 7/23	断続した豪雨並びに台風6、7号及び台風9号	濁川	5,097	658	51,187	2,218	15,725	27,216	
S47	6/6 ～ 7/23	断続した豪雨並びに台風6、7号及び台風9号	木谷川			11,404		4,204	8,501	
S47	6/6 ～ 7/23	断続した豪雨並びに台風6、7号及び台風9号	日向川					725	648	
S47	6/6 ～ 7/23	断続した豪雨並びに台風6、7号及び台風9号	玉繰川						850	
S47	6/6 ～ 7/23	断続した豪雨並びに台風6、7号及び台風9号	矢谷川					1,386	4,680	
S47	6/6 ～ 7/23	断続した豪雨並びに台風6、7号及び台風9号	祖式川			11,391		7,813	7,494	
S47	6/6 ～ 7/23	断続した豪雨並びに台風6、7号及び台風9号	君谷川			11,270		6,403	28,196	
S47	6/6 ～ 7/23	断続した豪雨並びに台風6、7号及び台風9号	尻無川			8,777		18,227	18,183	
S47	6/6 ～ 7/23	断続した豪雨並びに台風6、7号及び台風9号	三谷川			11,010		2,971	55,781	
S47	6/6 ～ 7/23	断続した豪雨並びに台風6、7号及び台風9号	渋谷川					827	1,239	
S47	6/6 ～ 7/23	断続した豪雨並びに台風6、7号及び台風9号	沢谷川			31,455		13,215	50,435	
S47	6/6 ～ 7/23	断続した豪雨並びに台風6、7号及び台風9号	鬱谷川						839	
S47	6/6 ～ 7/23	断続した豪雨並びに台風6、7号及び台風9号	塩谷川			9,215		2,174	839	
S47	6/6 ～ 7/23	断続した豪雨並びに台風6、7号及び台風9号	角谷川			9,774			2,603	
S47	6/6 ～ 7/23	断続した豪雨並びに台風6、7号及び台風9号	後谷川					217		
S47	6/6 ～ 7/23	断続した豪雨並びに台風6、7号及び台風9号	宇津井谷川			400		430	839	
S47	6/6 ～ 7/23	断続した豪雨並びに台風6、7号及び台風9号	長瀬川			2,371			1,174	

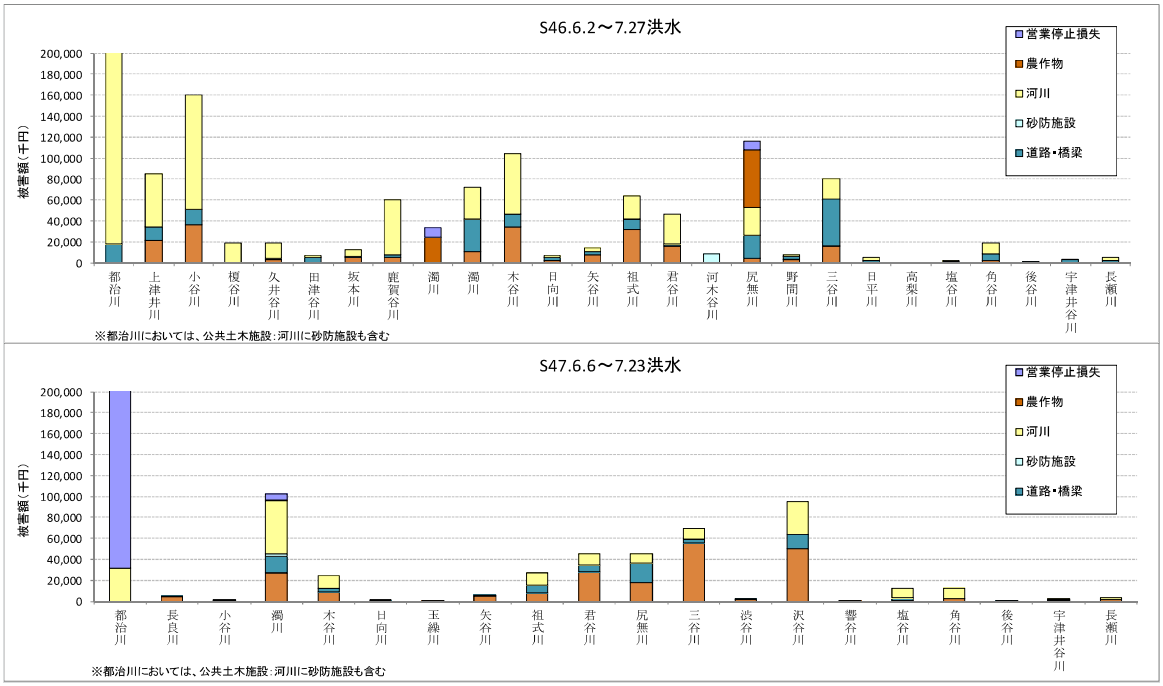
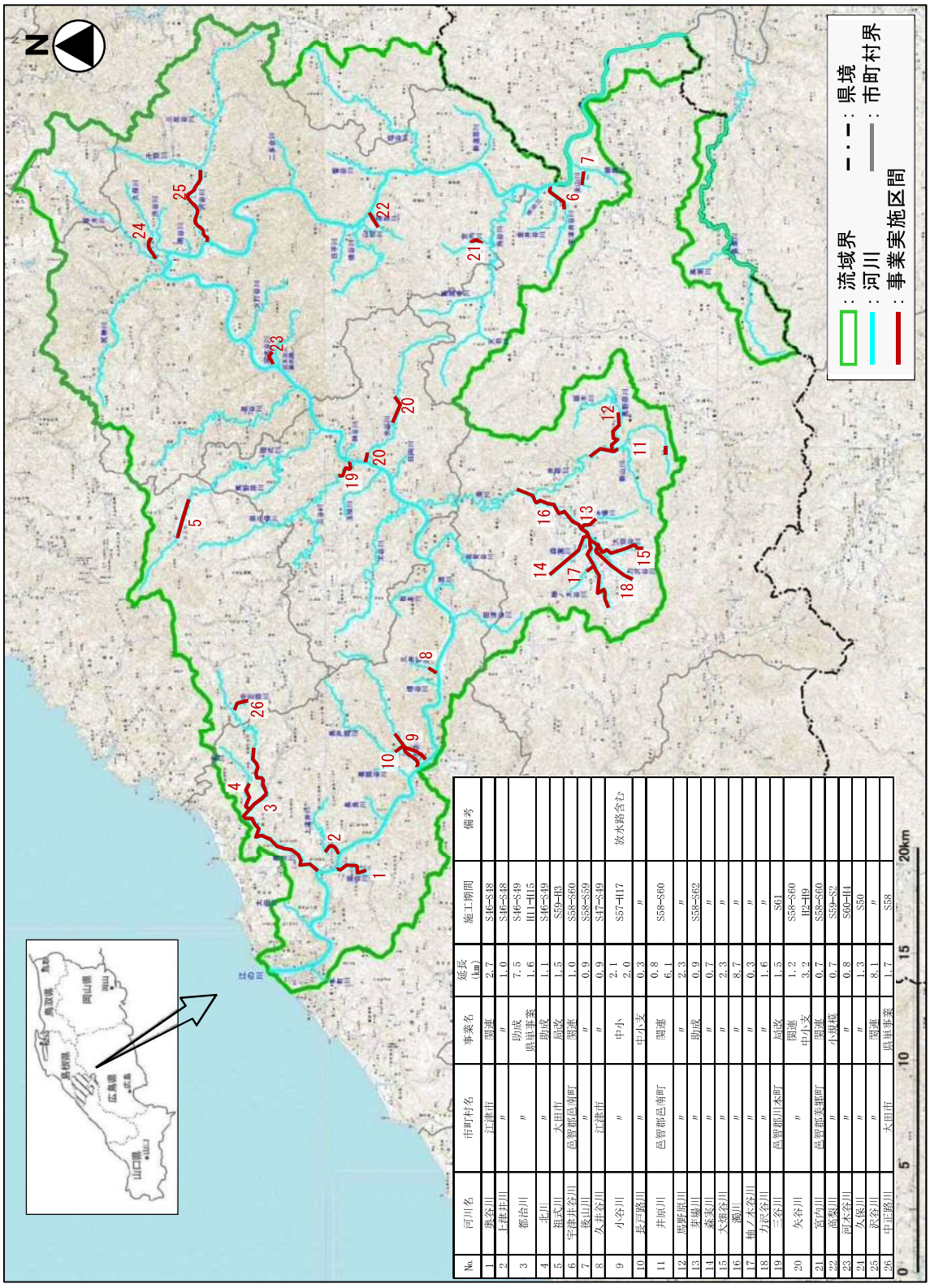


図 7-1　昭和 46 年 7 月・昭和 47 年 7 月洪水被害状況

7.2　治水事業の経緯

前述の洪水被害に対処するため、図 7-2 の各区間で河川改修事業が実施されてきた。



No.	河川名	市町村名	事業名	延長 (km)	施工期間	備考
1	奥谷川	江津市	関連	2.7	S46~S48	
2	上津井川	〃	〃	1.0	S46~S48	
3	都治川	〃	助成 県単事業	7.5 1.6	S46~S49 H11~H15	
4	北川	〃	助成	1.1	S46~S49	
5	祖式川	大田市	局改	1.5	S59~H3	
6	宇津井谷川	邑智郡邑南町	関連	1.0	S58~S60	
7	後山川	〃	〃	0.9	S58~S59	
8	久井谷川	江津市	〃	0.9	S47~S49	
9	小谷川	〃	中小	2.1	S57~H17	故水路含む
10	長戸路川	〃	中小支	2.0 0.3	〃	
11	井原川	邑智郡邑南町	関連	0.8	S58~S60	
12	馬野原川	〃	〃	6.1 2.3	〃	
13	芋巣川	〃	助成	0.9	S58~S62	
14	森実川	〃	〃	0.7	〃	
15	大畑谷川	〃	〃	2.3	〃	
16	瀬川	〃	〃	8.7	〃	
17	柚ノ木谷川	〃	〃	0.3	〃	
18	方原谷川	〃	〃	1.6	〃	
19	三谷川	邑智郡川本町	局改	1.5	S61	
20	矢谷川	〃	関連 中小支	1.2 3.2	S58~S60 H2~H9	
21	富内川	邑智郡美郷町	関連	0.7	S58~S60	
22	高梨川	〃	小規模	0.7	S59~S2	
23	河太谷川	〃	〃	0.8	S60~H4	
24	久保川	〃	〃	1.3	S50	
25	沢谷川	〃	関連	8.1	〃	
26	中正路川	大田市	県単事業	1.7	S58	

図 7-2　河川改修状況図

8.　水利用の現状

8.1　流況

江の川水系下流支川域では、都治川のみ流量が観測されているため、ここでは、都治川について記載する。都治川では、図 8-1 に示すとおり都治橋基準地点において、昭和 57 年より水位観測及び流量観測を実施している。

昭和 57 年から平成 21 年までの平均低水流量は 0.49m³/s、平均渇水流量は 0.25m³/s であり、これを大きく下回る年として、平成 6 年や平成 8 年などがある。特に、平成 6 年の渇水は農業へ影響を与えた。

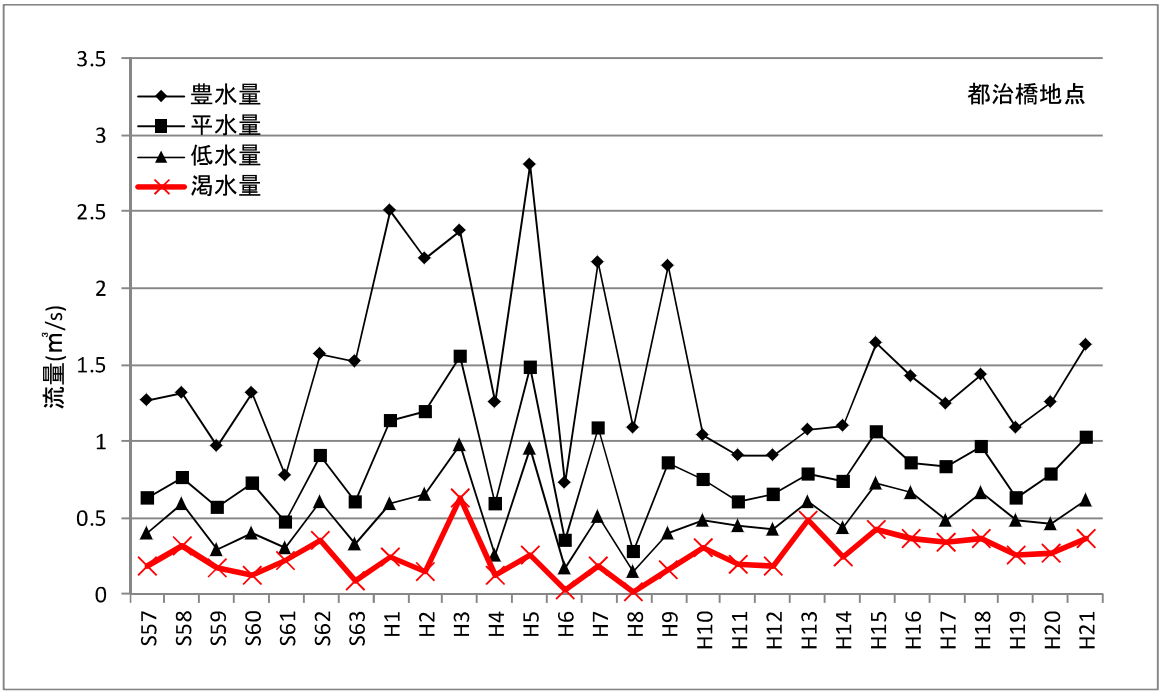


図 8-1　都治橋地点流況

表 8-1　都治橋地点流況

年	最大流量 (m^3/s)	豊水量 (m^3/s)	平水量 (m^3/s)	低水量 (m^3/s)	渇水量 (m^3/s)	最小流量 (m^3/s)	平均流量 (m^3/s)
昭和57年	43.38	1.27	0.63	0.40	0.19	0.19	1.68
昭和58年	(109.08)	(1.31)	(0.76)	(0.59)	(0.32)	(0.21)	(2.64)
昭和59年	46.39	0.96	0.57	0.29	0.17	0.15	1.56
昭和60年	(58.91)	(1.32)	(0.73)	(0.40)	(0.13)	(0.09)	(2.67)
昭和61年	28.98	0.77	0.47	0.31	0.22	0.18	1.57
昭和62年	(22.64)	(1.57)	(0.90)	(0.61)	(0.35)	(0.27)	(1.59)
昭和63年	139.70	1.52	0.61	0.33	0.09	0.05	2.00
平成1年	[65.54]	[2.50]	[1.13]	[0.59]	[0.25]	[0.08]	[1.60]
平成2年	16.68	2.19	1.19	0.65	0.15	0.11	2.02
平成3年	18.02	2.37	1.56	0.98	0.63	0.59	2.20
平成4年	(11.62)	(1.25)	(0.59)	(0.26)	(0.12)	(0.07)	(1.07)
平成5年	41.72	2.80	1.48	0.92	0.26	0.18	2.86
平成6年	5.73	0.72	0.35	0.17	0.03	0.01	0.59
平成7年	51.04	2.17	1.08	0.51	0.19	0.14	2.26
平成8年	46.95	1.08	0.38	0.15	0.02	0.01	1.48
平成9年	75.98	2.14	0.86	0.40	0.16	0.13	3.18
平成10年	8.49	1.04	0.75	0.48	0.30	0.29	0.94
平成11年	26.00	0.90	0.61	0.45	0.20	0.14	0.93
平成12年	15.80	0.91	0.65	0.42	0.18	0.13	0.89
平成13年	11.80	1.07	0.78	0.61	0.49	0.46	0.98
平成14年	7.29	1.10	0.74	0.44	0.24	0.21	0.98
平成15年	18.11	1.64	1.06	0.73	0.43	0.41	1.66
平成16年	26.02	1.42	0.86	0.66	0.37	0.29	1.68
平成17年	10.04	1.24	0.83	0.48	0.34	0.30	1.17
平成18年	58.53	1.44	0.97	0.67	0.36	0.32	1.86
平成19年	25.86	1.08	0.63	0.48	0.26	0.14	1.33
平成20年	13.51	1.25	0.78	0.46	0.27	0.16	1.15
平成21年	28.18	1.63	1.02	0.62	0.36	0.21	1.74
平　均	36.09	1.40	0.80	0.49	0.25	0.20	1.65
	(82.02)	(3.19)	(1.82)	(1.12)	(0.57)	(0.46)	(3.75)
渇水 第2位/27年					0.03		
渇水 第3位/27年					0.09		

注) 最大流量：日平均流量の年間最大値
豊水量　：1年を通じて 95 日はこれを下らない流量
平水量　：1年を通じて 185 日はこれを下らない流量
低水量　：1年を通じて 275 日はこれを下らない流量
渇水量　：1年を通じて 355 日はこれを下らない流量
最小流量：日平均流量の年間最小値
平均流量：日平均流量の 1 年の総計を当年日数で除した流量
( )内は欠測が 1 ヶ月 20 日以内の年、[ ] 内は欠測が 1 ヶ月以上の年を示す。
欠測年の流況は、年間の資料存在日数に各流況の年間比率を乗じた当該日の値を示す.
例えば昭和 58 年(欠測 1 日)の渇水量は 355/365×364＝354.0＝354 日目の流量を示す。
平均は欠測が 1 ヶ月以上の平成元年を除く 27 ヶ年平均値を示す。
平均下段の( )内は、比流量($m^3/s/100km^2$)を示す。

8.2　水利権

許可・慣行水利権一覧表は表 8-2～表 8-3 に示すとおりであり、農業用水としての利用が大部分を占めている。

表 8-2　許可水利権一覧表

水系	目的	法/河川名	用水名	取水場所	取水量（㎥/s）	しろかき期	取水量（㎥/s）	かんがい期	取水量（㎥/s）	非かんがい期	取水量（㎥/s）	当初許可年月日	現許可番号	現許可年月日	現許可期限	かんがい面積（ha）	特水・慣行	備考	許可権者
江の川	発電	塩谷川	赤名小水力発電所（赤来発電所）	飯石郡飯南町畑田字コノクロ672-2地先（左岸）	最大0.27							S31.8.1	国中整水第152号	H23.10.17	H33.3.31		特水慣棚	赤来発電所から赤名小水力発電所に名称を変更	国
江の川	農業	渋谷川	邑智郡美郷町久保760地先（右岸）	最大0.0020083	4/20～4/30	0.0020835	5/1～9/10	0.0005	9/11～4/19	0	S56.6.23	55町-5	S56.6.23	H35.3.31	0.15				
江の川	農業	高梨川	邑智郡美郷町都賀行580-1地先（左岸）	最大0.02395	5/1～5/31	0.023956	6/1～9/30	0.0048	10/1～4/30	0	S50.12.11	町109-27	H23.10.24	H33.3.31	2				
江の川	水道	此之宮簡易水道	邑智郡美郷町村之郷320番1地先（左岸）	最大0.0014							S56.7.29	町109-23	H24.1.30	H33.3.31					
江の川	農業	角谷川	邑智郡美郷町村之郷1125地先（左岸）	最大0.0269	4/15～5/10	0.0269	5/11～9/30	0.0063	10/1～4/14	0	S56.7.29	町109-24	H23.10.3	H33.3.31	2.48				
江の川	農業	地頭所堰	邑智郡美郷町地頭所315-2地先（左岸）	最大0.0078	4/1～4/15	0.0078	4/16～9/15	0.0057	9/16～3/31	0	S59.7.18	町109-26	H23.10.14	H33.3.31	3				
江の川	水道	沢谷川	熊見・上戸簡易水道（邑智町簡易水道）	邑智郡美郷町熊見73-4（左岸）	最大0.0012668							H5.5.21	町109-44	H24.3.29	H34.3.31			供流水（河川区域外町有地）	
江の川	発電	早水川	粕淵第1発電所	邑智郡美郷町久保714-3地先（左岸）	最大0.8							T7.3.2	国中整水第238号	H25.2.25	H45.3.31		特水慣棚		国
江の川	発電	姫谷川	都賀発電所	邑智郡美郷町長藤川内神17-2地先（左岸）	最大0.505							S37.9.17	国中整水303	H25.3.28	H35.3.31		特水慣棚一県許可	発電の最大出力190ｋＷ	知事
江の川	発電	角谷川	角谷発電所	邑智郡邑南町布施夜打ヶ原854-1地先	最大0.600							S39.9.28	1邑中水449	H2.3.30	H26.3.31		特水慣棚一県許可	発電の最大出力　ｋＷ	知事
江の川	農業	猿谷川	すナロ頭首工	邑智郡美郷町都賀行8323-3地先	最大0.0235	4/10～4/20	0.0233	4/21～8/31	0.0233	9/1～4/9	0	S58.6.6	15町1902-7	H16.5.17	H26.3.31	5			
江の川	水道	井原山	矢上地区簡易水道	邑智郡邑南町井原2488番地先（左岸）	最大0.0052							S49.4.17	町624	H16.9.6	H26.3.31				
江の川	農業	角谷川	角谷発電所かんがい用水取水工	邑智郡邑南町布施854-1地先（右岸）	最大0.0029	4/10～5/20	0.00295	5/21～8/31	0.0026	9/1～4/9	0	H1.10.11	町106-23	H20.2.1	H30.3.31	1			
江の川	水道	猿谷川	都賀簡易水道	邑智郡美郷町都賀本郷3-2（左岸）	最大0.0038							H8.11.15	町106-38	H20.3.31	H30.3.31				
江の川	農業	渡木川	四ッ土居上頭首工	邑智郡邑南町鱒渕20791地先（右岸）	最大0.00599	4/1～4/30	0.00599	5/1～8/31	0.0009	9/1～3/31	0	S51.3.13	町106-24	H20.2.1	H30.3.31	0.5			
江の川	消雪	井原山	井原地区消雪用水	邑智郡邑南町井原2292-2地先	最大0.0115							S54.1.20	町371-11	H21.12.21	H32.3.31				
江の川	水道	新道路川	上野地区簡易水道	邑智郡美郷町上野417-1地先（右岸）	最大0.0092685							S56.2.21	町371-28	H22.4.6	H32.3.31				
江の川	発電	早水川	粕淵第2発電所	取水口　大田市三瓶町志学字カシヤ川原口812番2地先（早水川右岸） 副取水口　大田市三瓶町志学字丸山川原口809番2地先（普通河川久部川右岸）	最大0.973							T16.1.28	国中整水第186号	H23.12.15	H43.3.31		特水慣棚		国
江の川	農業	相武川	11号堰外水路	大田市祖式町祖式城ノ前968地先（右岸）	最大0.01389	5/10～6/10	0.013893	6/20～9/20	0.0019	9/21～3/19	0	H2.3.30	町106-17	H19.11.20	H29.3.31	0.85			
江の川	農業	相武川	12号堰外水路	大田市祖式町祖式高下903地先（右岸）	最大0.01675	5/10～6/10	0.016753	6/20～9/20	0.0028	9/21～3/19	0	H2.3.30	町106-18	H19.11.20	H29.3.31	1.3			
江の川	農業	相武川	4号堰外水路	大田市祖式町祖式杉礫9.565ー1地先	最大0.04016	5/10～6/10	0.040163	6/20～9/20	0.0163	9/21～3/19	0	H2.3.30	町106-15	H19.11.20	H29.3.31	7.5			
江の川	農業	相武川	5号堰外水路	大田市祖式町祖式竹田636地先（左岸）	最大0.01784	5/10～6/10	0.017834	6/20～9/20	0.0046	9/21～3/19	0	H2.3.30	町106-16	H19.11.20	H29.3.31	2.1			
江の川	農業	相武川	6号堰外水路	大田市祖式町祖式四百田651ー1地先	最大0.01636	5/10～6/10	0.016368	6/20～9/20	0.0022	9/21～3/19	0	H2.3.30	町106-19	H19.11.20	H29.3.31	1.02			
江の川	農業	相武川	7号堰外水路	大田市祖式町祖式才木田817ー1地先	最大0.00392	5/10～6/10	0.00392	6/20～9/20	0.0005	9/21～3/19	0	H2.3.30	町106-20	H19.11.20	H29.3.31	0.24			
江の川	都治	都治川	本郷用水	江津市波積町本郷683-7地先（右岸）	最大0.1503	4/1～5/31	0.1503	6/1～9/30	0.1024	10/1～3/31	0	S45.9.25	河395	H25.8.26	H35.3.31	11		かんがい面積223ha	
江の川	都治	田中頭首工	田中頭首工	江津市波積町本郷349-3地先（右岸）	最大0.00894	5/29～5/29	0.00894	5/21～9/30	0.0037	10/1～4/19	0	S57.4.13	河121-22	H19.3.22	H29.3.31	0.7			

河川名		水系別				上流端		下流端	関係市町村	利水状況			
			指定延長 (km)	流域面積 (k㎡)		左岸	右岸			農水		その他	
										件数	灌漑面積 (ha)	用途	件数
本町川	ﾎﾝﾏﾁｶﾞﾜ	1-222	0.70	0.60	0.60	江津市大字郷田244番の2地先	江津市大字郷田266番地先	江の川への合流点	江津市				
太田川	ｵｵﾀｶﾞﾜ	1-223	1.00	2.40	2.40	江津市大字太田587番の2地先	江津市大字太田110番の3地先	江の川への合流点	江津市				
都治川	ﾂﾁｶﾜ	1-224	15.20	49.40	49.40	大田市井田字家の前小尻325番の2地先のさかい橋	大田市井田字家の前小尻325番の2地先のさかい橋	江の川への合流点	江津市、大田市	34	90.640		
北川	ｷﾀｶﾞﾜ	1-225	1.71	5.30		江津市大字波積北字嘉地屋201番地先	江津市大字波積北字嘉地屋182番地先	都治川への合流点	江津市				
中正路川	ﾅｶｼｮｳｼﾞｶﾞﾜ	1-226	0.90	1.70		大田市井田大字井田字後谷イ671番の2地先	大田市井田大字井田字横台道イ798番の1地先	都治川への合流点	大田市				
奥谷川	ｵｸﾀﾞﾆｶﾞﾜ	1-227	1.96	14.50	14.50	田原川の合流点	田原川の合流点	江の川への合流点	江津市				
上津井川	ｶﾐﾂｲｶﾞﾜ	1-228	3.75	9.30	9.30	江津市大字上津井字治郎付444番地先	江津市大字上津井字曾根田445番地先	江の川への合流点	江津市				
長良川	ﾅｶﾞﾗｶﾞﾜ	1-229	1.20	3.60	3.60	江津市大字上津井字715番地先	江津市大字上津井字730番地先	江の川への合流点	江津市				
養路谷川	ﾖｳﾛﾀﾞﾆｶﾞﾜ	1-230	0.60	1.80	1.80	江津市大字谷住郷3113番地先の養路谷石積堰堤	江津市大字谷住郷3113番地先の養路谷石積堰堤	江の川への合流点	江津市				
小谷川	ｺﾀﾆｶﾞﾜ	1-262	5.30	10.90	10.90	福田川の合流点	福田川の合流点	江の川への合流点	江津市	19	378.570		
長戸路川	ﾅｶﾞﾄﾞﾛｶﾞﾜ	1-263	5.60	11.40		江津市大字谷住郷影平286番地先	江津市大字谷住郷渥越293番地先	小谷川への合流点	江津市	11	534.000		
堤谷川	ﾆｼﾀﾞﾆｶﾞﾜ	1-264	1.30	1.30	1.30	清水川の合流点	清水川の合流点	江の川への合流点	江津市	18	1.830		
久井谷川	ﾋｻｲﾀﾞﾆｶﾞﾜ	1-265	0.90	2.10	2.10	坂辻川の合流点	坂辻川の合流点	江の川への合流点	江津市	5	0.730		
田津谷川	ﾀﾞｽﾞﾀﾞﾆｶﾞﾜ	1-266	0.98	9.40	9.40	日和川の合流点	日和川の合流点	江の川への合流点	江津市	1	3.830		
渡川	ﾜﾀﾘｶﾞﾜ	1-267	1.60	1.30	1.30	江津市大字川越字石原谷996番の2地先	江津市大字川越字一の谷996番の2地先	江の川への合流点	江津市	2	3.000	生活用水	3
坂本川	ｻｶﾓﾄｶﾞﾜ	1-268	2.00	5.80	5.80	江津市大字坂元3835番地先の坂本頭首工	江津市大字坂元3835番地先の坂本頭首工	江の川への合流点	江津市				
鹿賀谷川	ｼｶｶﾞﾀﾆｶﾜ	1-269	1.50	6.40	6.40	江津市大字鹿賀757番地先の観音滝下流端	江津市大字鹿賀757番地先の観音滝下流端	江の川への合流点	江津市				
濁川	ﾆｺﾞﾘｶﾞﾜ	1-270	14.20	45.30	45.30	邑南町大字矢上2133番地先	邑南町大字矢上2497番の1地先	江の川への合流点	邑南町	24	84.800		
井原川	ｲﾊﾗｶﾞﾜ	1-271	9.88	15.70		邑南町大字マス淵字下対山3374番の5地先	邑南町大字マス淵字下対山3374番の5地先	濁川への合流点	邑南町	30	55.160		
馬野原川	ﾏﾉﾊﾗｶﾞﾜ	1-272	2.70	7.50		邑南町大字マス淵字高見谷1717番の2地先	邑南町大字マス淵字増屋1723番の3地先	井原川への合流点	邑南町	11	13.710		
緩木川	ﾕﾙｷﾞｶﾞﾜ	1-273	2.50	3.50		邑南町大字マス淵2075番の8地先	邑南町大字マス淵1672番の1地先	馬野原川への合流点	邑南町				
新山川	ｼﾝﾔﾏｶﾞﾜ	1-274	4.10	5.80		邑南町大字マス淵字新山3535番の47地先の中野屋橋	邑南町大字マス淵字新山3535番の47地先の中野屋橋	井原川への合流点	邑南町				
茅場川	ｶﾔﾊﾞｶﾞﾜ	1-275	1.80	3.50		邑南町大字中野3070番の1地先	邑南町大字中野3505番の4地先	濁川への合流点	邑南町	13	20.240		
森実川	ﾓﾘｻﾞﾈｶﾞﾜ	1-276	2.20	3.70		邑南町大字中野244番地先	邑南町大字中野640番地先	濁川への合流点	邑南町	16	66.000		
大畑谷川	ｵｵﾊﾀﾀﾞﾆｶﾞﾜ	1-277	2.30	3.50		邑南町大字矢上5323番地先	邑南町大字矢上8110番地先	濁川への合流点	邑南町	12	10.000	工業用水	1
力沢谷川	ﾘｷｻﾜﾀﾞﾆｶﾞﾜ	1-278	2.50	2.40		邑南町大字矢上7604番地先	邑南町大字矢上7765番地先	大畑谷川への合流点	邑南町	11	24.800		
柚ノ木谷川	ﾕｽﾞﾉｷﾀﾞﾆｶﾞﾜ	1-279	1.10	2.20		邑南町大字矢上1164番の1地先	邑南町大字矢上1173番地先	濁川への合流点	邑南町				
木谷川	ｷﾀﾆｶﾞﾜ	1-280	6.50	17.00	17.00	川本町大字田窪字江俣馬場の下289番の1地先の三原滝橋	川本町大字田窪字江俣馬場の下289番の1地先の三原滝橋	江の川への合流点	川本町	21	34.740		
林谷川	ﾊﾔｼﾀﾆｶﾞﾜ	1-281	0.18	1.20	1.20	川本町大字川本字寺田553番の7地先	川本町大字川本字東側557番の5地先	江の川への合流点	川本町				
日向川	ﾋﾅﾀｶﾞﾜ	1-282	1.20	2.50	2.50	川本町大字川本字辰巳ヶ迫918番地先	川本町大字川本字辰巳ヶ迫918番地先	江の川への合流点	川本町	7	3.530		
玉繰川	ﾀﾏｸﾘｶﾞﾜ	1-283	2.20	3.30	3.30	川本町大字川下字笹畑3017番地先	川本町大字川下字笹畑3017番地先	江の川への合流点	川本町	10	3.840		
矢谷川	ﾔﾀﾞﾆｶﾞﾜ	1-284	6.30	17.70	17.70	坂根川の合流点	坂根川の合流点	江の川への合流点	川本町	31	23.120		
三谷川	ﾐﾀﾆｶﾞﾜ	1-285	9.00	36.20	36.20	八代川の合流点	八代川の合流点	江の川への合流点	川本町	18	33.910		
奥三俣川	ｵｸﾐﾏﾀｶﾞﾜ	1-286	1.00	8.20		川本町大字三俣字伊藤485番地先	川本町大字三俣字伊藤485番地先	三谷川への合流点	川本町				
祖式川	ｿｼﾞｷｶﾞﾜ	1-287	14.25	23.00	23.00	大田市祖式町祖式字掛橋193番の1地先	大田市祖式町祖式字掛橋193番の2地先	江の川への合流点	川本町、祖式町	36	56.032		
馬野原川	ﾏﾉﾊﾗｶﾞﾜ	1-288	3.00	3.50		川本町大字馬野原字上市場193番の1地先	川本町大字馬野原字上市場193番の1地先	祖式川への合流点	川本町	16	6.150		
君谷川	ｷﾐﾀﾆｶﾞﾜ	1-289	9.20	23.00	23.00	美郷町大字内田字神田上434番地先	美郷町大字内田字神田上434番地先	江の川への合流点	美郷町	33	286.130		
河木谷川	ｺｳｷﾀﾞﾆｶﾞﾜ	1-290	1.40	4.10	4.10	美郷町大字乙原1713番6地先	美郷町大字乙原493番1地先	江の川への合流点	美郷町	5	40.200		
河木谷川放水路	ｺｳｷﾀﾞﾆｶﾞﾜﾎｳｽｲﾛ	1-291	0.76	3.75		河木谷川からの分流点	河木谷川からの分流点	江の川への合流点	美郷町				
火打谷川	ﾋｳﾁﾀﾞﾆｶﾞﾜ	1-292	2.90	6.50	6.50	美郷町大字簗瀬字重江釜太郎440番地先	美郷町大字簗瀬字重江釜太郎440番地先	江の川への合流点	美郷町	1	0.400		
尻無川	ｼﾘﾅｼｶﾞﾜ	1-293	7.58	41.90	41.90	美郷町大字小松地字山崎下タ切52番の2地先	美郷町大字小松地字山崎下タ切52番の2地先	江の川への合流点	美郷町	10	8.240		
早水川	ﾊﾔﾐｽﾞｶﾞﾜ	1-294	6.98	20.10	20.10	大田市三瓶町志学字長正院イ3番の1地先の泉屋橋	大田市三瓶町志学字長正院イ3番の1地先の泉屋橋	江の川への合流点	美郷町、大田市	12	26.421		
久保川	ｸﾎﾞｶﾞﾜ	1-295	3.50	4.30		美郷町大字久保字寺田881番地先	美郷町大字久保字寺田881番地先	早水川への合流点	美郷町	12	12.650		
渋谷川	ｼﾌﾞﾀﾆｶﾞﾜ	1-296	2.70	3.30	3.30	美郷町大字久保字平谷857番の2地先	美郷町大字久保字平谷857番の2地先	江の川への合流点	美郷町	8	9.950		
南谷川	ﾐﾅﾐﾀﾞﾆｶﾞﾜ	1-297	0.10	0.90	0.90	美郷町大字浜原137番地先	美郷町大字浜原400番6地先	江の川への合流点	美郷町				
沢谷川	ｻﾜﾀﾞﾆｶﾞﾜ	1-298	8.59	32.10	32.10	美郷町大字酒谷字赤名谷496番地先	美郷町大字酒谷字赤名谷496番地先	江の川への合流点	美郷町	26	283.897		
千原川	ﾁﾊﾗｶﾞﾜ	1-299	2.60	16.40		美郷町大字千原字大貝道下タ1813番の2地先	美郷町大字千原字大貝道下タ1083番の1地先	沢谷川への合流点	美郷町	2	15.460		
三反谷川	ﾐﾀﾝﾀﾞﾆｶﾞﾜ	1-300	2.00	1.50		美郷町大字九日市字砥石原1002番地先	美郷町大字九日市字砥石原1002番地先	沢谷川への合流点	美郷町	22	9.400		
二多谷川	ﾆﾖｺﾞｳﾀﾞﾆ	1-301	2.65	6.40	6.40	美郷町大字潮字北津原427番の1地先	美郷町大字潮字堂ヶ原426番地先	江の川への合流点	美郷町				
日平川	ﾋﾋﾞﾗｶﾞﾜ	1-302	2.30	5.10	5.10	美郷町大字都賀行字牛ヶ峠191番の3地先の芝山林道八号橋	美郷町大字都賀行字牛ヶ峠191番の3地先の芝山林道八号橋	江の川への合流点	美郷町	5	19.670		
猪谷川	ｲﾉﾀﾞﾆｶﾞﾜ	1-303	7.50	14.00	14.00	美郷町大字都賀行字水越218番地先の永久橋	美郷町大字都賀行字水越218番地先の永久橋	江の川への合流点	美郷町				
山根川	ﾔﾏﾈｶﾞﾜ	1-304	0.60	2.80		美郷町大字都賀行字宮内谷399番地先	美郷町大字都賀行字穴ヶ峠393番地先	猪谷川への合流点	美郷町	14	2.800		
高梨川	ﾀｶﾅｼｶﾞﾜ	1-305	2.00	2.30	2.30	美郷町大字都賀行字高梨1020番の6地先	美郷町大字都賀行字高梨610番地先	江の川への合流点	美郷町	6	3.810		
轡谷川	ﾋﾋﾞｷﾀﾞﾆｶﾞﾜ	1-306	3.00	8.70	8.70	美郷町大字長藤字エミヤ936番の内第1垣先	美郷町大字長藤字エミヤ935番の1垣先	江の川への合流点	美郷町	9	181.078		
塩谷川	ｼｵﾀﾞﾆｶﾞﾜ	1-307	7.70	27.60	27.60	飯南町大字塩谷字井手下227番地先の長迫橋	飯南町大字塩谷字井手下227番地先の長迫橋	江の川への合流点	美郷町、飯南町	19	34.900		
新造路川	ｼﾝｿﾞｳｼﾞｶﾞﾜ	1-308	2.20	5.90		美郷町大字上野字立目974番の1地先	美郷町大字上野字轆轤970番地先	江の川への合流点	美郷町				
角谷川	ﾂﾉﾀﾆｶﾞﾜ	1-309	10.86	19.30	19.30	邑南町大字八色石字大谷892番の1地先	邑南町大字八色石字小是谷900番地先	江の川への合流点	邑南町	10	91.590		
宮内川	ﾐﾔｳﾁｶﾞﾜ	1-310	1.20	9.00		美郷町大字宮内字郷の坪578番地先	美郷町大字宮内字郷の坪578番地先	角谷川への合流点	美郷町	6	13.600		
長源寺川	ﾁｮｳｹﾞﾝｼﾞｶﾞﾜ	1-311	1.70	4.30		美郷町大字布施字平田屋309番地先	美郷町大字布施字下反田354番地先	角谷川への合流点	美郷町	6	12.920		
天羽川	ﾃﾝﾊﾞｶﾞﾜ	1-312	0.50	1.70		美郷町大字八色石177番地先	美郷町大字八色石111番地先	角谷川への合流点	美郷町				
後谷川	ｳｼﾛﾀﾞﾆｶﾞﾜ	1-313	0.80	1.40	1.40	邑南町大字宇都井字伊達962番地先	邑南町大字宇都井字飛石963番地先	江の川への合流点	邑南町				
宇津井谷川	ｳﾂｲﾀﾞﾆｶﾞﾜ	1-314	1.30	7.40	7.40	邑南町大字伏谷字猿曳1422番の2地先の折渡橋	邑南町大字伏谷字猿曳1422番の2地先の折渡橋	江の川への合流点	邑南町				
金井谷川	ｶﾅｲﾀﾞﾆｶﾞﾜ	1-315	3.80	7.40		邑南町大字宇都井字紺屋川1098番の2地先	邑南町大字宇都井字今山474番地先	宇津井谷川への合流点	邑南町				
後山川	ｳｼﾛﾔﾏｶﾞﾜ	1-316	1.80	2.50	2.50	邑南町大字宇都井字上ルケ36番地先	邑南町大字宇都井字小ブケ741番地先	江の川への合流点	邑南町				
細貝川	ﾎｿｶﾞｲｶﾜ	1-317	1.00	2.50		邑南町大字阿須那字門田上814番地先	邑南町大字上口羽字駄未曽1168番地先	後山川への合流点	邑南町				
長瀬川	ﾅｶﾞｾｶﾞﾜ	1-342	7.40	15.80	15.80	邑南町大字久喜字上神田111番地先	邑南町大字久喜字上神田108番地先	江の川への合流点	邑南町	12	12.150		
黒瀬川	ｸﾛｾｶﾞﾜ	1-343	1.00	3.50		邑南町大字大林字山根田205番地先	邑南町大字大林字山根田205番の1地先	長瀬川への合流点	邑南町				

8.3　漁業権

江の川水系下流支川域においては、江川漁業協同組合による第 5 種協同漁業権が設定されている。漁業権対象種は、以下である（江川漁業協同組合内共第 5 号第五種協同漁業権行使規則より）。

第 5 種：アユ、コイ、スズキ、ウナギ、ウグイ、オイカワ（ハエ）、ヤマメ（アマゴ含む）、ゴギ（イワナ含む）、モクズガニ

また、対象とする区域は、江の川本流及び各支流となっている。

9. 水環境の概要

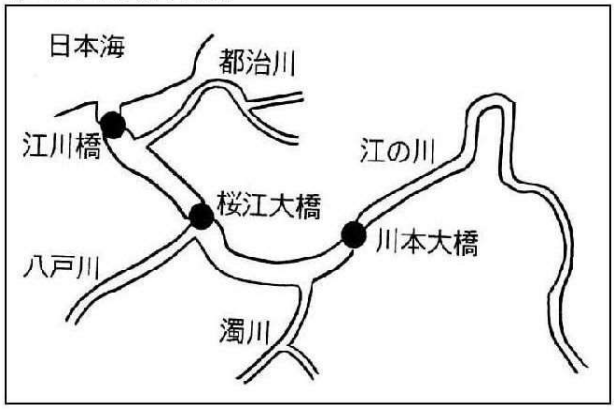
9.1 江の川本川の河川水質

江の川水系下流支川域の各支川は、水質汚濁に係る環境基準の類型指定は行われていないが、江の川本川は河川Ａ類型(2mg/ℓ)に指定されている。

流域内での水質について、ＢＯＤ75%値でみると、すべての地点においてＡ類型(2mg/ℓ)を下回っており、良好な水質であるといえる。

江の川水系下流支川域の環境基準点：川本大橋、桜江大橋、江川橋

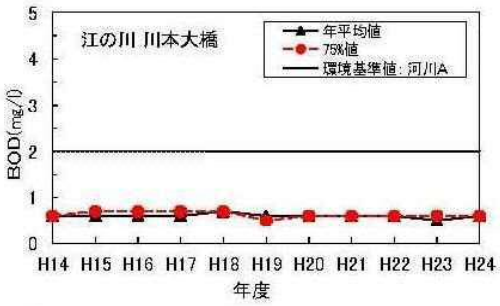
【江の川の環境基準点】

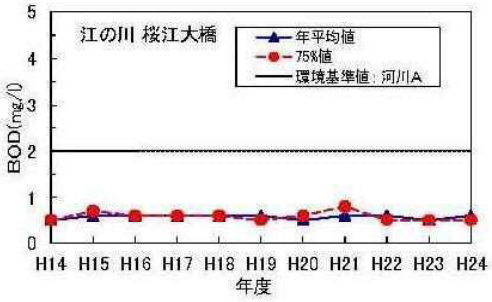


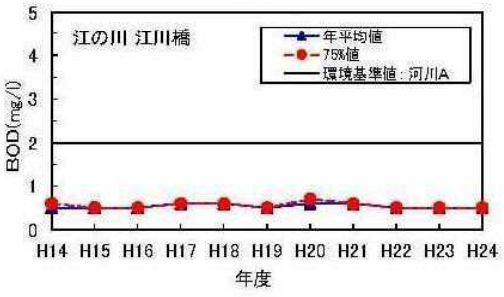
平成14年度以降のＢＯＤ環境基準の達成状況を見ると、継続して達成している。

ＢＯＤ年平均値も、1mg/1以下で推移しており、良好な状況である。

なお、この水域は県際水域であり、上流部には広島県域がある。







※出典：島根県 HP、公共用水域・地下水水質調査より抜粋

図 9-1 環境基準点と BOD 経年変化図

9.2　都治川の河川水質

都治川では、都治橋、中通り橋、波積ダム地点で観測されているが、すべての地点においてA類型(2mg/ℓ)を下回っており、良好な水質であるといえる。

表 9-1　BOD75%経年変化

(mg/ℓ)

年度	都治橋	中通り橋	波積ダム
H6	1.90		1.60
H7	1.80		1.60
H8	1.40		1.40
H9	1.30		1.30
H10	1.30		1.30
H11	0.90		1.30
H12	1.30		1.20
H13	0.80		－
H14	0.80	0.80	0.50
H15	0.70	0.70	0.80
H16	0.70	0.70	0.70
H17	0.80	0.70	0.60
H18	0.70	0.80	0.60
H19	0.60	0.60	0.50
H20	0.70	0.70	0.60
H21	0.70	0.70	0.70
平均	1.03	0.71	0.98

（注　波積ダム H13 年データは異常値のため除外した）

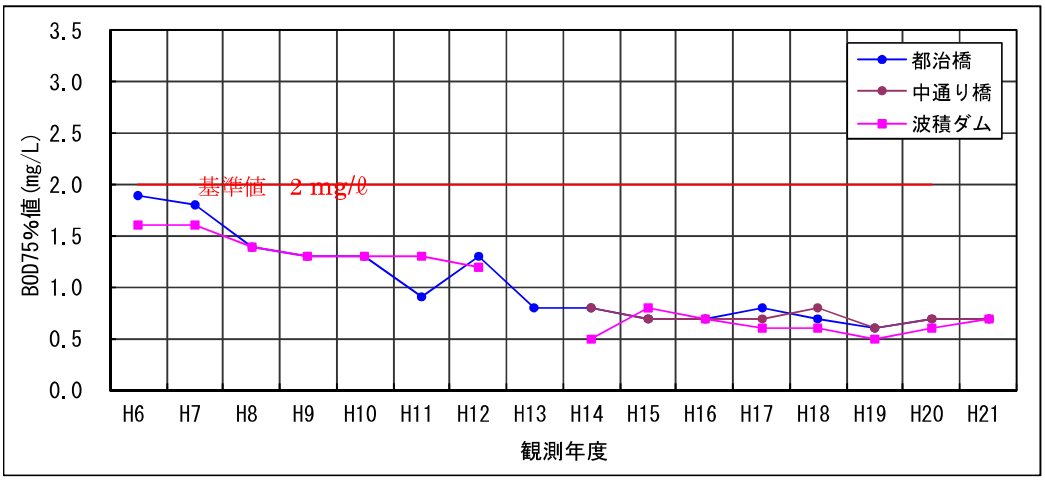


図 9-2　BOD75%経年変化図（都治川）

9.3　支川域の河川水質

江の川水系下流支川域では、都治川を除き以下に示す 6 地点で水質が観測されている。

江の川水系下流支川域の観測地点：濁川（大竹橋、竹友橋）、小谷川（小谷川）、宇津井谷川（児童館前）、角谷川（赤馬橋）、井原川（市尻橋）

各観測地点での水質について、ＢＯＤ75％値でみると、大竹橋の H18 観測結果を除き A 類型(2mg/ℓ)を下回っており、良好な水質であるといえる。

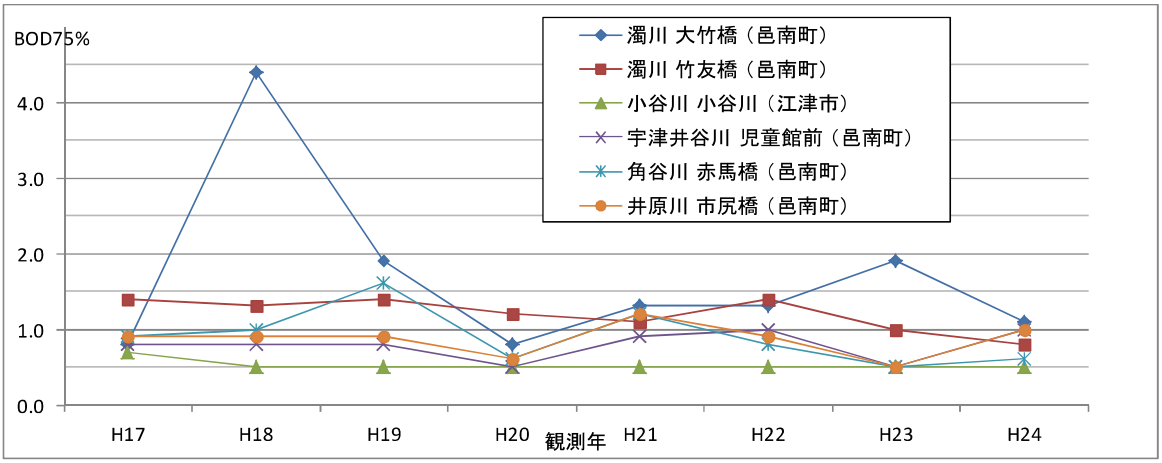
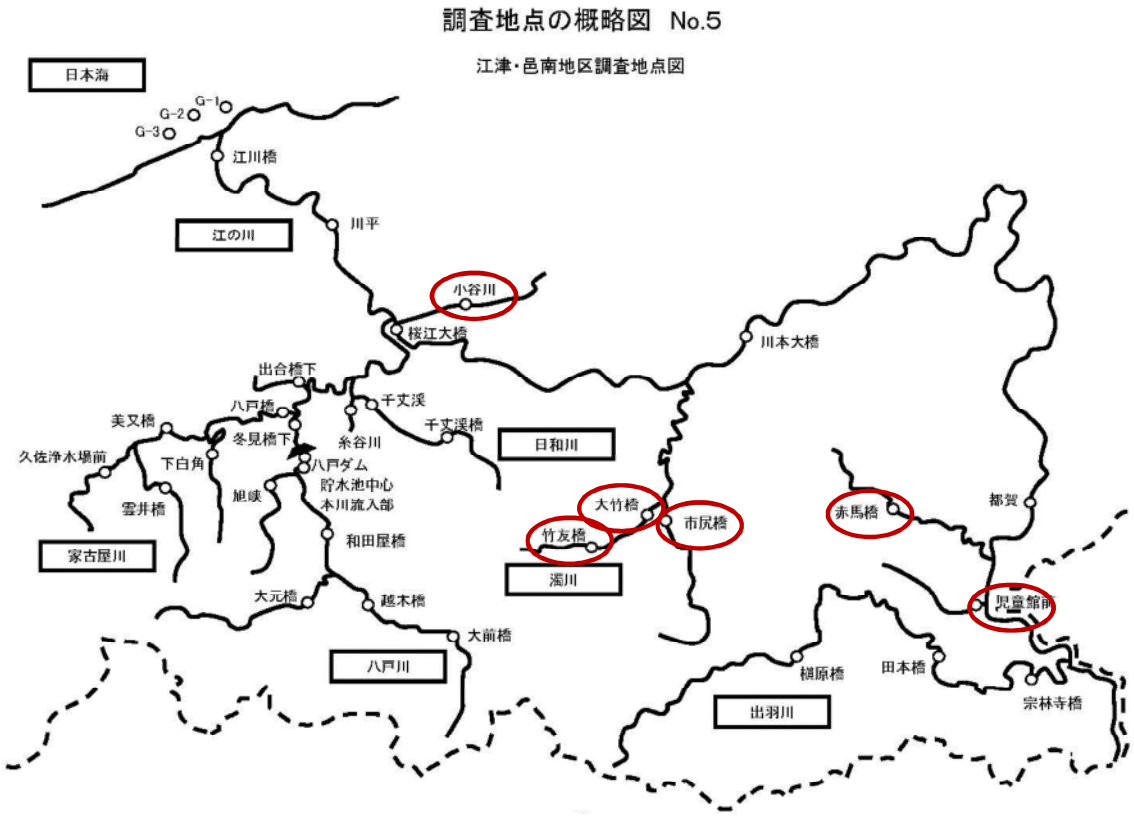


図 9-3　BOD75%経年変化図



※出典：島根県 HP、公共用水域・地下水水質調査より抜粋し、加筆

図 9-4　水質観測地点（江の川水系）

10. 河川空間の利用

10.1 景観形成ガイドライン

公共事業等景観形成指針は、ふるさと島根の景観づくり条例（平成 4 年島根県条例第 34 号 9 第 21 条第 1 項の規定に基づき策定されたものである。

この指針によると、江の川水系下流支川域が該当する「川本地域」及び「浜田地域」における景観特性と景観形成の方向性は以下のとおりである。

表 10-1 景観特性と景観形成の方向性（川本地域）

区分				川本地域
景観の特性	対象市町村			江津市、美郷町、川本町、邑南町
	地域の景観印象			○豊富な水量を有しゆったりした流れを見せる江の川と、河川敷に連担する農地や小樹林地が織りなす景観。 ○緑濃い山並みに囲まれた農地と特徴的な石州瓦の家並みが織りなす、穏やかな盆地農村集落の景観。 ○1,000m級の山々が連なる山岳や、山間の河川に展開する変化に富んだ渓谷等の自然性の高い景観
	主な展望地と景観資源	展望地		1)丸山、2)赤城山、3)空山、4)仙岩寺、5)野間、6)湯抱、7)浜原ダム、8)惣森 9)都賀西、10)伴蔵山、11)宮尾山、12)二つ山、13)総南山、14)いこいの村島根 15)噺山、16)平野山、17)渡り山、国道(261号、375号)、中国自動車道、ＪＲ、 三江線、主要地方道　等
		景観資源	自然	1)江川水系県立自然公園の自然的資源(青杉ヶ城山、ガニ山、洞簫ヶ瀧、江の川 宮尾山八幡宮東彼岸桜)、2)大亀山シイの森、3)大模谷渓谷、4)蟠竜峡、 5)志都の岩屋、6)赤馬瀧、7)滝ヶ谷、8)三滝の観音、9)千丈渓、10)断魚渓、 11)観音滝、12)龍頭ヶ滝、13)枕ヶ滝、14)木路原天満宮のムクノキ、 15)妙用寺のサクラ、16)西蓮寺タラ葉、17)八幡神社御旅所のマツ、 18)前土居のヒイラギ、19)四つ土居のキャラボク、20)今田水神の大ケヤキ、 21)八戸大元神社のムクノキ、22)香木の森　等
			歴史的・文化的	1)賀茂神社、2)諏訪神社、3)長江寺、4)正蓮寺及び桜門、5)甘南備寺、仙岩寺、 西蓮寺、6)野伏原古墳、7)順庵原1号古墳、8)割田古墳、9)谷戸古墳、 10)木谷石塔、11)丸山城跡、12)二つ山城跡、13)市山城址、石見銀山街道、 渡り山　等
			人工的・都市的	1)川本公園、2)金比羅公園、3)因原公園、4)千原桜公園、5)八幡城歴史公園、 6)鴨山公園、7)ゴールデンユートピア、8)ふれあい広場(美郷町)、 9)リゾートセンター(邑南町)、10)川下橋、11)あけぼの橋、12)信喜橋、 13)高梨橋、14)大浦橋、15)宇津井大橋、16)瑞穂大橋、17)桜江大橋、 18)鮎観橋、19)カヌー博物館、20)八戸ダム(桜井湖)、浜原ダム　等
			生活・産業	1)川角集落、2)上田集落、3)平佐の石垣、4)志谷集落、阿須那町通り、 於保知盆地　等
景観形成方針	全体テーマ			『豊かな自然資源の保全と、 これらに包まれた穏やかな地域景観の形成を図る』
	個別方針			○緑濃い山々と石州瓦の家並みが織りなす特徴ある盆地景観を活かし、これと調和した地域整備を進める。 ○多様な”顔”を見せる江の川等の河川景観、断魚渓等の渓谷景観の自然性を保全するとともに、これらのすぐれた水辺の景観と身近に接する場の整備に努める。
	大規模行為実施に際しての地域別留意事項			○江の川沿川の雄大で自然性の高い河川景観を呈する地域においては、流域部の景観特性を十分考慮し、適正な開発規模(建築物等の高さ・配置、造成範囲の選定)や工法の検討を行う。 ○本地域の景観を特徴づける山間の盆地部においては、緑濃い山並みや河川等がその景観の骨格を成す重要な要素となっている。従って、大規模な造成行為等の実施に際しては、敷地の選定、工法、修景措置等を十分勘案の上行うよう配慮する。 ○浜田自動車道のＩＣ周辺部においては、既存の町並みや山並みが織りなす地域景観を十分考慮し、適正な開発規模(建築物等の高さ・配置、造成範囲の選定)や工法の検討を行う。 ○千丈渓等県立自然公園地域を中心とした良好な自然景観を呈する地域においては、その良好な自然環境の保全を図るとともに、周辺状況を十分に勘案の上、景観的に調和のとれた計画の立案を行う。

表 10-2　景観特性と景観形成の方向性（浜田地域）

区分				浜田地域
景観の特性	対象市町村			江津市、浜田市
	地域の景観印象			○江の川河口部に展開する江津市街地や工場群の活気のある景観。 ○主要幹線道路沿道に展開する、浜田市街地の動的な景観。 ○背後地に山地が迫り、変化に富んだ岩質海岸や美しい砂浜海岸が連続する海辺の景観。 ○緑濃い山並みに囲まれた、特徴的な石州瓦の家並みと田園の景観。 ○自然性の高い冠山山地脊梁部の山並みの景観。
	主な展望地と景観資源	展望地		1)大麻山、2)三階山、3)宝神山、4)鳥の星山山頂、5)弥畝山(ブナ林遊歩道、牧場、6)権現山山頂、7)天狗石山、8)家古屋山、9)高城山、10)石見海浜公園 11)島根県立国際短期大学、国道(9号、9号バイパス)、中国横断自動車道、ＪＲ(山陰本線、三江線)、主要地方道　等
		景観資源	自然	1)西中国山地国定公園の自然的資源(雲月山、天狗石山等)、2)浜田海岸県立公園の自然的資源(石見畳ヶ浦、浜田海岸、折居海岸、瀬戸ヶ島、外ノ浦海岸等)、3)三階山、4)大麻山、5)弥畝山、6)高城山、7)石南峡、8)岩瀧寺の滝、9)小猿の滝、10)甚左衛門堤、11)早水峡谷、12)旭峡、13)松ヶ谷峡谷、14)菰沢池、周布川、下府川、浜田川、敬川、江の川、都治川、三隅川、15)波子海岸、16)田の浦海岸、17)三隅海岸、18)多陀寺(クスノキ、ヒノキ、シイ、タブ林)、19)伊甘神社(ムク、イチョウ)、20)山本(白枝垂桜、紅梅) 21)都野津の人麿の松、22)上有福のイチョウ、23)上敬川のチシャノキ、 24)福田八幡宮(イチイガシ、自然林)、25)高倉山八幡宮の境内林、 26)久保川のクロガネモチ、27)福城寺の松柏群、28)常磐山のスギ、 29)長安本郷の八幡宮並木杉、30)三隅大平桜、31)三浦家のモミ、 32)ビロウドシダ群生地、岩瀧寺の自然林、弥畝山のブナ林・遊歩道、 大麻山のスギ・ヒノキ　等
			歴史的・文化的	1)山辺神社、2)多鳩神社、3)三隅神社、大麻山神社、伊甘神社、4)心覚院、5)龍雲寺、正蓮寺、多陀寺、7)周布古墳、8)片山古墳、9)ツヅラヤブ古墳、10)石見国分寺跡、石見国分尼寺跡、石見国分寺瓦窯址、11)下府廃寺塔跡、12)浜田城跡、13)鳶巣城跡、14)松原城下跡、15)本明城跡、16)波佐一本松城跡17)才ヶ峠の石畳道、18)小川庭園、19)笠松峠の石畳路、20)安楽寺庭園、21)寺尾用水隧道　等
			人工的・都市的	1)石見海浜公園、2)三階山公園、3)宝憧寺山公園、4)東公園、5)昭三公園、6)栗島公園、7)江津中央公園、8)抱月の里かなぎグリーンパーク、9)旭公園、10)道猿坊公園、11)ふるさと体験村、12)三隅公園、13)田の浦公園、14)三隅中央公園、城山公園、抱月公園、15)浜田大橋、16)二段橋、17)浜田ダム、18)御都ダム、19)木都賀ダム、20)箸立、21)桑田、島根県立国際短期大学、22)浜田港、23)生湯港、24)松原湾、25)外の浦湾、26)江津港、27)三隅港、28)吉浦港、29)浜田カントリー、30)重富バスストップ31)旭ＩＣ周辺、駅前区画整理、青山団地、宮山団地江津バス、中央公園通り、会津屋八右衛門碑　等
			生活・産業	1)畦畔(宇津井地区、一ノ瀬地区)、2)西条柿園、3)ブドウ畑(下府、久代)、4)山之内梨園、5)都川地区、6)浜田漁港、7)唐鐘漁港(漁村集落)、8)津摩漁港、9)古湊漁港、10)福浦漁港、11)須津漁港、12)都野津町石見瓦民家群、13)有福温泉街、14)旭温泉街、15)長田地区集落、牧場(畜産基地)景観　等
景観形成方針	全体テーマ			『”海・川・山”の豊かな自然環境を保全し、 これらと調和のとれた穏やかな地域景観の形成を図る』
	個別方針			○緑濃い山々と石州瓦の家並みが織りなす特徴ある盆地景観を活かし、これと調和した地域整備を進める。 ○美しい海岸線(岩質海岸、砂浜海岸)の景観を保全する。 ○雄大な日本海の眺めや石州瓦などの地域性に彩られた幹線道路沿道の魅力ある街並みの景観形成に努める。 ○江の川河口部に展開する江津市街地や工場群等については、雄大な水の景観(日本海、江の川等)と調和のとれた都市景観の形成に努める。
	大規模行為実施に際しての地域別留意事項			○浜田海岸県立自然公園地域や石見海浜公園を中心とした特徴的な海岸景観を呈する海岸部においては、その自然性や主要な展望地からの日本海への良好な眺望を阻害しないよう、建築物の規模等に配慮するとともに、一体的に景観を形づくる背後の山並みの地形状況を保全するよう、開発行為地の選定等も十分配慮する。 ○江の川沿川の穏やかな河川景観を呈する地域においては、その景観特性を十分考慮し、適正な開発規模(建築物等の高さ・配置、造成範囲の選定)や工法の検討を行う。 ○西中国山地国定公園地域を中心とした阿佐山から大佐山にかけての自然性の高い山地脊梁部においては、その良好な自然環境の保全を図るとともに、大規模な開発行為は極力抑える。

10.2　河川空間の利用状況

江の川水系下流支川域では、ホタルの保護活動、河川清掃、草刈り、カワニナの放流、鮭の稚魚放流会などが、市民団体や愛護団体などの活動により、地元小学生とともに行われているほか、地元小学校の総合的学習で各支川の環境調査や流域環境マップづくりに関する各種調査も行われている。

また、都治川流域では、江津市波積町に「岩瀧寺の滝」がある。幅約 18m、高さ約 121m、4 段に連なる勇壮な滝で、江津市の名勝として自然林とあわせ指定文化財に指定されており、豊かな自然環境を色濃く残している。

同じく波積町では、二百二十年余の伝統のある小笠原元重流「囃子田植」、通称「田植えばやし」という伝統の民族芸能が継承されており、昭和 59 年からは、地元の中学生が郷土芸能の理解と技法の習得のために参加している。





図 10-1　都治川流域の河川空間の利用等（右：田植えばやし、左：岩瀧寺の滝）

10.3　官民協働の取り組みについて

平成 24 年度において、島根県が管理する道路や河川においては、約 900 団体（約６万４千人）の皆さんの登録により、草刈りや清掃などのボランティア活動が行われている。島根県としては、このような社会貢献活動を応援するため、平成 21 年度から「ハートフルしまね」という支援制度を作り、従来、道路などの一部のボランティア活動が対象であったものを、島根県が管理する道路・河川・海岸・公園・砂防施設・港湾・空港施設における活動にまで対象を拡げ、さらに新たな取り組みも行うこととしている。



表 10-3　江の川水系下流支川域の流域市町村の河川愛護団体（平成 25 年登録分）

市町村名	愛護団体名	構成人員	登録年度
大田市	早水川清流の会	36	H22
江津市	鹿賀自治会	109	H23
川本町	邑智の川を美しくする会	72	H18
川本町	(株)小畑建設	7	H19
川本町	(株)江ノ川開発	20	H19
川本町	（有）才木建設	7	H19
川本町	新和建設（有）	2	H19
川本町	第一建設（有）	4	H19
川本町	（有）出合組	8	H19
川本町	（有）的場組	16	H19
川本町	邑三建設（株）	26	H19
川本町	平成建設（有）	10	H19
川本町	松井土建（有）	7	H19
川本町	谷町自治会	150	H22
川本町	大鵬建設有限会社	5	H22
川本町	古市環境の会	22	H23
美郷町	漆谷建設（株）	17	H19
美郷町	（有）西村土木	8	H19
美郷町	（株）日高組	14	H19
美郷町	（有）三上建設	5	H19
美郷町	和田建設	5	H19
美郷町	（有）磯野組	22	H19
美郷町	上原土木（有）	11	H19
美郷町	邑東建設（有）	12	H19
美郷町	置名土木（有）	14	H19
美郷町	岡山産業（有）	15	H19
美郷町	神崎建設（有）	8	H19
美郷町	大社建設（株）	19	H19
美郷町	大五建設（有）	15	H19
美郷町	坂東建設	6	H19
美郷町	（有）福間工務店	16	H19
美郷町	村上建設	5	H19
美郷町	乙原自治会	20	H22
邑南町	日向実行組合	30	H16
邑南町	（有）河野建材	15	H19
邑南町	（有）小林建設	14	H19
邑南町	（有）寺本建設	19	H19
邑南町	（有）福井建設	11	H19
邑南町	（有）町田土建	15	H19
邑南町	（有）森脇組	12	H19
邑南町	（有）森商建設	9	H19
邑南町	（有）増田住建	20	H19
邑南町	坂之上建設（株）	9	H19
邑南町	羽須美建設（株）	10	H19
邑南町	（有）白川建設	8	H19
邑南町	（有）左右田建設	6	H19
邑南町	（有）寺本建設	7	H19
邑南町	（有）浜工務店	7	H19
邑南町	（有）堀田土木事業所	4	H19
邑南町	（株）溝辺組	12	H19
邑南町	（有）三宅建設	9	H19
邑南町	（有）山本建設	19	H19
邑南町	（有）和田組	6	H19
邑南町	飯田土建	5	H19
邑南町	石見工業（株）	44	H20
邑南町	宇都井区自治会	20	H22

本書に掲載した下表の地図は、国土地理院の地図を複製したものである。

図面一覧表

ページ	図番	タイトル
付・49	図7-2	河川改修状況図